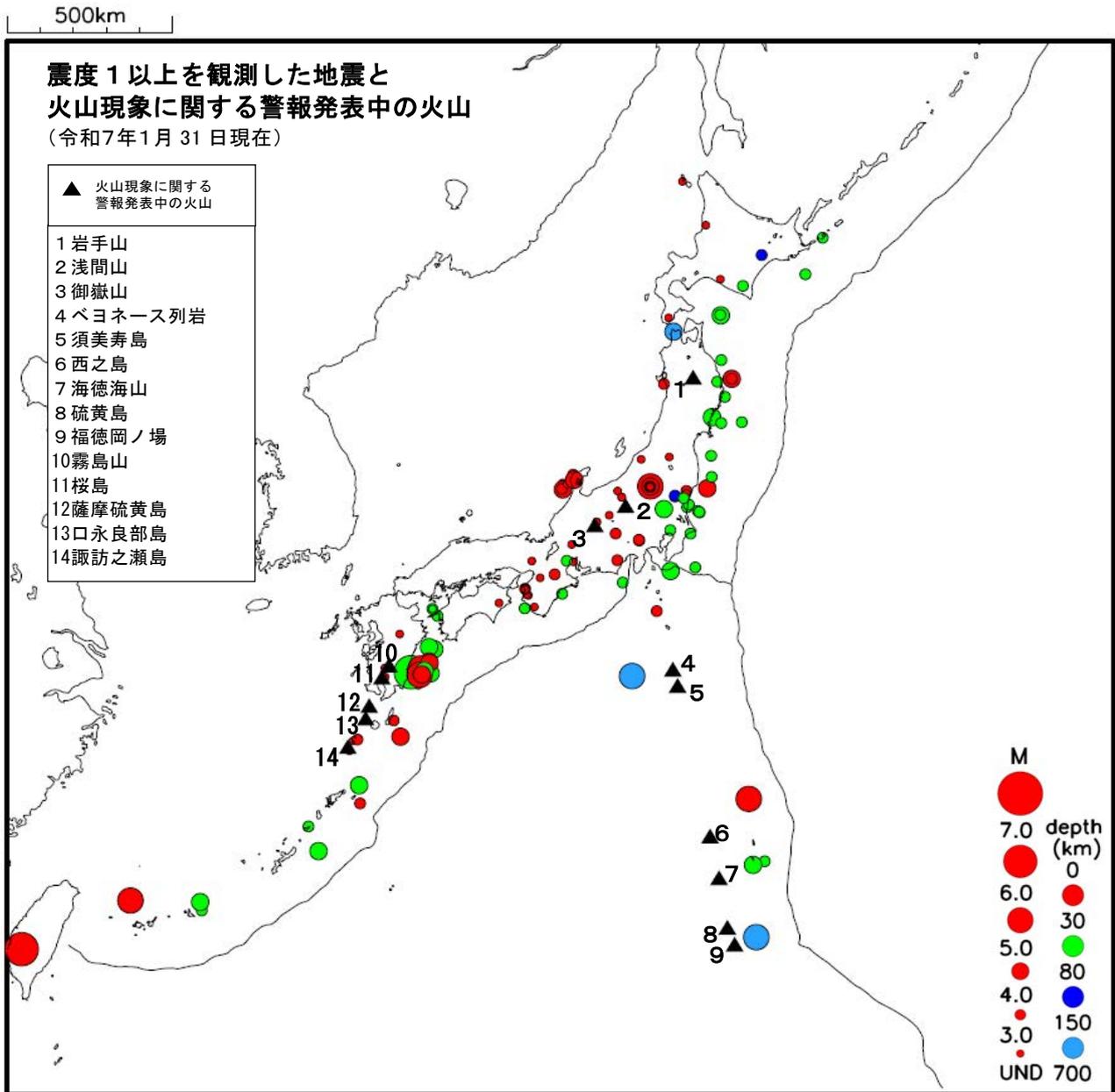


令和7年1月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

January 2025



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和7年2月11日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注** 令和7年2月9日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N= xx, yy/ZZ：図中表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	11
近畿・中国・四国地方の地震活動	19
九州地方の地震活動	20
沖縄地方の地震活動	21
その他の地域の地震活動	23
● 南海トラフ周辺の地殻活動	24
● 日本の主な火山活動	28
北海道地方の火山活動	40
東北地方の火山活動	42
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	44
近畿・中国・四国地方の火山活動	48
九州地方の火山活動	49
沖縄地方の火山活動	53
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	54
● 世界の主な地震	56
● 世界の主な火山活動	57
● 特集	
1. 2025年1月13日 日向灘の地震（2024年8月8日からの地震活動）	58
2. 2025年1月7日 チベット自治区（中国）の地震	81
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	86
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	109
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	110
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	111
5. 緊急地震速報の提供状況	113
6. 地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名	116

● 日本及びその周辺での主な地震活動

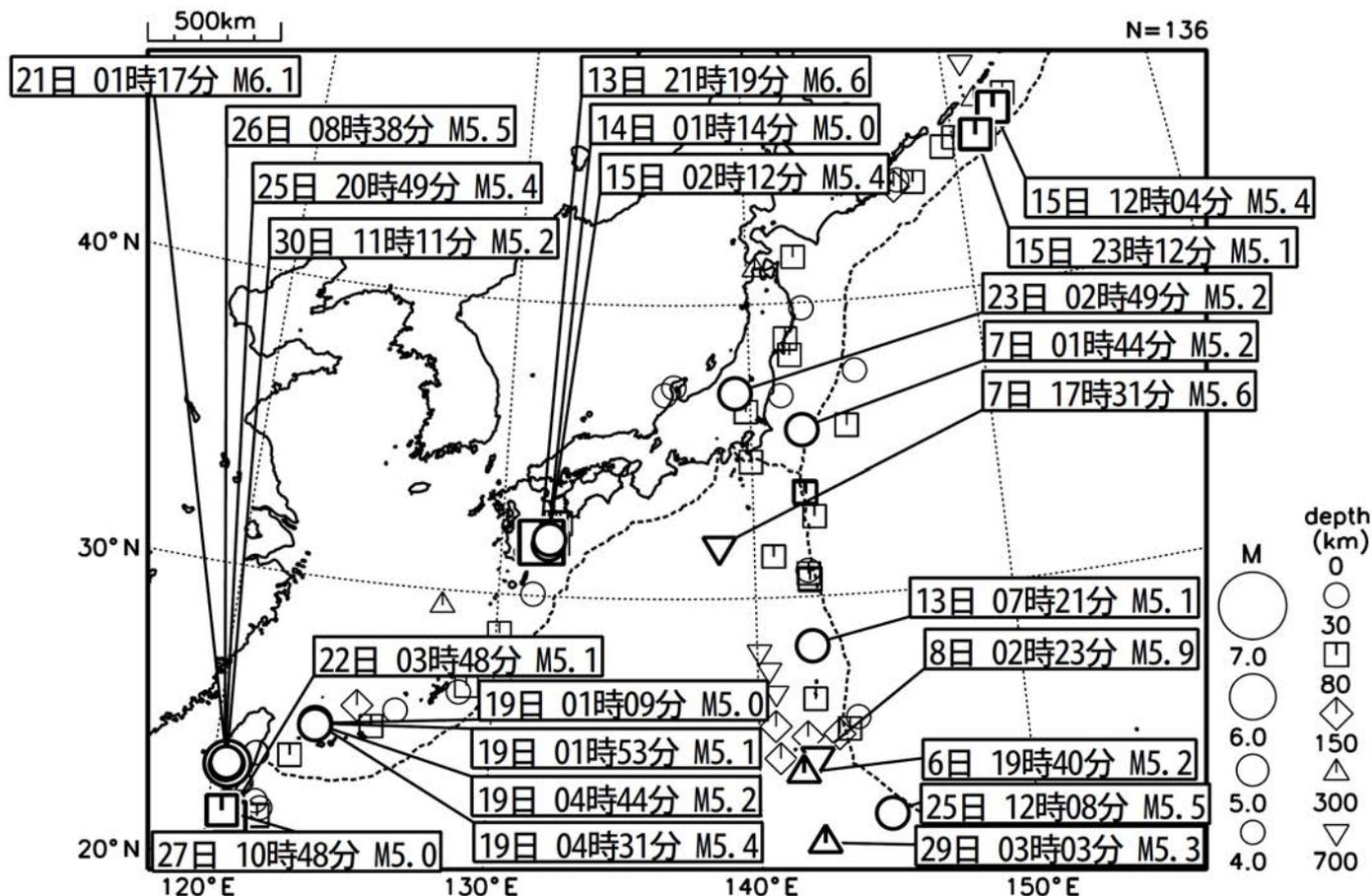


図1 令和7年1月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、熊本県球磨、宮崎県南部平野部及び宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2を観測したほか、鳥取県及び九州地方で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で23cm^(注2)の津波を観測するなど、高知県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）及び津波注意報を発表した。また、気象庁では、13日21時55分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、13日22時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、今回の地震は南海トラフ地震防災対策推進基本計画で示されたいずれの条件にも該当せず、南海トラフ地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる現象ではなかったことから、13日23時45分に南海トラフ地震臨時情報（調査終了）を発表した。この地震により、軽傷4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（1月21日17時00分現在、総務省消防庁による）。

23日02時49分に福島県会津の深さ4kmでM5.2の地震が発生し、福島県檜枝岐村で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び石川県で震度4～1を観測した。

令和7年（2025年）1月に日本国内で震度4以上を観測した地震は4回（2024年12月は2回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は136回（2024年12月は100回）であった（図1）。

1月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。1月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震は1回であった（2024年12月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年1月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	1 13 21 19	日向灘	6.6	6.7	M H S T	5弱：宮崎県 高鍋町上江* 新富町上富田 など1県4地点 津波注意報を高知県及び宮崎県に発表 津波観測：宮崎港（注7）で23cm（注8）など、 高知県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で 津波を観測 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級2を観測 南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）を発表 被害：軽傷4人、住家一部破損2棟（1月21 日17時00分現在、総務省消防庁による） 2024年8月8日から続く日向灘の地震活動 1月中に震度1以上を観測する地震が16回 （震度5弱：1回、震度4：1回、震度3： 1回、震度2：7回、震度1：6回）（注9）	4、58～ 80
	1 14 1 14	日向灘	5.0	-	3：熊本県 産山村山鹿* 宮崎県 高千穂町三田井 宮崎美郷町田代*	
	1 15 2 12	日向灘	5.4	5.4	. . S .	4：宮崎県 宮崎市松橋*	
2	1 21 1 17	台湾付近	6.1	6.1	M . . .	1：沖縄県 石垣市平久保 与那国町久部良 竹富町黒島	22
3	1 23 2 49	福島県会津	5.2	4.8	. . S .	5弱：福島県 檜枝岐村上河原* 2025年1月21日から続く福島県会津の地震活 動 1月21日から31日までに震度1以上を観測す る地震が85回（震度5弱：1回、震度4：1 回、震度3：6回、震度2：24回、震度1： 53回）（注10）	4、5、 8、9
	1 23 8 9	福島県会津	4.7	4.5	. . S .	4：福島県 檜枝岐村上河原*	
4		「令和6年能登半島 地震」の地震活動				「令和6年能登半島地震」の地震活動 1月中に震度1以上を観測した地震が12回 （震度3：2回、震度2：2回、震度1：8 回）	12～18

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M：M6.0以上の地震、H：被害を伴った地震、S：震度4以上を観測した地震、T：津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）国土交通省港湾局の観測施設である。
- （注8）津波の観測値は後日の調査で変更する場合がある。
- （注9）表中の地震回数には、14日01時14分の地震（最大震度3）及び15日02時12分の地震（最大震度4）を含み、13日21時19分の地震の欄にまとめて記載している。
- （注10）表中の地震回数には、23日08時09分の地震（最大震度4）を含み、23日02時49分の地震の欄にまとめて記載している。

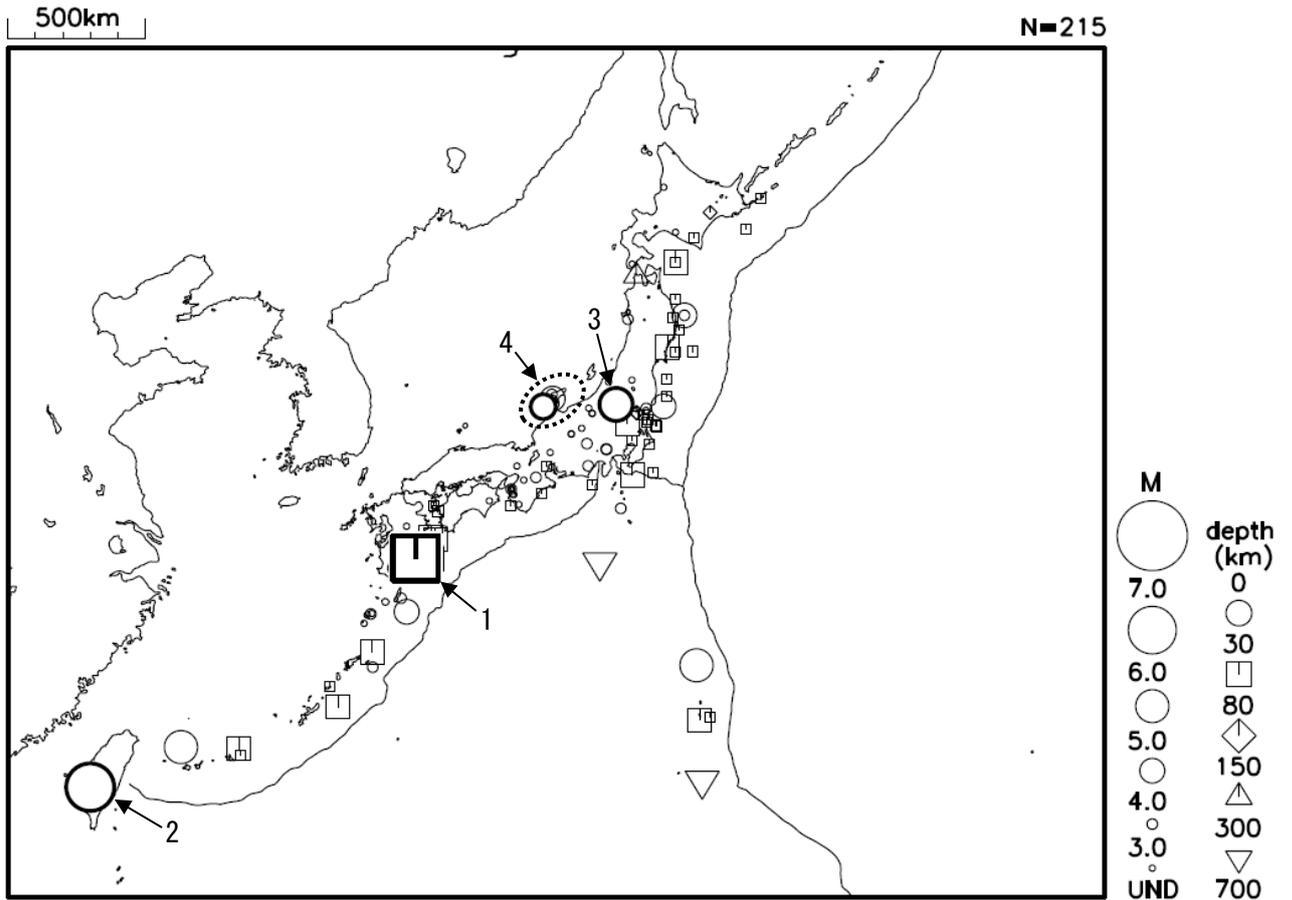


図2 令和7年1月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

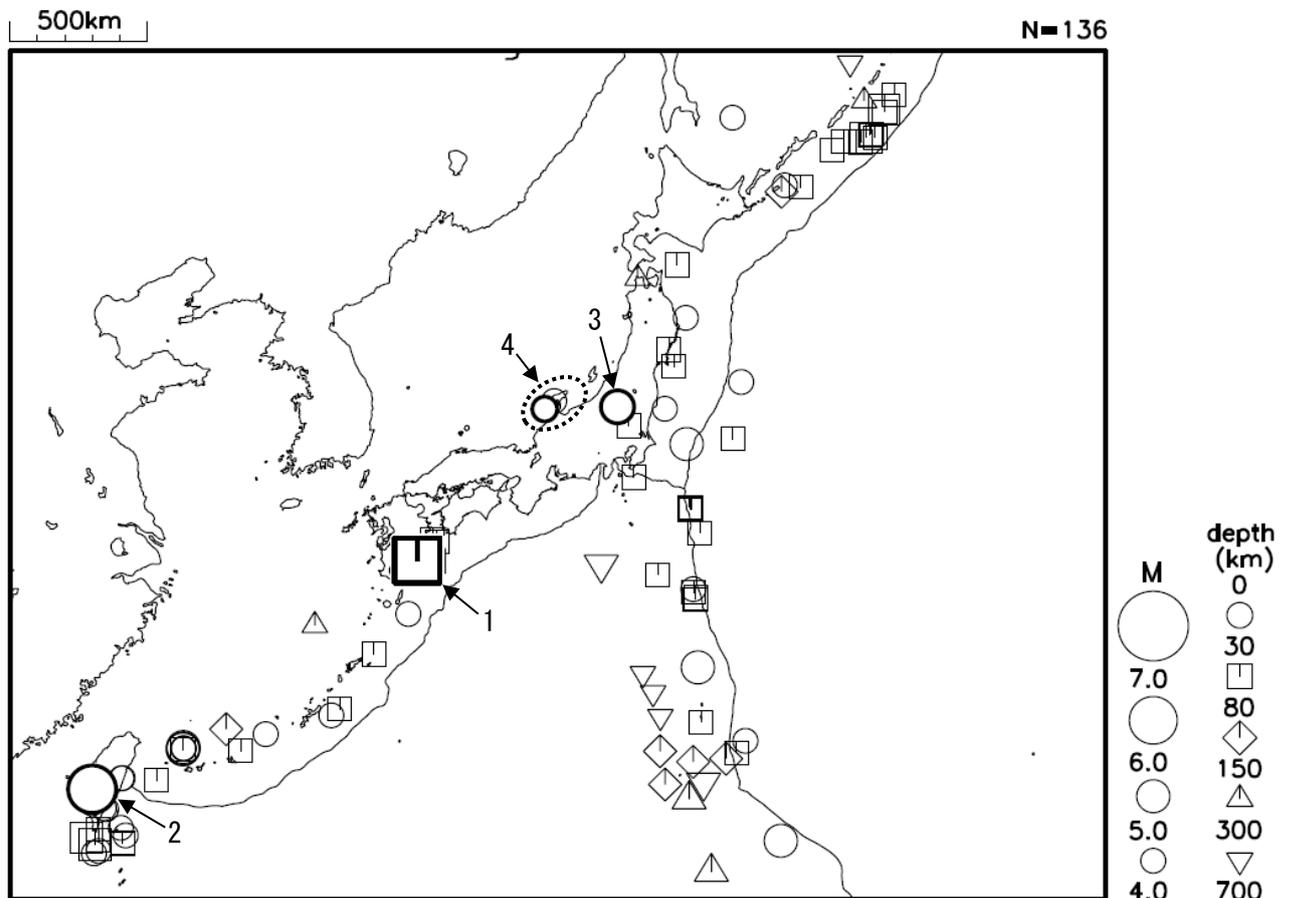
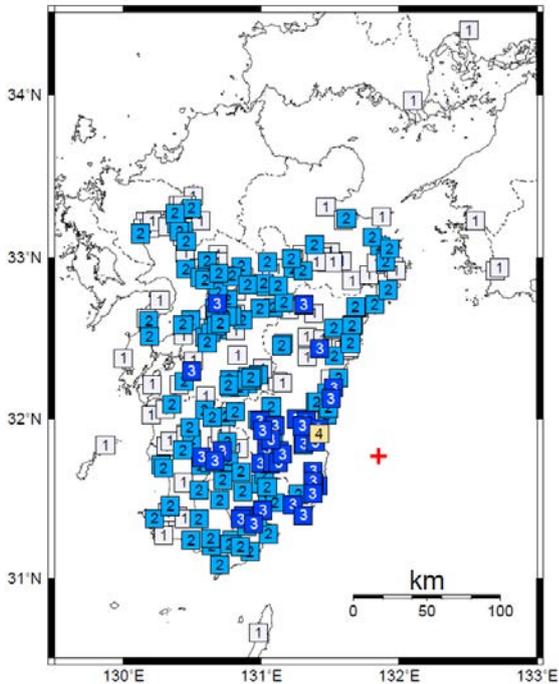


図3 令和7年1月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

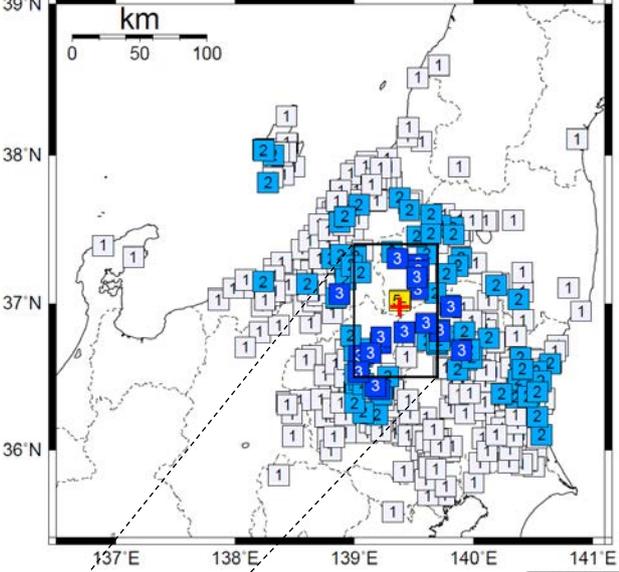
1月13日21時19分の地震
(No. 1)の震度分布図についてはp.67、68参照。

1 1月15日02時12分 日向灘
(M5.4、深さ29km、最大震度4)

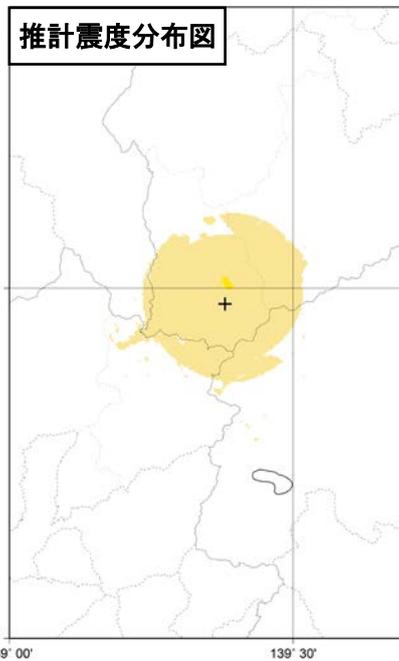
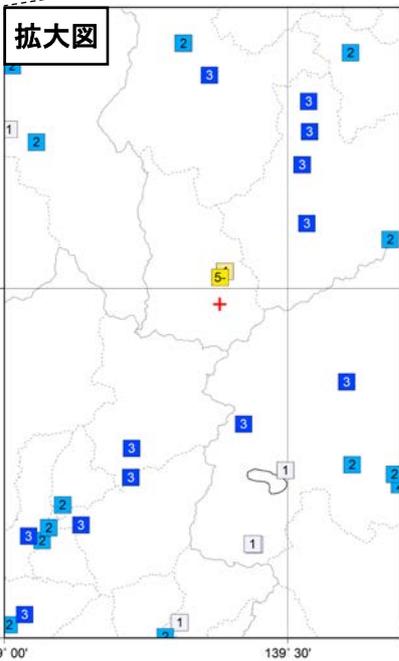


震度分布図
凡例
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1

3 1月23日02時49分 福島県会津
(M5.2、深さ4km、最大震度5弱)



震度分布図
凡例
5 震度5弱
4 震度4
3 震度3
2 震度2
1 震度1



推計震度分布図
凡例
5 震度5弱
4 震度4

※本推計震度分布図は、地震発生当日に作成されたものである。

<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図4 震度分布図（続く）
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>)をご覧ください。

3 1月23日08時09分 福島県会津
(M4.7、深さ3km、最大震度4)

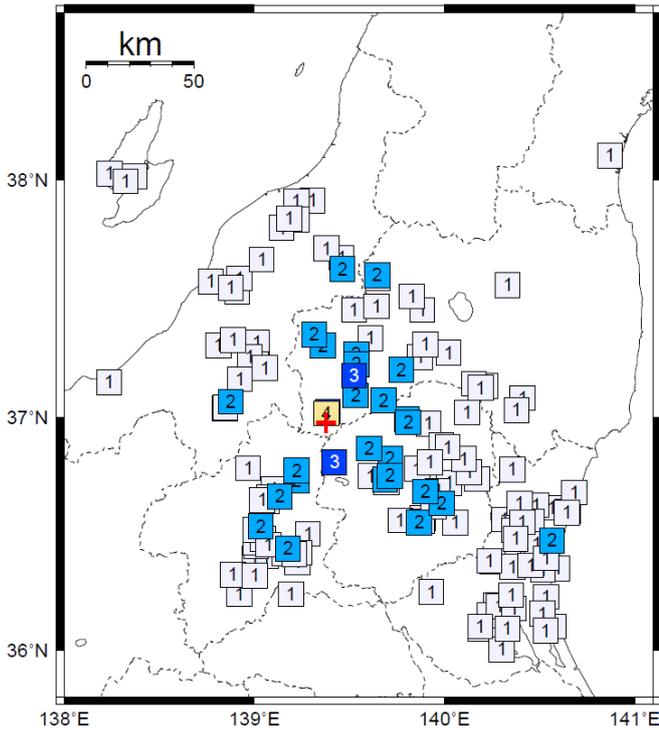


図4 震度分布図（続き）
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

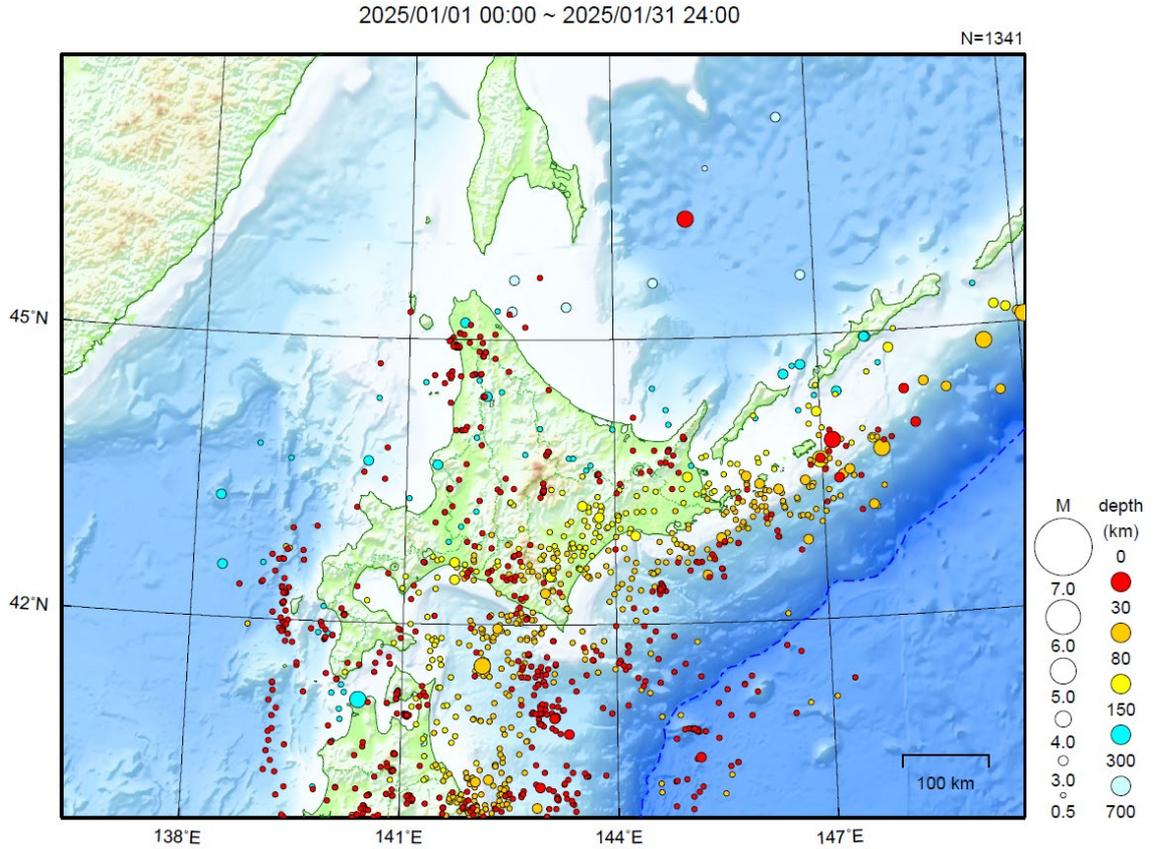


図5 北海道地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、M \geq 0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

1月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は10回（2024年12月は14回）であった。

1月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/01/31 24:00

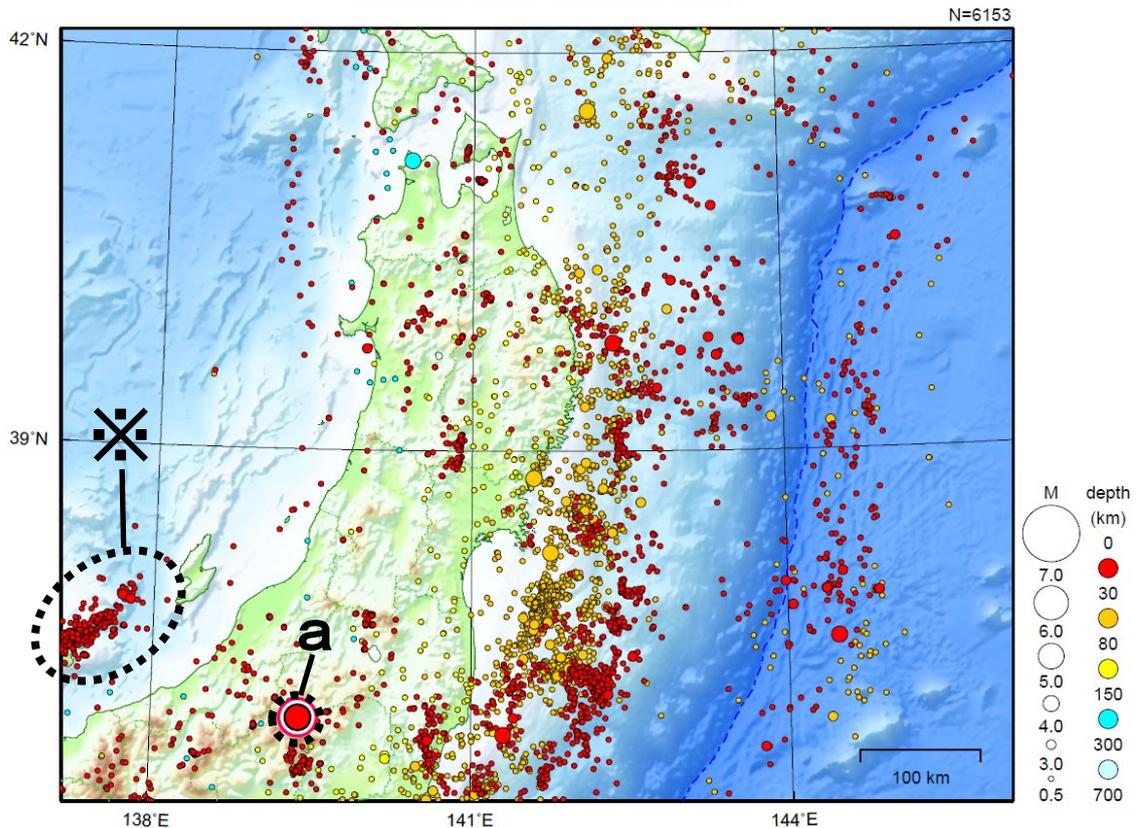


図6 東北地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

1月に東北地方で震度1以上を観測した地震は107回（2024年12月は35回）であった。
1月中の主な活動は次のとおりである。

- a 23日02時49分に福島県会津の深さ4kmでM5.2の地震が発生し、福島県檜枝岐村で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び石川県で震度3～1を観測した。また、同日08時09分にほぼ同じ場所の深さ3kmでM4.7の地震が発生し、福島県檜枝岐村で震度4を観測したほか、宮城県、福島県、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。福島県会津では、1月21日から31日までに、これらの地震を含めて震度1以上を観測した地震が85回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回）発生した（p.4、5、8、9参照）。

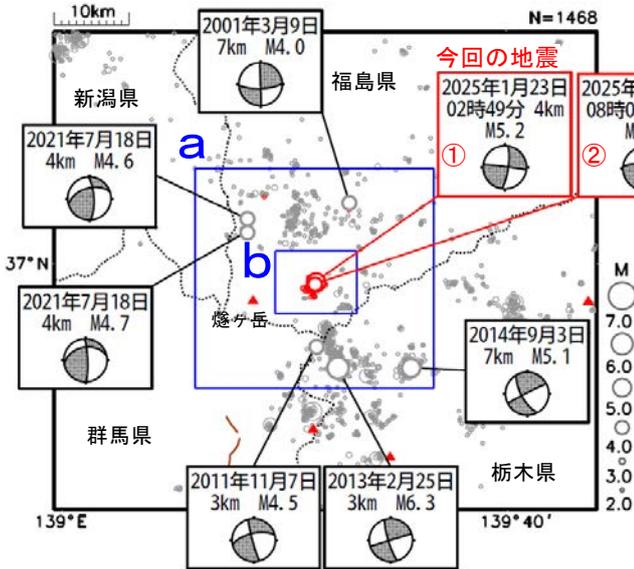
※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p.11～18参照）。

1月23日 福島県会津の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2025年2月9日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)

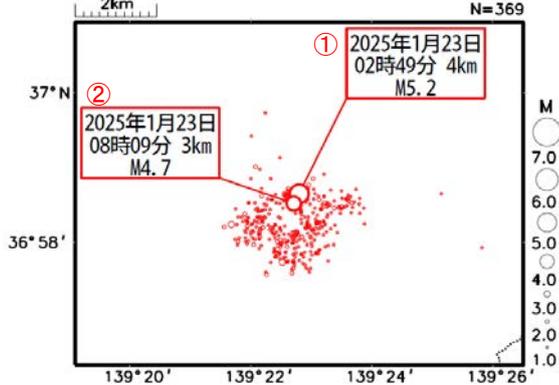
2025年1月以降に発生した地震を赤色で表示



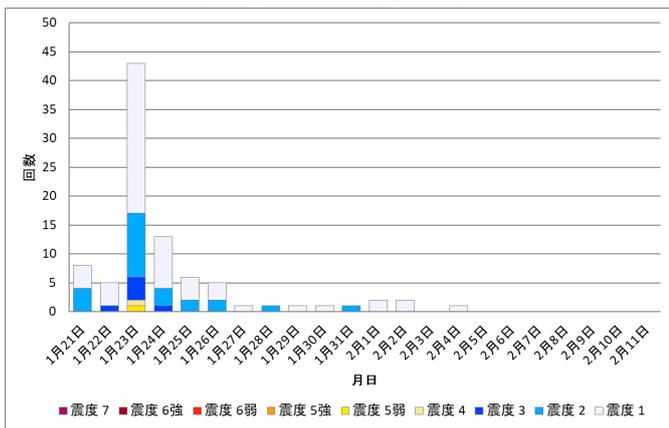
図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層、赤色の三角形は活火山を示す。

領域b内の拡大図

(2025年1月1日～2月9日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)



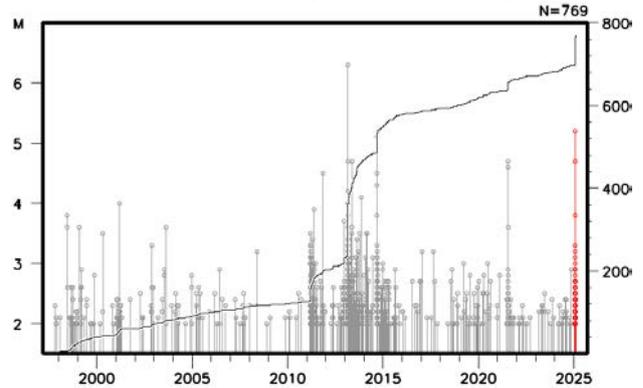
福島県会津の地震活動の日別地震回数グラフ
(1月21日～2月11日)



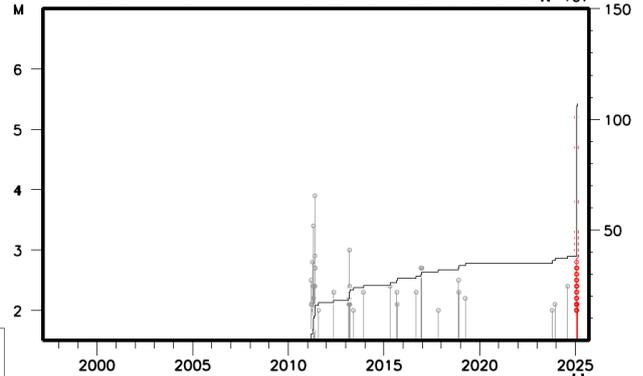
2025年1月23日02時49分に福島県会津の深さ4kmでM5.2の地震（最大震度5弱、図中①）が、同日の08時09分にはほぼ同じ場所の深さ3kmでM4.7の地震（最大震度4、図中②）が発生した。これらの地震は地殻内で発生した。発震機構は、いずれも北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。これらの地震の震央付近（領域b）では、1月21日から地震活動が活発化し、31日までに震度1以上を観測した地震が85回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回）発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、2013年2月25日にM6.3の地震（最大震度5強）が発生するなど、M4.0以上の地震が時々発生し、またその際にはまとまった地震活動がみられている。

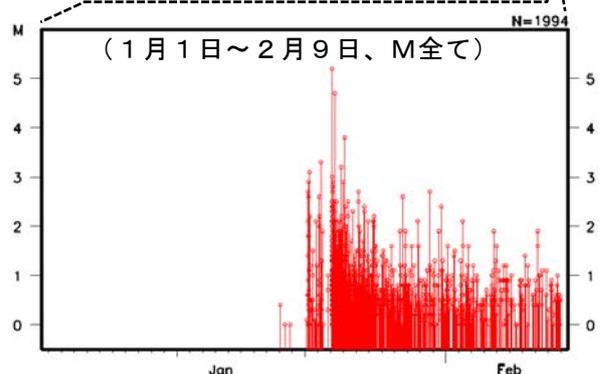
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図



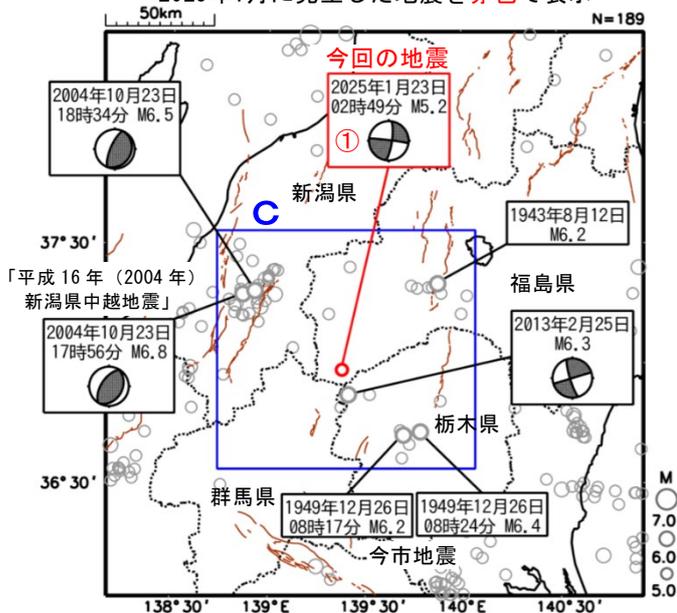
(1月1日～2月9日、M全て)



福島県会津の地震活動の最大震度別地震回数表
（1月21日～2月11日）

日別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		震度4以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	回数	累計	
1月21日	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0	
1月22日	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	13	0	0	
1月23日	26	11	4	1	1	0	0	0	0	43	56	2	2	
1月24日	9	3	1	0	0	0	0	0	0	13	69	0	2	
1月25日	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	75	0	2	
1月26日	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	80	0	2	
1月27日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	81	0	2	
1月28日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	82	0	2	
1月29日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	83	0	2	
1月30日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	84	0	2	
1月31日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	85	0	2	
2月1日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	87	0	2	
2月2日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	89	0	2	
2月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89	0	2	
2月4日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	90	0	2	
2月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
2月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	0	2	
	58	24	6	1	1	0	0	0	0	-	90	-	2	

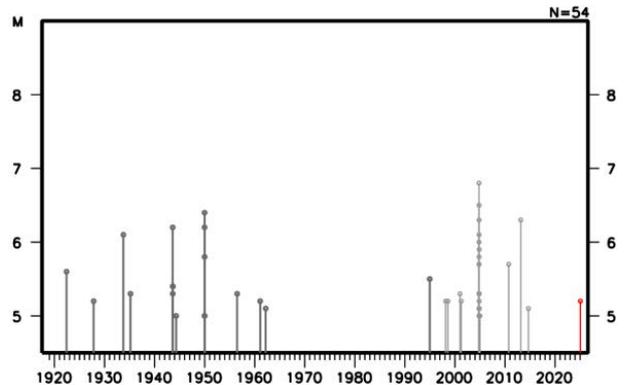
震央分布図
（1919年1月1日～2025年1月31日、
深さ0～50km、M≥5.0）
2025年1月に発生した地震を赤色で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1949年12月26日08時17分と08時24分に今市地震（M6.2、M6.4）が発生し、死者10人、負傷者163人、住家全壊290棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2004年10月23日に「平成16年（2004年）新潟県中越地震」（M6.8）が発生し、死者68人、負傷者4,805人、住家全壊3,175棟などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

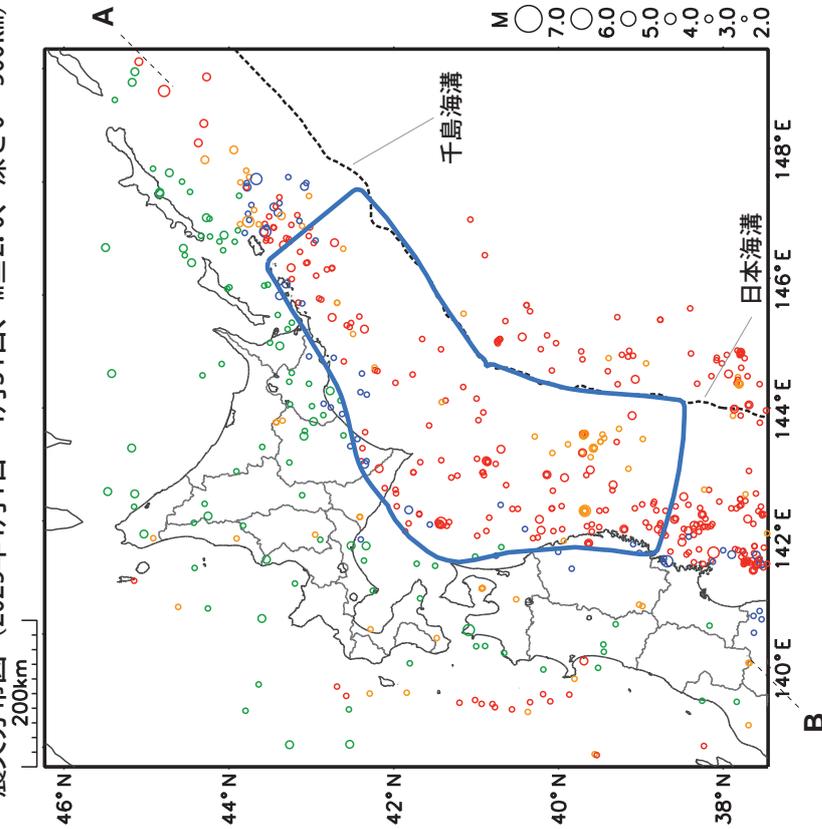
領域c内のM-T図



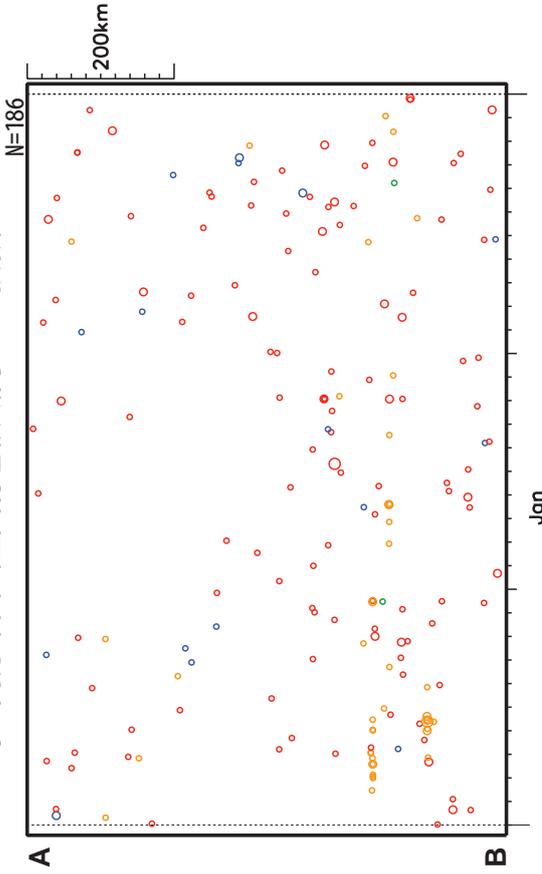
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年1月1日～1月31日

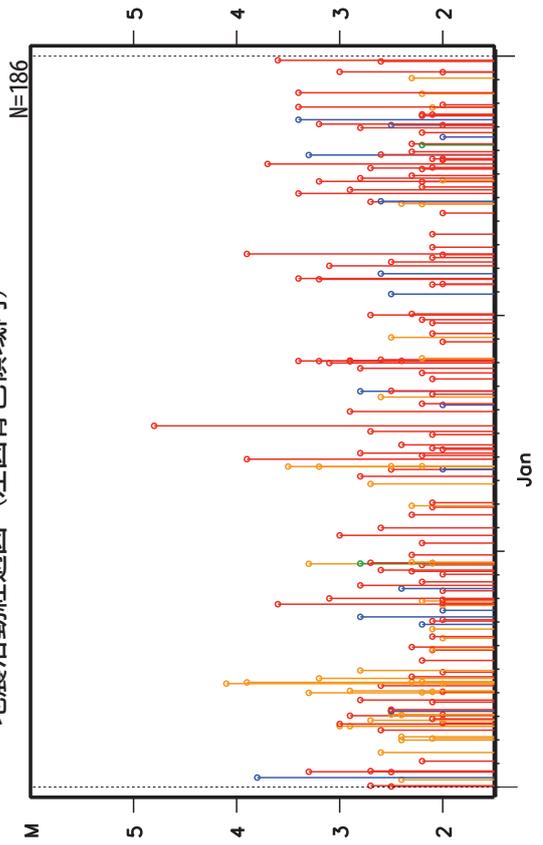
震央分布図（2025年1月1日～1月31日、M \geq 2.0、深さ0～500km）



時空間分布図 (左図青色領域内：A-B投影)



地震活動経過図 (左図青色領域内)



青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

[主な地震活動]

- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震（最大5つ）
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

— 特に目立った活動はありませんでした —

○関東・中部地方の地震活動

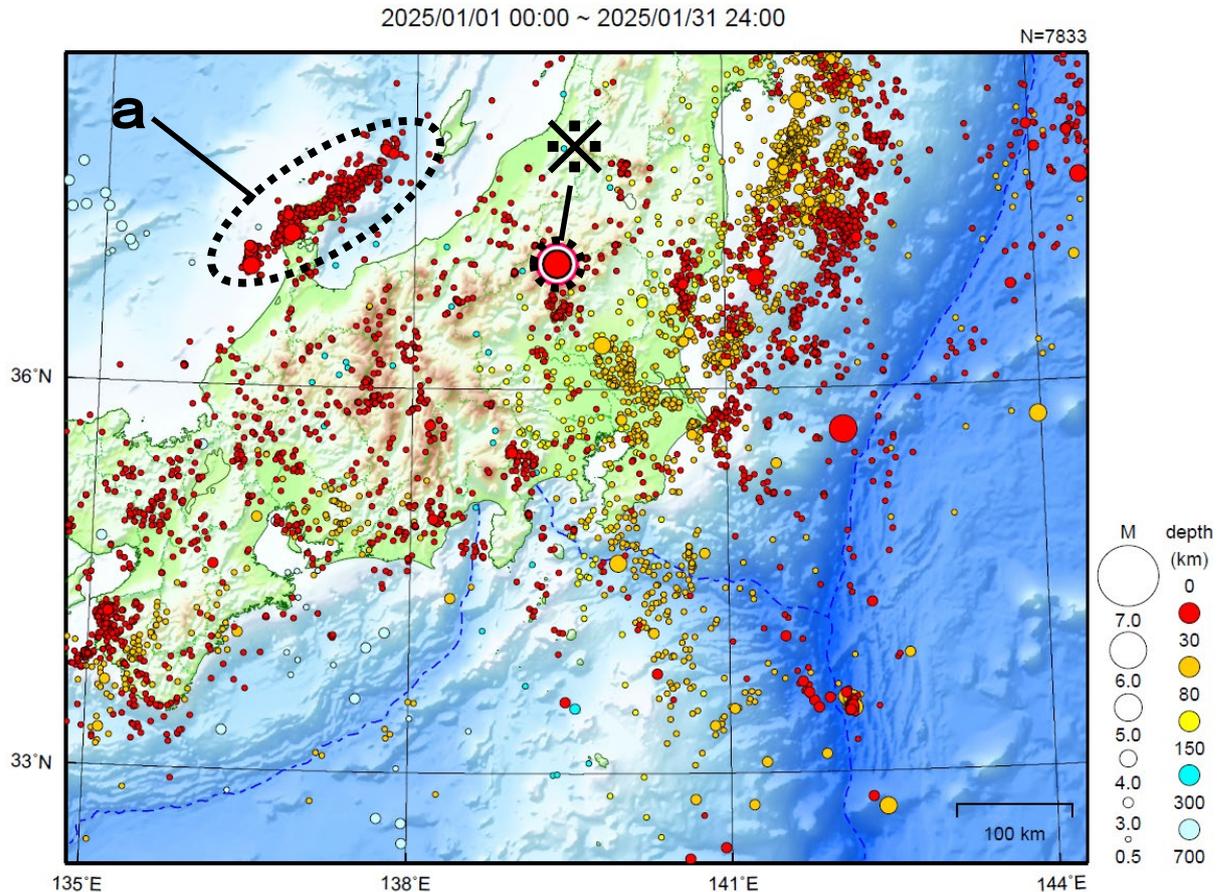


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

1月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は59回（2024年12月は81回）であった。

1月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、1月中に震度1以上を観測した地震が12回（震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回）発生した。このうち最大規模の地震は、16日21時22分に石川県西方沖の深さ13kmで発生したM4.1の地震で、石川県志賀町で震度3を観測したほか、富山県及び石川県で震度2～1を観測した。（p.12～18参照）。

※ 東北地方の地震活動を参照（p.4、5、7～9参照）。

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2025年1月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$)

震源のプロット

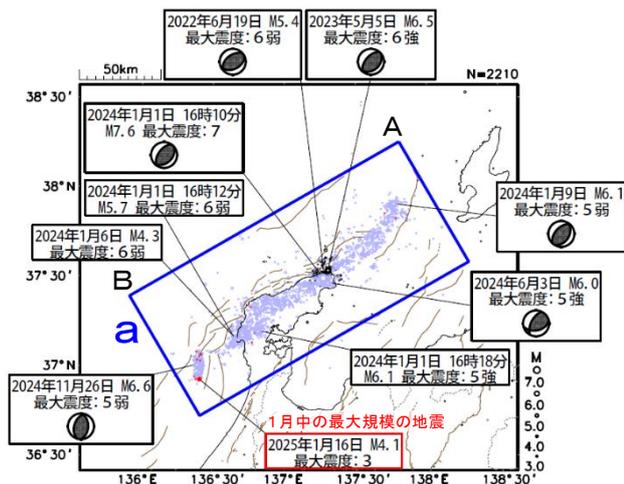
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～12月31日

赤色 2025年1月1日～31日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び1月中の最大規模の地震

図中の発震機構はCMT解



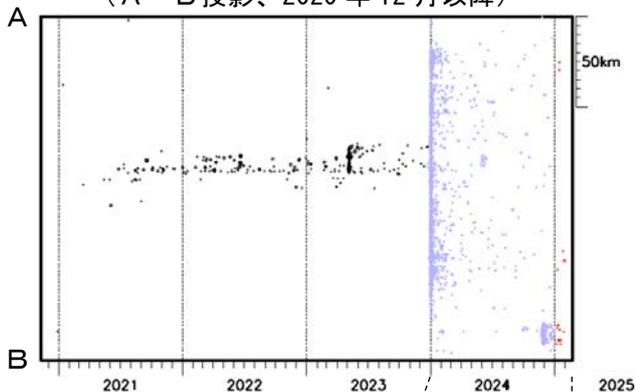
能登半島では2020年12月から地震活動が活発になっており、2023年5月5日には $M6.5$ の地震（最大震度6強）が発生していた。2023年12月までの活動域は、能登半島北東部の概ね30km四方の範囲であった。

2024年1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmで $M7.6$ の地震（最大震度7）が発生した後、地震活動はさらに活発になり、活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東－南西に延びる150km程度の範囲に広がっている。

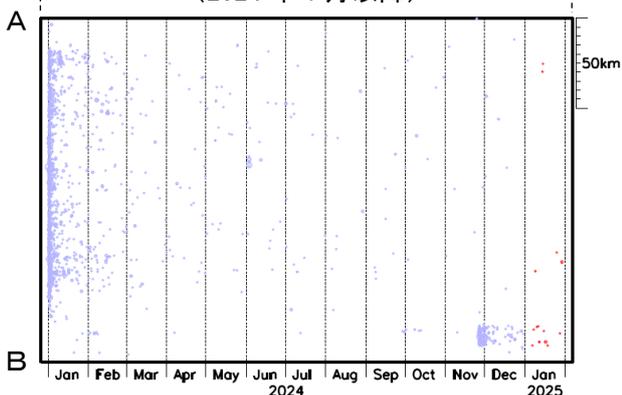
地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的に緩やかに減少してきているが、 $M7.6$ の地震後の地震活動域の西端の石川県西方沖で、2024年11月26日に $M6.6$ の地震（最大震度5弱）が発生し、1月中に震度1以上を観測した地震が12回（このうち、石川県西方沖の $M6.6$ の地震活動域で5回）発生するなど活発な状態が続いている。なお、1月中の最大規模の地震は、16日21時22分に石川県西方沖で発生した $M4.1$ の地震（最大震度3）である。

図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

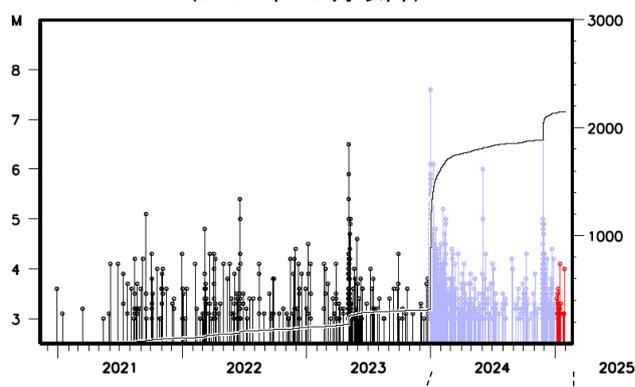
領域a内の時空間分布図
(A－B投影、2020年12月以降)



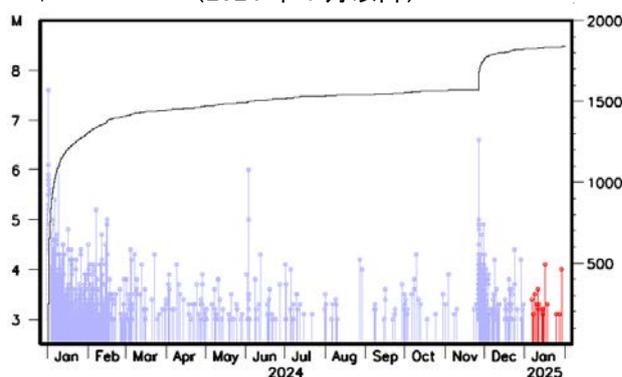
(2024年1月以降)



領域a内のM－T図及び回数積算図
(2020年12月以降)



(2024年1月以降)



令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

令和7年1月31日現在

「令和6年能登半島地震」の最大震度別地震回数表

（注）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

【令和6年1月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
1/1	131	134	66	19	4	4	1	0	1	360	360		
1/2	266	98	37	8	1	1	0	0	0	411	771		
1/3	116	39	16	4	0	2	0	0	0	177	948		
1/4	60	17	5	3	0	0	0	0	0	85	1033		
1/5	57	19	9	1	0	0	0	0	0	86	1119		
1/6	37	13	3	1	0	1	1	0	0	56	1175		
1/7	19	11	3	3	0	0	0	0	0	36	1211		
1/8	19	11	1	0	0	0	0	0	0	31	1242		
1/9	25	4	2	0	1	0	0	0	0	32	1274		
1/10	30	3	2	0	0	0	0	0	0	35	1309		
1/11	13	5	2	0	0	0	0	0	0	20	1329		
1/12	21	2	2	1	0	0	0	0	0	26	1355		
1/13	14	3	0	1	0	0	0	0	0	18	1373		
1/14	15	4	1	0	0	0	0	0	0	20	1393		
1/15	5	7	0	0	0	0	0	0	0	12	1405		
1/16	13	5	1	1	1	0	0	0	0	21	1426		
1/17	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11	1437		
1/18	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11	1448		
1/19	12	3	2	2	0	0	0	0	0	19	1467		
1/20	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	1476		
1/21	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1482		
1/22	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	1493		
1/23	5	1	2	0	0	0	0	0	0	8	1501		
1/24	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1505		
1/25	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1511		
1/26	8	0	1	1	0	0	0	0	0	10	1521		
1/27	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	1528		
1/28	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1534		
1/29	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1542		
1/30	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	1552		
1/31	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1558		
2/1	9	2	2	0	0	0	0	0	0	13	1571		
2/2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	1576		
2/3	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1582		
2/4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	1588		
2/5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	1593		
2/6	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	1595		
2/7	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1603		
2/8	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	1609		
2/9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	1614		
2/10	2	5	0	0	0	0	0	0	0	7	1621		
2/11	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	1627		
2/12	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1633		
2/13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1634		
2/14	6	1	0	1	0	0	0	0	0	8	1642		
2/15	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7	1649		
2/16	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	1654		
2/17	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1658		
2/18	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1664		
2/19	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1667		
2/20	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1671		
2/21	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	1675		
2/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1676		
2/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1676		
2/25	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1680		
2/26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1683		
2/27	8	0	2	0	0	0	0	0	0	10	1693		
2/28	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1699		
2/29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1702		
3/1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1704		
3/2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1706		
3/3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1711		
3/4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	1716		
3/5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	1720		
3/6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1722		
3/7	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1726		
3/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1728		
3/9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1731		
3/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1731		
3/11	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1734		
3/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1735		
3/13	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1737		
3/14	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1743		
3/15	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1745		
3/16	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1748		
3/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1748		
3/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1749		
3/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1751		
3/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1752		
3/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1752		
3/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1753		
3/23	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1756		

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

3/24	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1759
3/25	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1762
3/26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1764
3/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1765
3/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1766
3/29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1768
3/30	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1770
3/31	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1772
4/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1772
4/2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1775
4/3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1776
4/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1776
4/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1777
4/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1778
4/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1780
4/8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1781
4/9	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1787
4/10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1789
4/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1792
4/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1793
4/13	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1795
4/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1796
4/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1796
4/16	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1797
4/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1797
4/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1798
4/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1800
4/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1800
4/21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1804
4/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1805
4/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1805
4/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1806
4/25	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1808
4/26	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1810
4/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1811
4/28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1813
4/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1813
4/30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1817
5/1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1820
5/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1820
5/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1821
5/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1822
5/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1822
5/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1823
5/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1823
5/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1824
5/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1825
5/10	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1828
5/11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1829
5/12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1830
5/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1830
5/15	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1832
5/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1834
5/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1834
5/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1835
5/19	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1837
5/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1837
5/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1838
5/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1838
5/24	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1839
5/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1840
5/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1841
5/27	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1842
5/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1843
5/29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1845
5/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
5/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1845
6/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1846
6/3	11	3	0	1	0	1	0	0	0	0	16	1862
6/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1864
6/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1865
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1865
6/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1866
6/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1867
6/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1868
6/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1868
6/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1869
6/12	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1870
6/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1870
6/14	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1871
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1871
6/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1873
6/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1874

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

6/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1874
6/21	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1877
6/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1877
6/27	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1879
6/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1880
6/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
6/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1880
7/1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1883
7/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1883
7/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1884
7/4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1886
7/5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1887
7/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1887
7/7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1890
7/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1890
7/10	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1893
7/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1893
7/15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1895
7/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1895
7/22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1897
7/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1897
7/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1898
7/31	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1900
8/1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1901
8/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1901
8/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1902
8/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1902
8/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1903
8/6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1906
8/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1906
8/8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1907
8/9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1909
8/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1909
8/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1910
8/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1910
8/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1911
8/19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1912
8/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1912
8/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1913
8/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1913
8/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1915
8/28	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1916
8/29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1918
8/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
8/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1918
9/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1919
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1919
9/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1921
9/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1922
9/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922
9/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1922

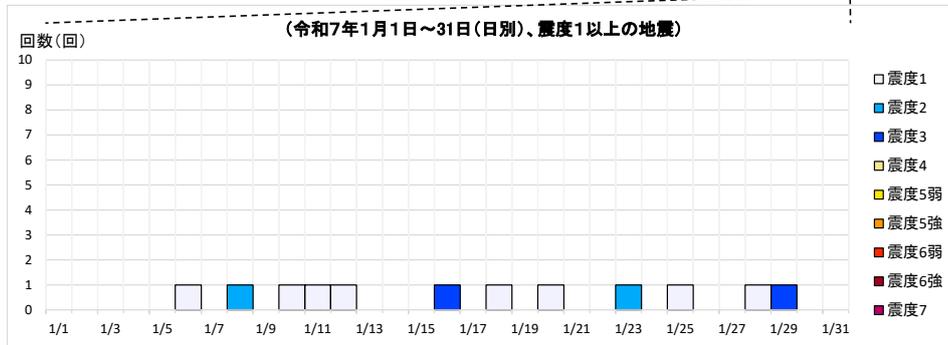
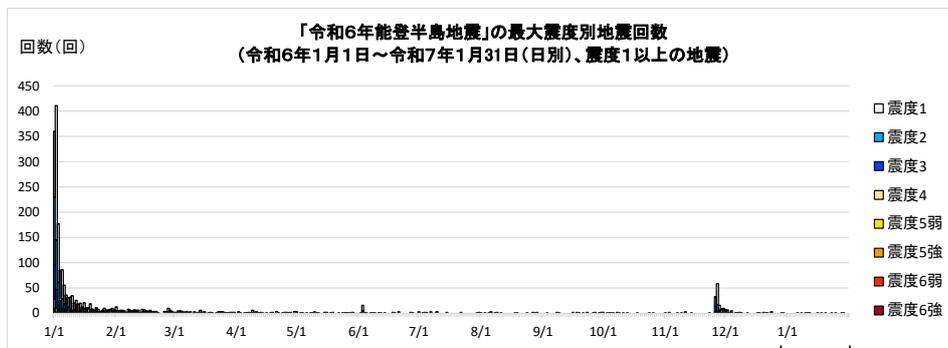
令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

9/16	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1924
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1924
9/18	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1926
9/19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1927
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1927
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1928
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1928
9/23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1930
9/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1930
9/26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1931
9/27	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1933
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1933
9/29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1934
9/30	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1936
10/1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1938
10/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1938
10/3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1939
10/4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1940
10/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1941
10/6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1942
10/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1942
10/8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1944
10/9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1945
10/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1945
10/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1946
10/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1946
10/13	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1947
10/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1947
10/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1948
10/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1948
10/24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1949
10/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1949
10/26	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1950
10/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
10/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1950
11/1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1951
11/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1951
11/3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1953
11/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1953
11/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1954
11/8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1954
11/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1955
11/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1955
11/11	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1958
11/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1958
11/14	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1959
11/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1959
11/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1960
11/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1960
11/26	19	12	1	0	1	0	0	0	0	0	33	1993
11/27	42	15	2	0	0	0	0	0	0	0	59	2052
11/28	11	3	1	1	0	0	0	0	0	0	16	2068
11/29	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2076
11/30	3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	10	2086
12/1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2093
12/2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2100
12/3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2101
12/4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2106
12/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2106
12/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2107
12/7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2108
12/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2110
12/9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2111
12/10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2111
12/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2112

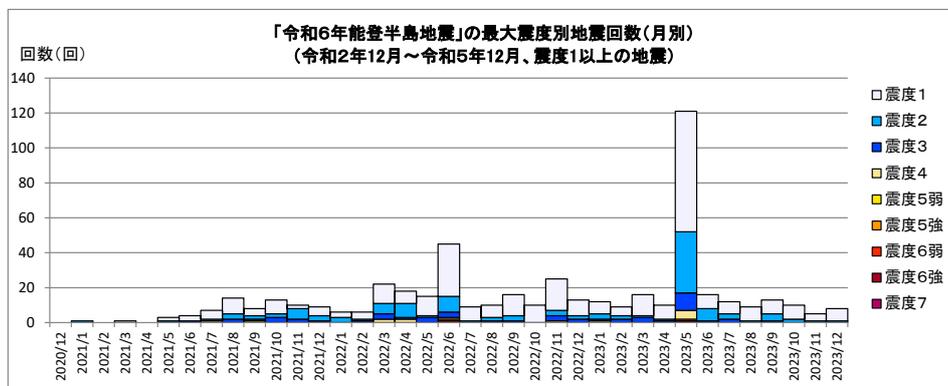
令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

12/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2112
12/17	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2113
12/18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2114
12/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2114
12/20	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2116
12/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2117
12/22	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2118
12/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2118
12/24	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	2121
12/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2121
12/29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2122
12/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2123
12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2123
1/6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2124
1/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2124
1/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2125
1/9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2125
1/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2126
1/11	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2127
1/12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2128
1/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2128
1/16	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2129
1/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2129
1/18	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2130
1/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2130
1/20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2131
1/21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131
1/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2131
1/23	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2132
1/24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2132
1/25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2133
1/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133
1/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2133
1/28	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2134
1/29	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2135
1/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135
1/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2135
総計(2024年1月1日～2025年1月31日)	1335	538	192	50	8	9	2	0	1		2135

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

年別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	0	506	506

2023/6/1～12/31の震度1以上を観測した回数
合計73回
月平均10.4回
月中央値10.0回

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506
2024/1/1 - 31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064
2024/2/1 - 29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208
2024/3/1 - 31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278
2024/4/1 - 30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323
2024/5/1 - 31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351
2024/6/1 - 30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386
2024/7/1 - 31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406
2024/8/1 - 31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424
2024/9/1 - 30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442
2024/10/1 - 31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456
2024/11/1 - 30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592
2024/12/1 - 31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629
2025/1/1 - 31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641
総計(2020/12/1～2025/1/31)	1655	657	241	63	9	11	3	1	1	2641	2641

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/01/31 24:00

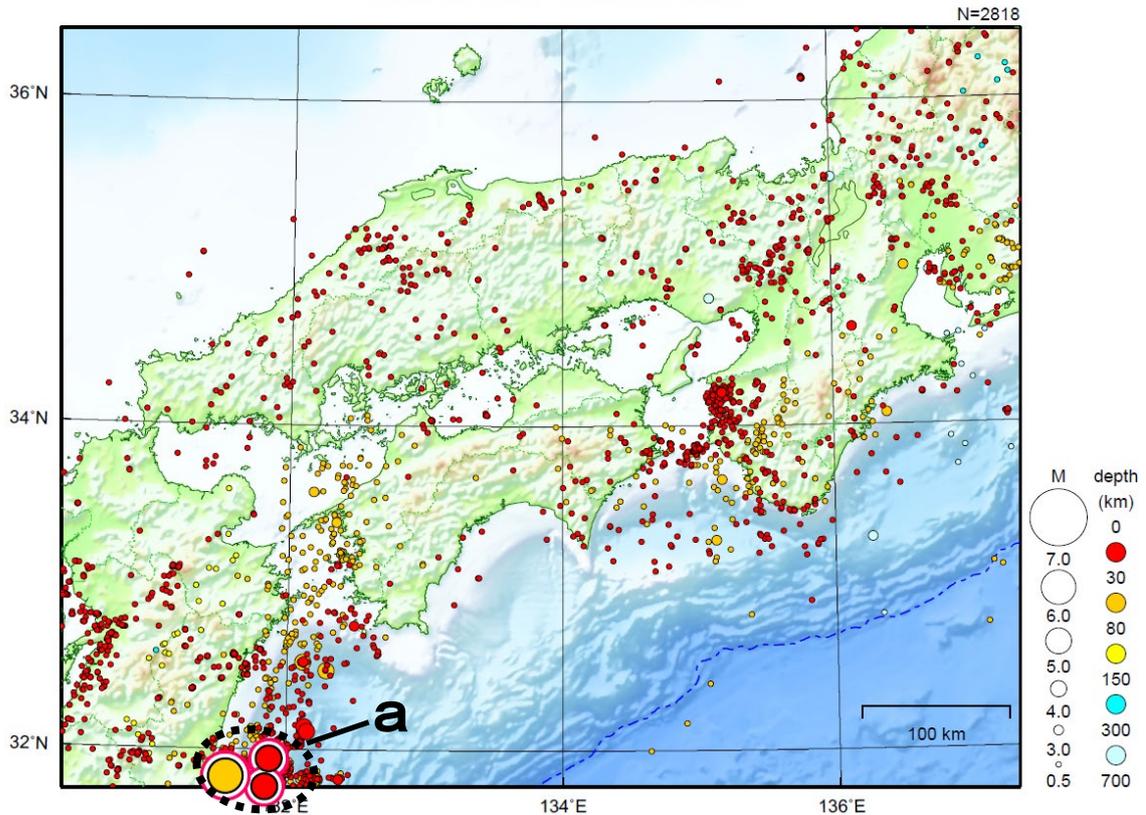


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

【概況】

1月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は27回（2024年12月は15回）であった。

1月中の主な活動は次のとおりである（他地方で発生し、この地方で津波を観測した地震を含む）。

- a 13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、熊本県球磨、宮崎県南部平野部及び宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2を観測したほか、鳥取県及び九州地方で長周期地震動階級1を観測した。この地震により宮崎県の宮崎港^(注1)で23cm^(注2)の津波を観測するなど、高知県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、軽傷4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（2025年1月21日17時00分現在、総務省消防庁による）（p. 20、58～80参照）。
近畿・中国・四国地方では、この地震により高知県の土佐清水で13cm^(注2)など、愛媛県及び高知県で津波を観測した。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

○九州地方の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/01/31 24:00

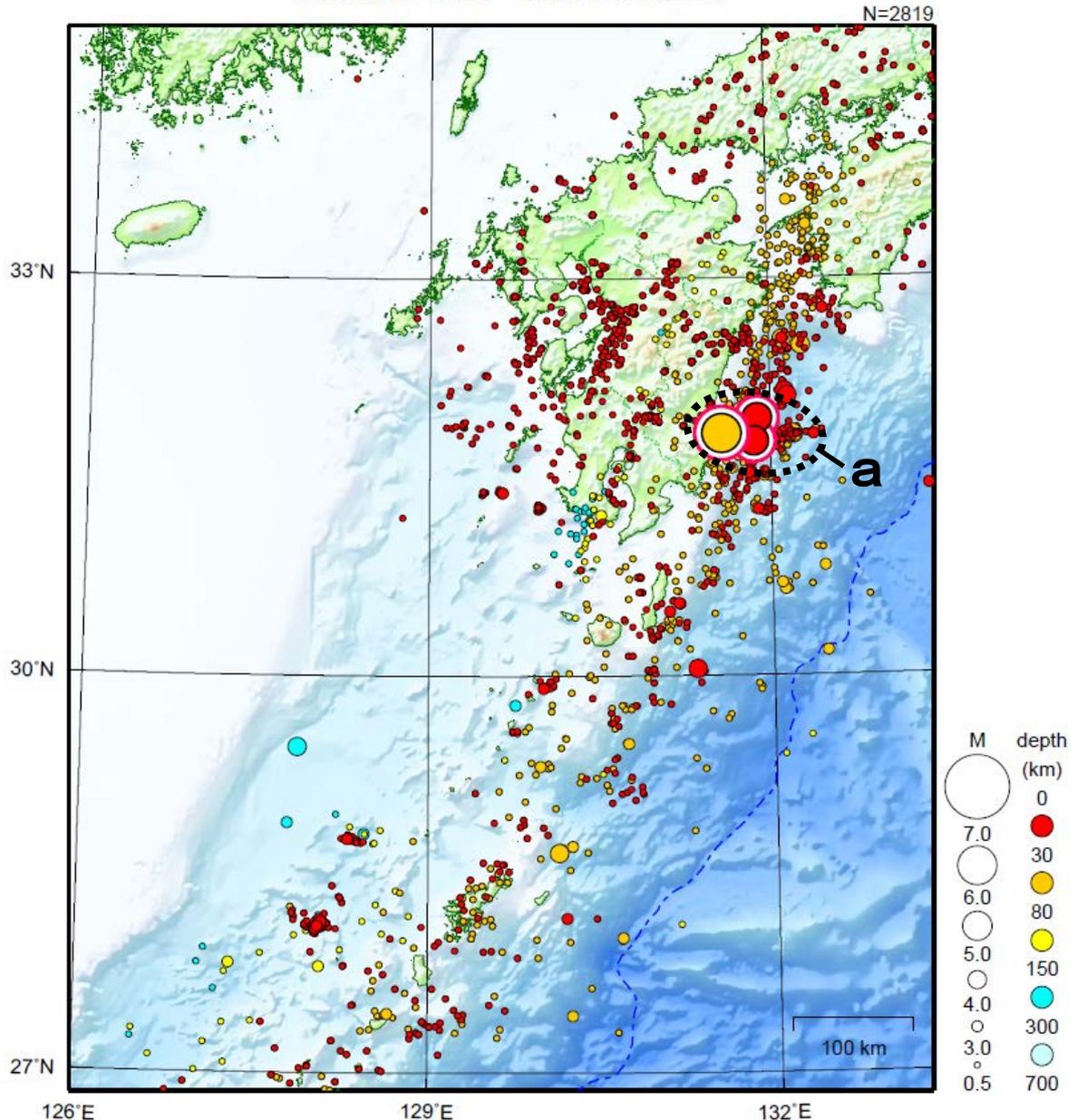


図9 九州地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、M≥0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用
[概況]

1月に九州地方で震度1以上を観測した地震は35回（2024年12月は20回）であった。

1月中の主な活動は次のとおりである。

- a 13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、この地震により熊本県球磨、宮崎県南部平野部及び宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で23cm^(注2)の津波を観測するなど、高知県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震の震源付近では、1月中

に震度1以上を観測した地震が16回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：6回）発生した。この地震により、軽傷4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（2025年1月21日17時00分現在、総務省消防庁による）（p. 4、58～80参照）。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

○沖縄地方の地震活動

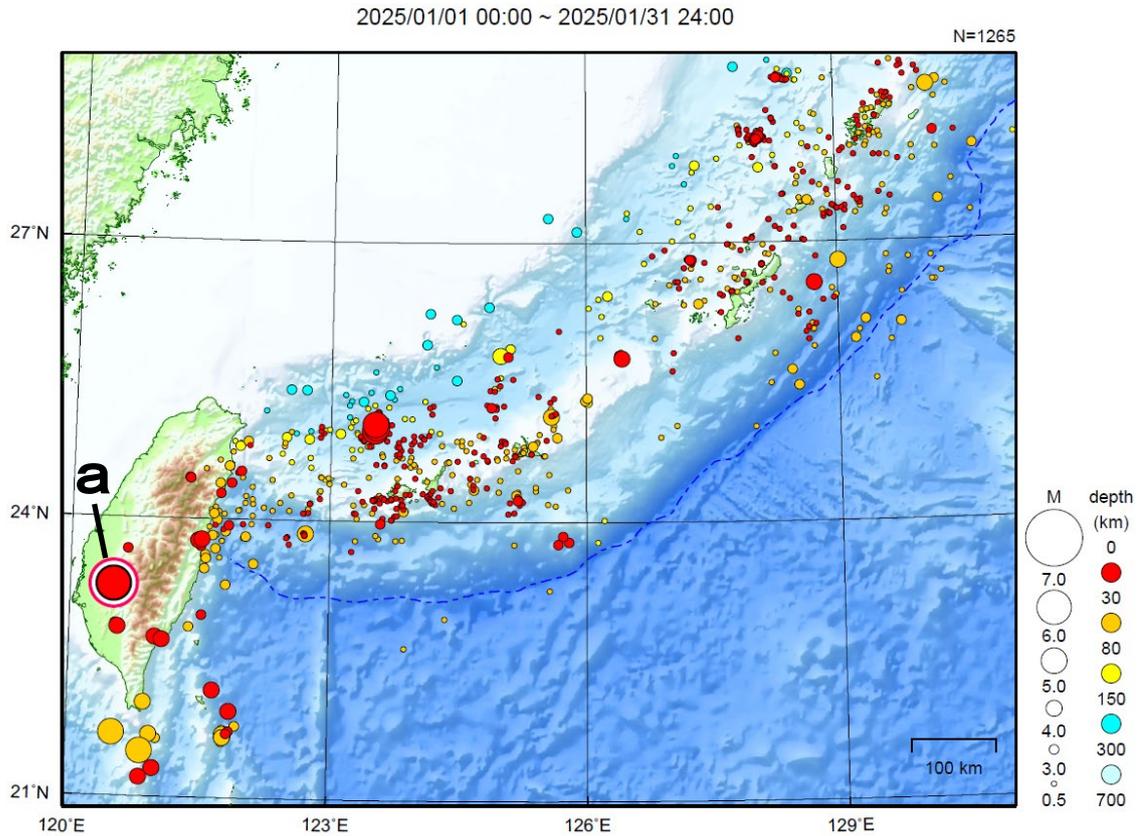


図10 沖縄地方の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

1月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回であった（2024年12月はなし）。
1月中の主な活動は次のとおりである。

- a 21日01時17分に台湾付近でM6.1の地震が発生し、与那国島から石垣島にかけて震度1を観測した（p.22参照）。

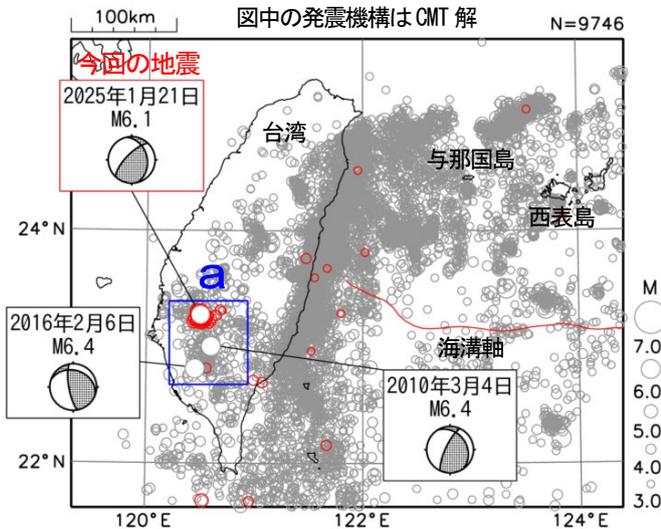
1月21日 台湾付近の地震

震央分布図

(2009年9月1日～2025年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2025年1月の地震を赤く表示

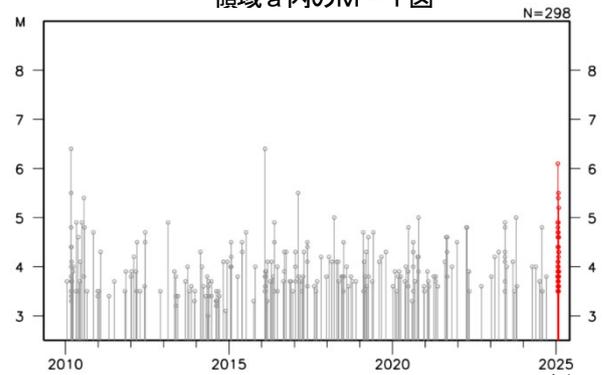
図中の発震機構はCMT解



2025年1月21日01時17分に台湾付近でM6.1の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度1）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である。

2009年9月以降の活動をみると、この地震の震央付近（領域a）では、2016年2月6日にM6.4の地震が発生するなど、M6.0以上の地震が3回発生した。

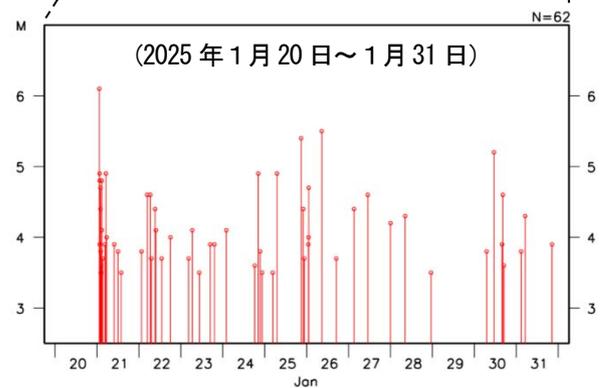
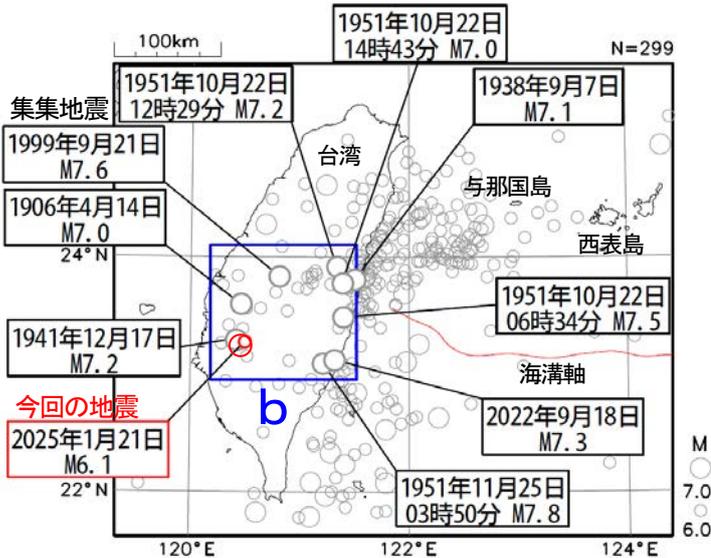
領域a内のM-T図



震央分布図

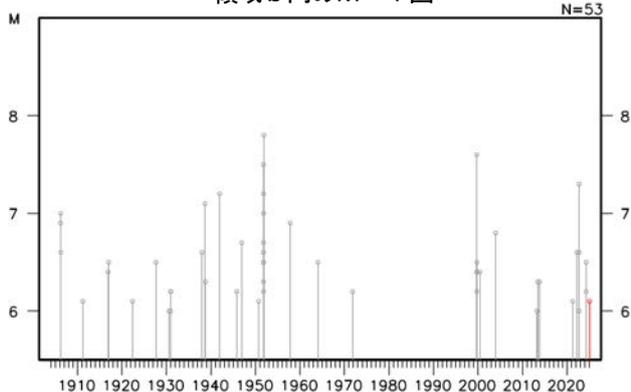
(1904年1月1日～2025年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

2025年1月の地震を赤く表示



2020年までの地震の震源要素はISC-GEM、
2021年以降の地震の震源要素は気象庁による

領域b内のM-T図



1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1999年9月21日に集集地震（M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害が生じた（被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による）。

○その他の地域の地震活動

2025/01/01 00:00 ~ 2025/01/31 24:00

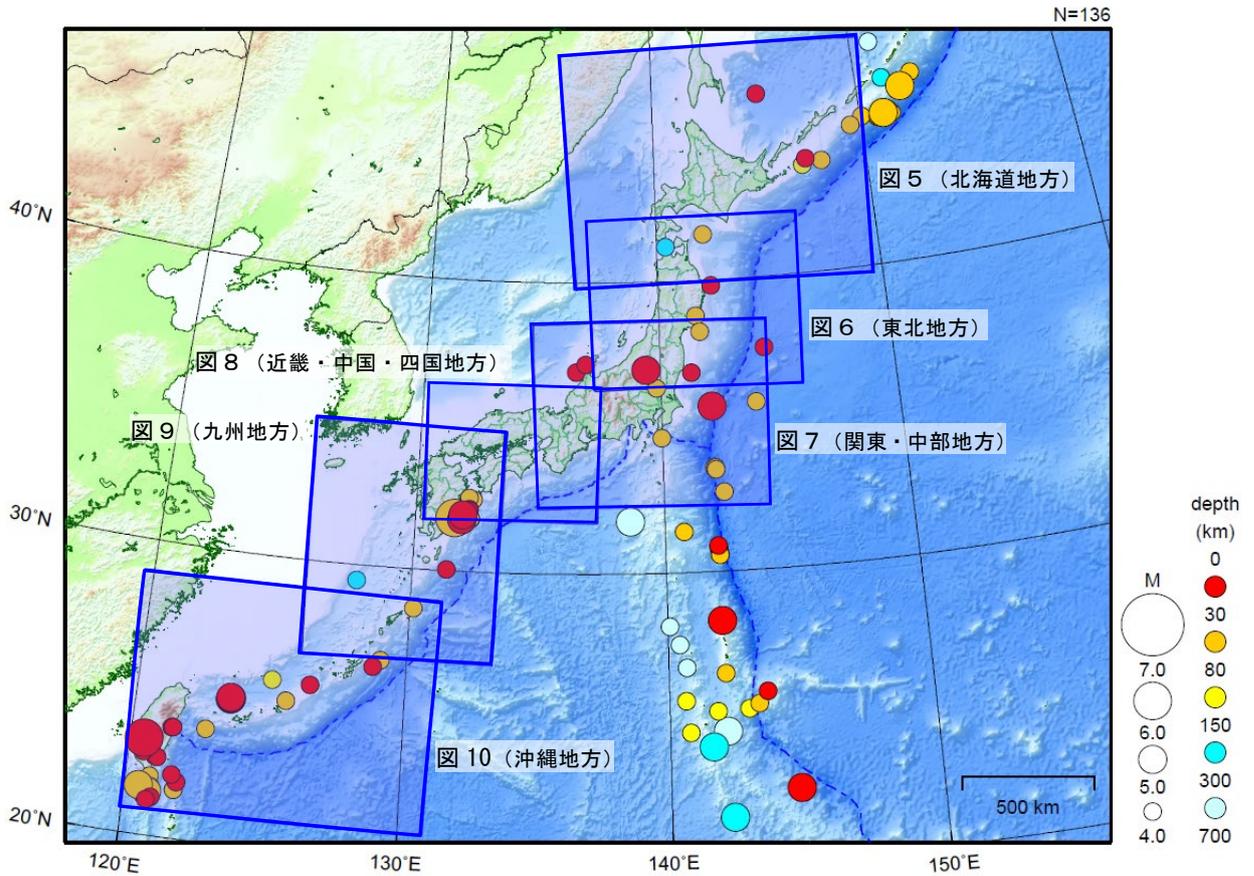


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年1月1日～1月31日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

1月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回（2024年12月は3回）であった。

1月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第90回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第468回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年2月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.27に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が80%程度であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

1月13日21時19分に日向灘の深さ36kmを震源とするM6.6（モーメントマグニチュードMw6.7）の地震が発生しました。この地震は、発震機構が西北西・東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

(1) 四国東部：1月3日から1月10日

(2) 東海から紀伊半島北部：1月24日から2月3日

これらとは別にプレート境界付近で浅部超低周波地震を観測しています。

(3) 日向灘およびその周辺域：1月10日から1月下旬

2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

GNSS観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

GNSS－音響測距結合方式の海底地殻変動観測によると、2025年1月13日の地震の震央に比較的近い複数の観測点について、この地震の発生前後で有意な地殻変動は観測されませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記(1)(2)の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しています。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。また、上記(2)の活動域では、(2)の期間の前（1月10日から1月18日）に顕著な深部低周波地震（微動）活動は観測されていませんが、その周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られました。

G N S S観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から鈍化しています。また、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。さらに、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞しています。

（長期的な地殻変動）

G N S S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

（その他の現象）

これらとは別に、1月13日の日向灘の地震の後、四国西部に設置されているひずみ計でごくわずかな変化を観測しました。

3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関係する現象）

1月13日に発生した日向灘の地震は、その規模から南海トラフ沿いのプレート境界の固着状態の特段の変化をもたらすものではないと考えられます。

G N S S観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後のゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動、及び上記（2）の前に観測された地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動及び2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、渥美半島周辺及び紀伊半島南部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から鈍化しています。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から停滞しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺の長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

上記（3）の超低周波地震活動は、これまでの観測結果や研究成果を考慮すると想定震源域のプレート境界浅部において発生したゆっくりすべりに起因する可能性があります。これは、従来からも観測されてきた現象です。この現象の発生頻度・規模等発生様式については今後も観測・研究が必要です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

（その他の現象）

1月13日の日向灘の地震の後、四国西部のひずみ計で観測されたごくわずかな変化は、地震の揺れによって生じる観測点周辺の地下の状態変化（例えば地下水流動の変化）に起因するものであったと考えられます。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

[「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語]

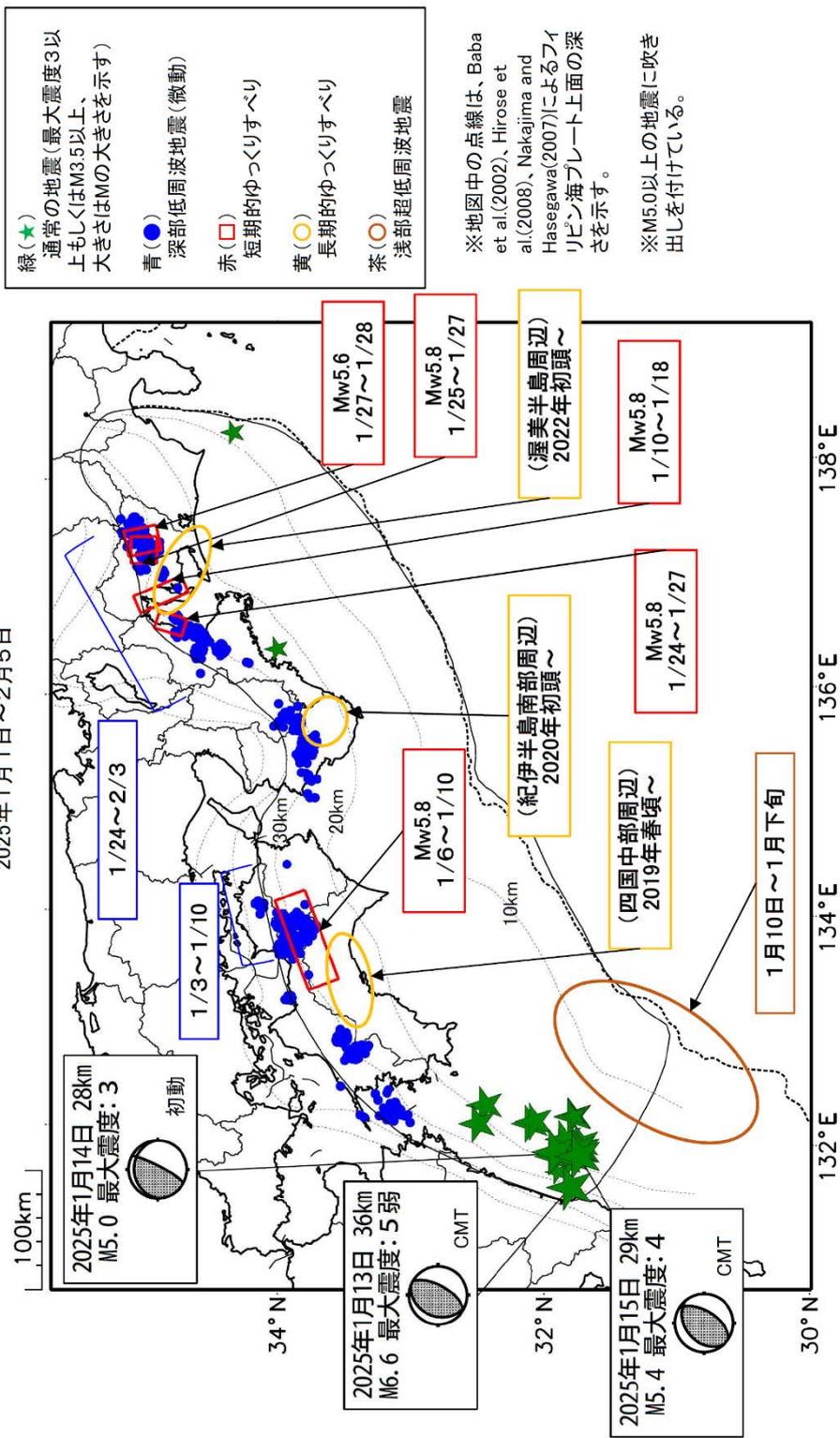
- ・「想定震源域」
南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。
- ・「クラスタ」、「クラスタ除去」
地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。
- ・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」
想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。
- ・「深部低周波地震（微動）」
深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。
- ・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年1月1日～2月5日



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり……………【東海から紀伊半島北部】気象庁の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり……………【四国東部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 浅部超低周波地震……………国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。
 ………………防災科学技術研究所の解析結果を元に活動期間及びおおよその場所を表示している。

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。
 ※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和7年1月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年2月10日14時現在）。

御嶽山では、16日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和7年2月10日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	岩手山、浅間山、御嶽山、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ペヨネース列岩※、須美寿島※、海徳海山※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（1月1日～31日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

御嶽山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←16日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

2024年12月中旬以降、剣ヶ峰山頂付近を震源とする微小な火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、16日に発生頻度がさらに増加しました。このため16日22時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

21日には山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測され、この微動に伴い火山性地震が増加しました。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すじま}島 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火は認められないものの、引き続き須美寿島周辺で変色水が認められており、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海德海山 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められませんでした。今後の火山活動の推移に注意してください。

海德海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

翁浜（おきなはま）沖で28日以降、噴火が確認されています。

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域も含め、噴火に警戒してください。

福德岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

新燃岳では、2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火¹⁾が50回発生し、このうち爆発は23回でした。噴煙は最高で火口縁上2,700mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目（南岳山頂火口より約1,300m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

口永良部島では、火山性地震がやや多い状態で経過しました。火山性地震は主に古岳火口付近の浅いところで発生しました。

GNSS連続観測では、2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められません。

新岳火口及び古岳火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね2kmの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,500mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約500mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

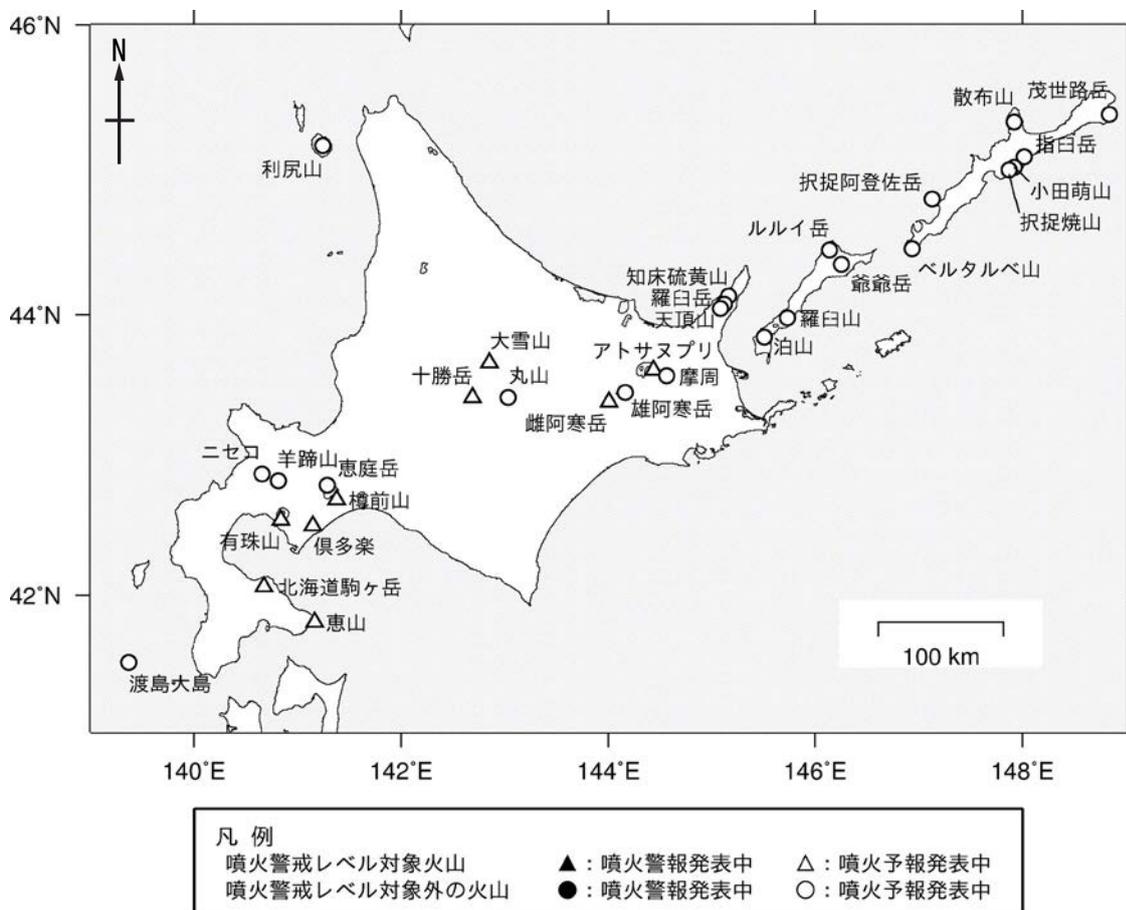
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年1月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年1月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

GNSS 連続観測では十和田湖を挟む東西の基線でわずかな伸びの変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

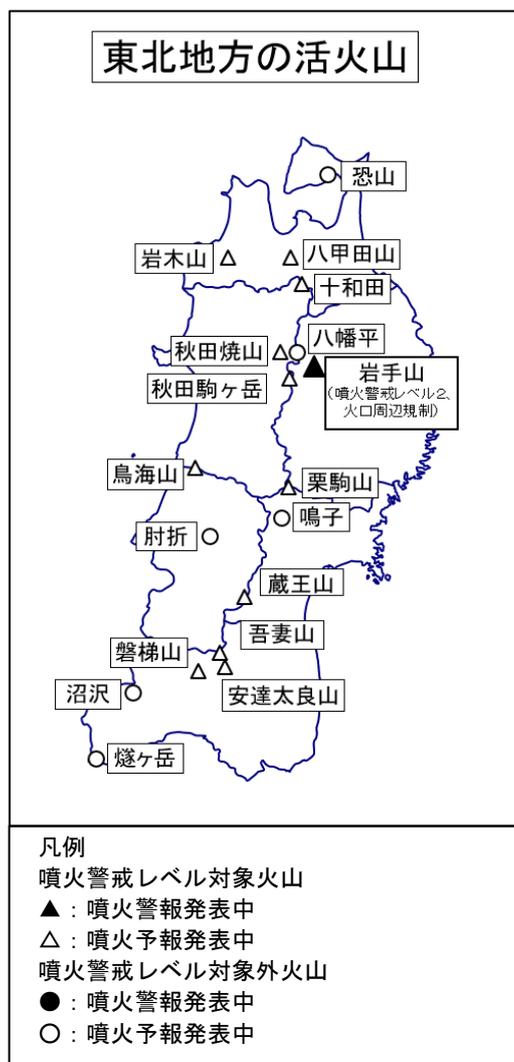
GNSS 連続観測では2020年中頃から秋田焼山を挟む基線でわずかな伸びの変化が継続していますが、火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS 連続観測では、2024年2月頃から山体の深いところの膨張を示す地殻変動が観測されています。

山頂付近では、火山性地震の発生頻度がやや高まっています。黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、今期間は少ない状態で経過しました。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。



西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、^{めだけ}女岳付近では熱活動が継続していますが、火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山性地震は観測されず、また、大穴火口周辺では緩やかな地盤の収縮を示唆する変化がみられていることから、山体浅部の熱水活動は低調な状態にあるとみられます。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

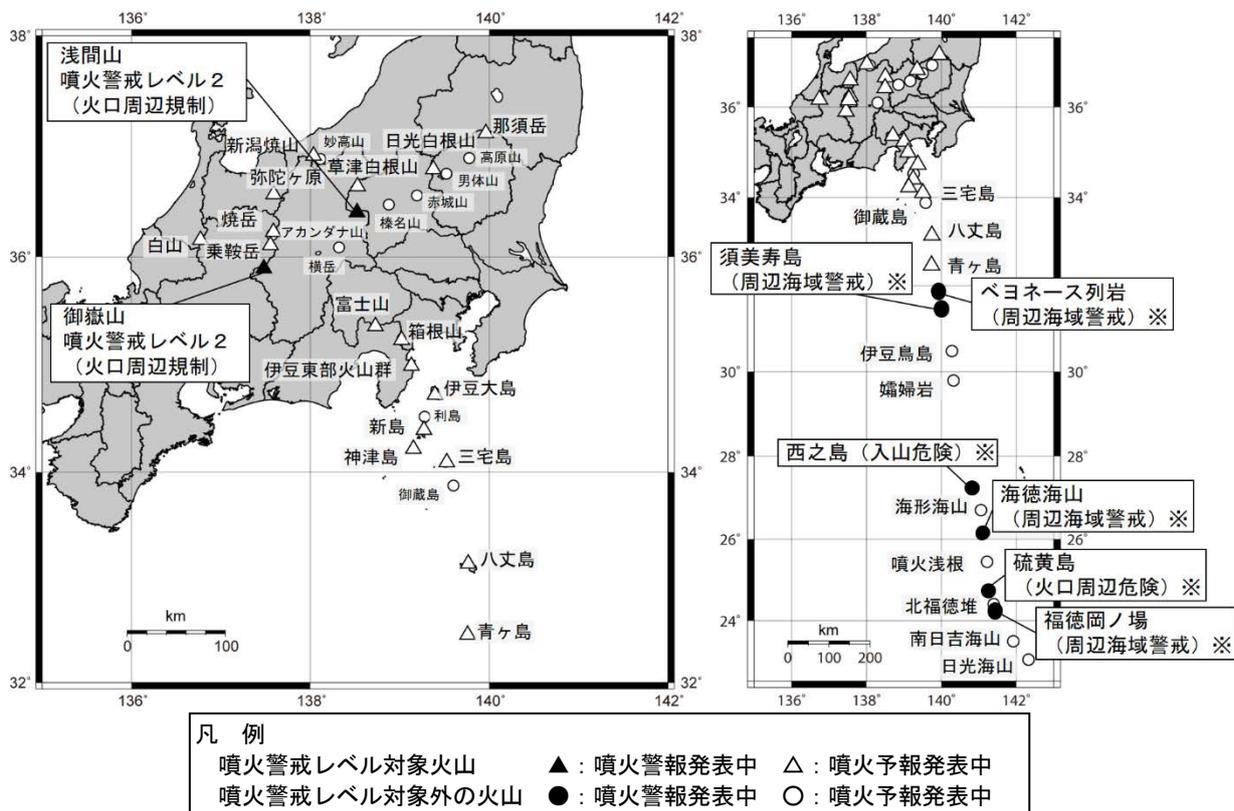
管内月間火山概況（令和7年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山、御嶽山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、海徳海山※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2024年5月下旬以降、火山性地震がやや増加しています。また、傾斜計での観測によると、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められます。

これらのことから、今後火山活動が高まる可能性があります。今後の火山活動の推移に注意してください。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、1日あたり500トン前後で推移しており、2023年3月以前に比べて多い状態が続いています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震が継続しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。山頂付近の噴気の状態に変化は認められません。

山頂付近の地震活動や地殻変動に加え、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられるなど、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきていますので、引き続き今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←16日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ

2024年12月中旬以降、剣ヶ峰山頂付近を震源とする微小な火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、16日に発生頻度がさらに増加しました。このため16日22時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

21日には山頂方向が隆起する地殻変動を伴う火山性微動が観測され、この微動に伴い火山性地震が増加しました。

地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いていますが、主火口周辺の地熱域では、2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる村営牧場南一雄山北東間での伸びの傾向は2023年に入り停滞していますが、山体深部の膨張を示す地殻変動は続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。2000年の噴火以降の中長期的なマグマの蓄積や地熱の上昇傾向からみて、今後火山活動が活発化する可能性があります。また、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。

山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すしま}島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、引き続き須美寿島周辺で変色水が認められており、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口付近で噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。今期間、噴火は観測されていませんが、2022年10月以降しばしば噴火が観測されており、比較的活発な火山活動は継続していると考えられます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められませんでした。今後の火山活動の推移に注意してください。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

翁^{おきな}浜^{はま}沖で28日以降、噴火が確認されています。

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域も含め、噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

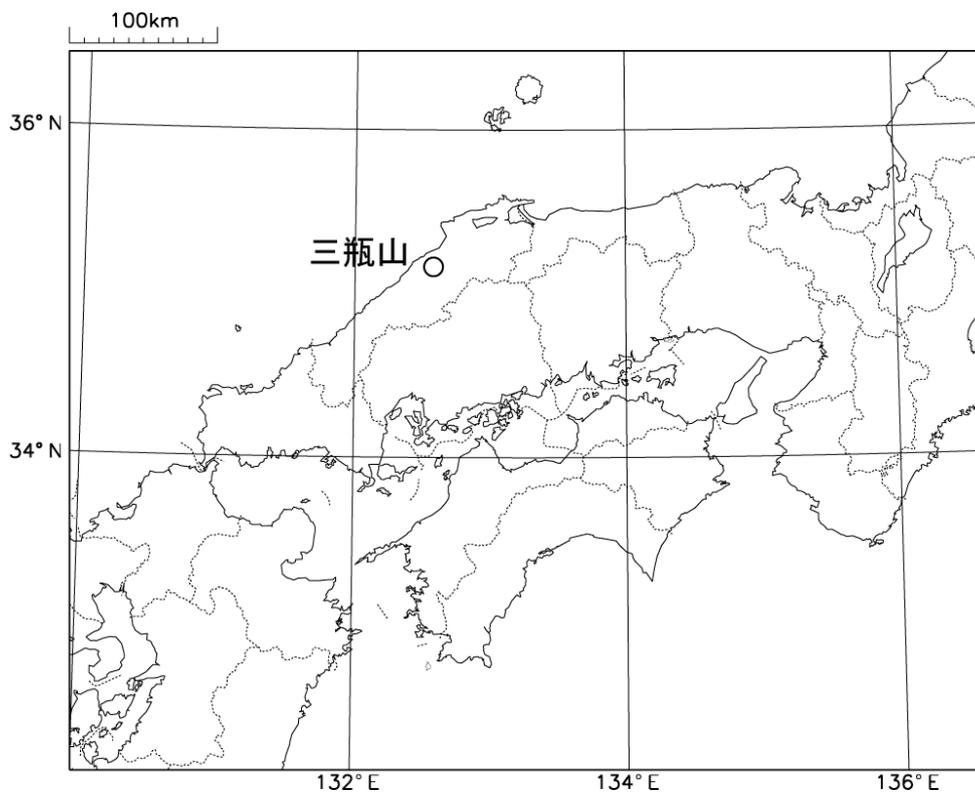
管内月間火山概況（令和7年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

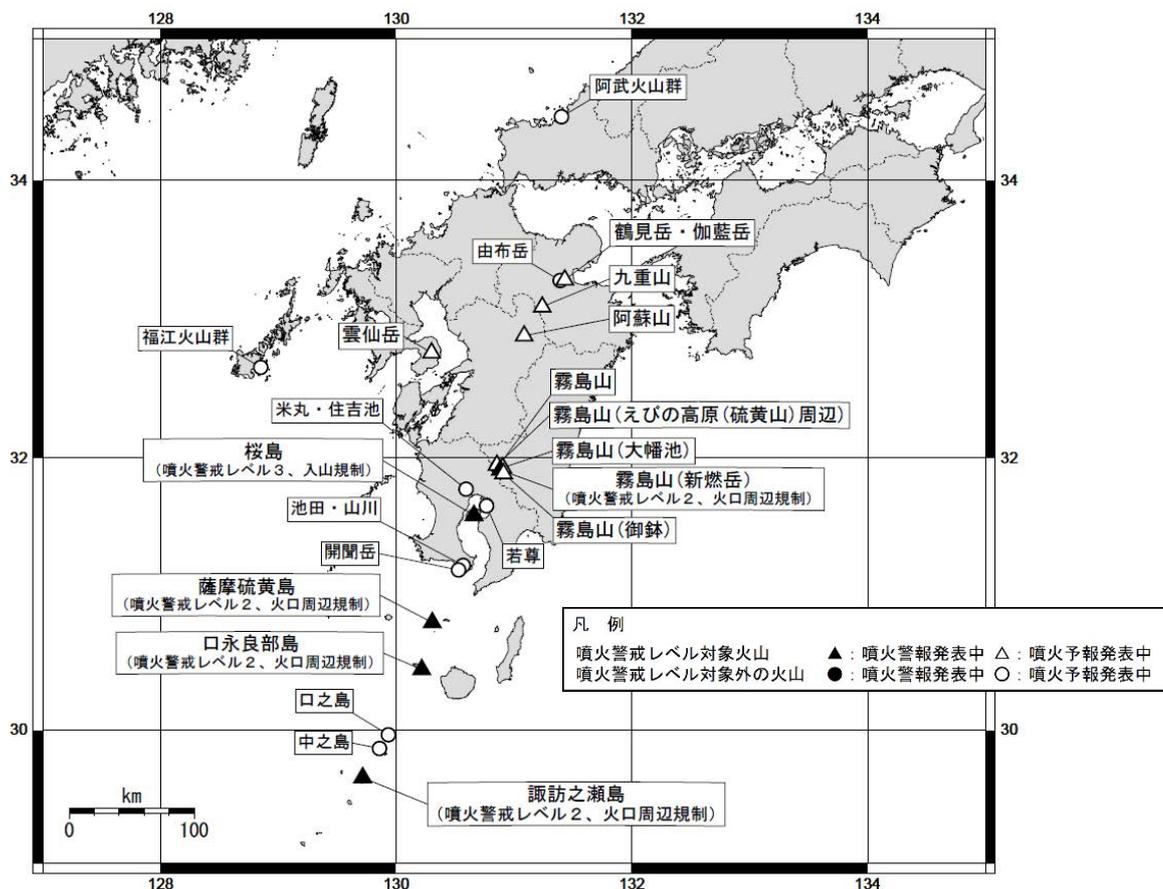
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年1月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たって、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『電子地形図（タイル）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（1月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

くじゅうざん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

あそざん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さな状態で経過しました。火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は概ね少ない状態でした。

GNSS 連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2024年10月頃から縮みの傾向がみられています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳）きりしまやま しんもえだけ [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では、2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、2024年11月頃から、新燃岳付近の地下の膨張を示すと考えられる基線のわずかな伸びが認められます。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流が概ね1kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

霧島山（御鉢）きりしまやま おはち [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内のごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島さくらじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火²⁾が50回発生し、このうち爆発³⁾は23回でした。噴煙は最高で火口縁上2,700mまで上がり、弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目（南岳山頂火口より約1,300m）まで達しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島さつまいおうじま [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶしま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

口永良部島では、火山性地震がやや多い状態で経過しました。火山性地震は主に古岳火口付近の浅いところで発生しました。

GNSS 連続観測では、2023 年 11 月以降、山体の膨張を示す変動は認められません。

新岳火口及び古岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、西側は新岳火口から概ね 2 km の範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上 1,500mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約 500mまで飛散しました。

GNSS 連続観測では、2024 年 10 月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆するわずかな変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、少ない状態で経過しています。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね 1.5km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上 1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

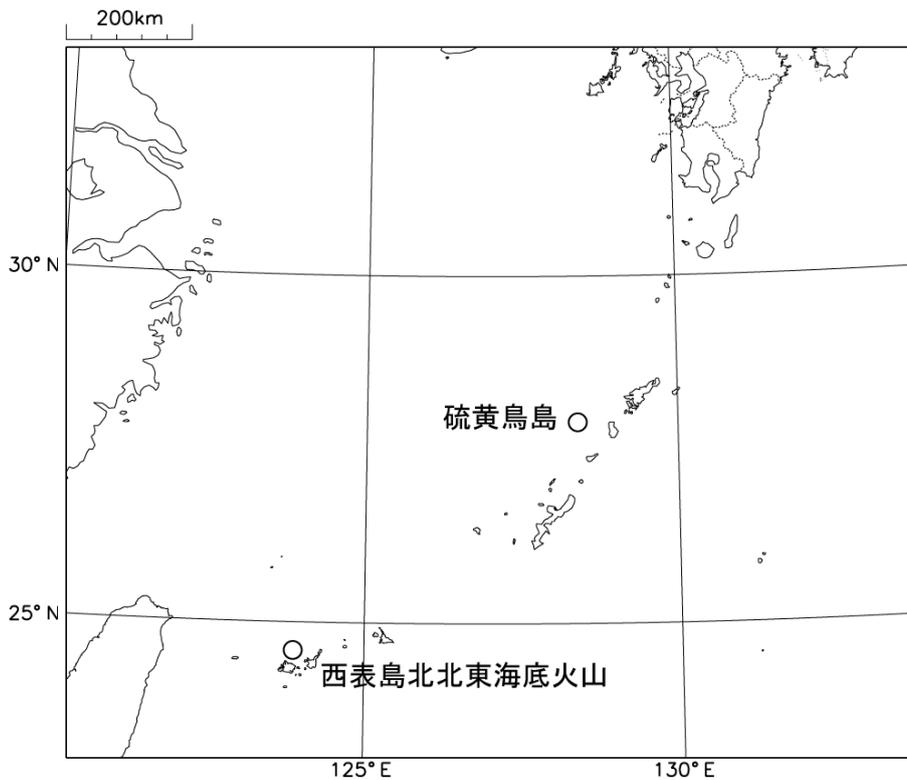
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年1月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第1～9号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日、31日 16時00分	活発な噴火活動が継続。南岳山頂火口の爆発、噴火、噴煙、大きな噴石、火映の状況。昭和火口では噴火及び火映は観測されず。 現地調査による火山ガス(二酸化硫黄)放出量は2300～3200[t/日](6日、14日、20日)で非常に多い。 火山性地震、微動の発生状況。 GNSS連続観測では、島内の基線で2024年1月頃から山体収縮のわずかな縮みがみられる。始良カルデラ(鹿児島湾奥部)を挟む基線では長期にわたり地下深部の膨張を示す緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰報(速報)	23日 03:05, 25日 19:01, 30日 20:31	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	23日 03:18, 25日 19:10, 30日 20:39, 21:02, 21:43	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～5号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	傾斜計、ひずみ計、GNSS連続観測で、2024年2月頃から山体深部の膨張を示す変動を観測。 岩手山周辺の地震活動に大きな変化は認められない。山頂付近の火山性地震は2024年12月下旬から1月上旬にかけて少ない状態で推移し、11日頃から再び発生頻度がやや高まっているが26日以降は観測されていない。黒倉山付近の微小な火山性地震は少ない状態。 西岩手山(大地獄谷・黒倉山から姥倉山)の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～9号	3日、6日、10日、13日、17日、20日、24日、27日、31日 16時00分	火山性地震は4月中旬以降増加した状態。3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は200～500[t/日](6、16、21、28日)、2023年3月以前より多い。 引き続き、火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。
御嶽山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1～2号	3日、10日 16時00分	2024年12月中旬以降、山頂付近で微小な火山性地震の発生頻度がやや高い状態。火山性微動はない。傾斜計やGNSS連続観測では関連の地殻変動は認められない。今後の活動の推移に留意。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	3日、16日 22時00分	山頂付近で火山性地震が増加している。今後、地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
		解説情報 第3～20号	16日 22時15分 17～21日 16時00分 21日 16時40分 19時50分 22～31日 16時00分	12月中旬以降、山頂付近で微小な火山性地震の頻度がやや高い状態で、16日6時頃からさらに増加し、その後もやや多い。21日に火山性微動を伴う山頂方向が隆起する地殻変動が発生し、山頂付近を震源とする火山性地震も増加。その後は次第に地震は減少。地獄谷火口内の一部噴気孔で噴気活動が再開したが、全体として噴気活動に大きな変化はない。 傾斜計及びGNSS連続観測では、22以降火山活動による地殻変動は認められない。 火山活動が高まっており、地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～5号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	2024年10月下旬頃から火口直下の火山性地震が増減を繰り返し、前10日間の地震回数は多い状態で経過。また7～8日、20～22日、26日～29日に一時的に増加。監視カメラでは火口の噴煙及び周辺の地熱域に特段の変化はない。GNSS連続観測では、2024年11月頃から新燃岳付近の地下の膨張と考えられる基線のわずかな伸びが認められる。霧島山深部の膨張を示す変化はない。火口から2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～4号	6日、13日、20日、27日 16時00分	火山性地震は少ない状態。火山性微動はなし。GNSS連続観測では、山体の膨張を示す変化はない。長期的には熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き、火口周辺に影響する噴火の可能性はある。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～5号	3日、10日、17日、24日、31日 16時00分	古岳火口付近浅部の火山性地震はやや多い状態。14～16日及び20～22日の現地調査では、古岳火口周辺及び新岳火口西側割れ目付近の地熱域に特段の変化はなく、古岳火口で火口縁をわずかに越える白色の噴煙を観測した。GNSS連続観測では2023年11月以降、山体の膨張を示す変動は認められない。新岳火口及び古岳火口の周辺に影響する程度の噴火の可能性はある。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第1～4号	6日、13日、20日、27日 16時00分	御岳火口で噴火活動が継続。爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。集落（火口から南南西3.5km）で鳴動と降灰あり。島の西側で発生と推定される火山性地震は4日からやや増加し、5日に島内で震度1を1回観測し、その後は少ない。火山性微動は主に噴火に伴って発生。GNSS連続観測では、島の西側深部のマグマ蓄積量増加と推定される変動はない。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 岩手山、浅間山、御嶽山、霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。御嶽山では、16日23時に発表を開始した。

● 世界の主な地震

令和7年（2025年）1月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

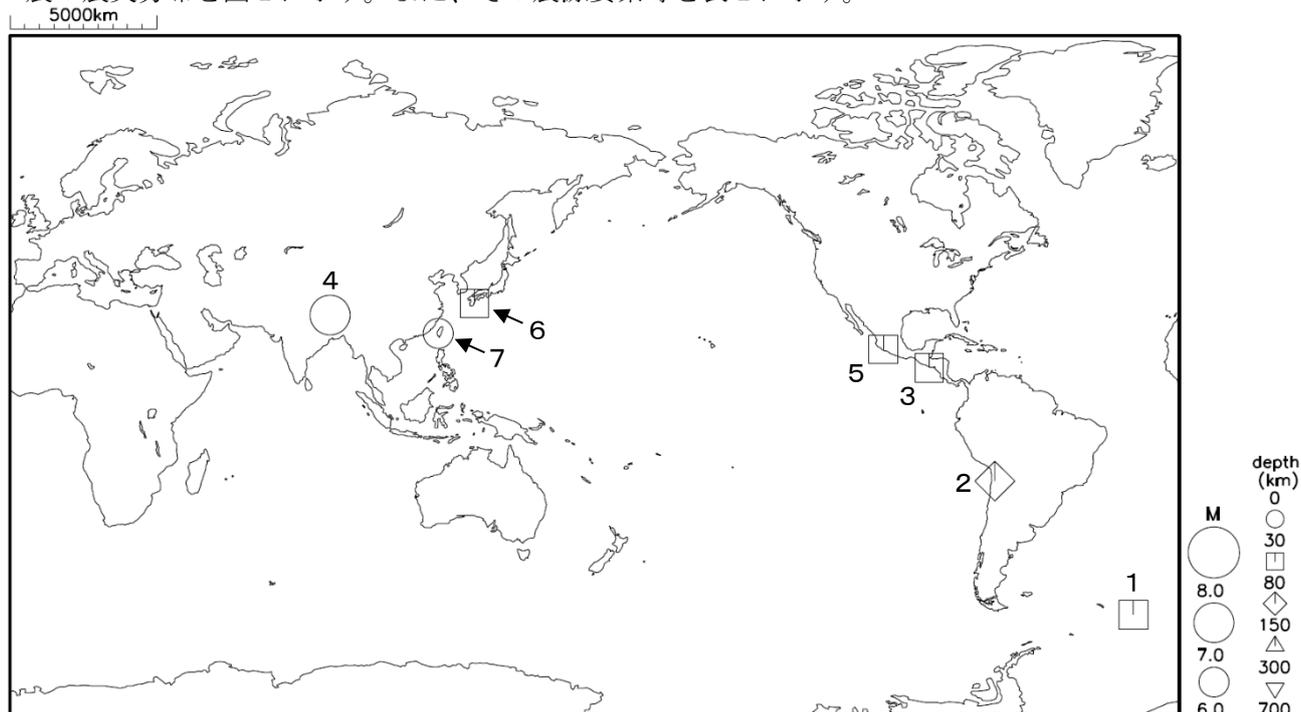


図1 令和7年（2025年）1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	01月01日22時48分	S56° 24.2′	W 26° 41.5′	76			6.1	サウスサンドウィッチ諸島			
2	01月03日05時43分	S21° 43.9′	W 69° 7.0′	99			6.1	チリ北部			
3	01月06日02時18分	N12° 59.6′	W 89° 13.5′	46			6.2	中央アメリカ沖			
4	01月07日10時05分	N28° 34.3′	E 87° 22.5′	10			(7.1)	チベット自治区 (中国)	少なくとも死者126人など		○
5	01月12日17時32分	N18° 35.5′	W103° 14.4′	39			6.2	メキシコ、ミチョアカン州沿岸			
6	01月13日21時19分	N31° 49.7′	E131° 34.2′	36		6.6	(6.7)	日向灘	軽傷4人など 津波観測23cm (宮崎港) など		○
7	01月21日01時17分	N23° 16.5′	E120° 29.9′			6.1	(6.1)	台湾付近	少なくとも負傷者27人など		

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025年2月3日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所、2025年2月6日現在) による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）1月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

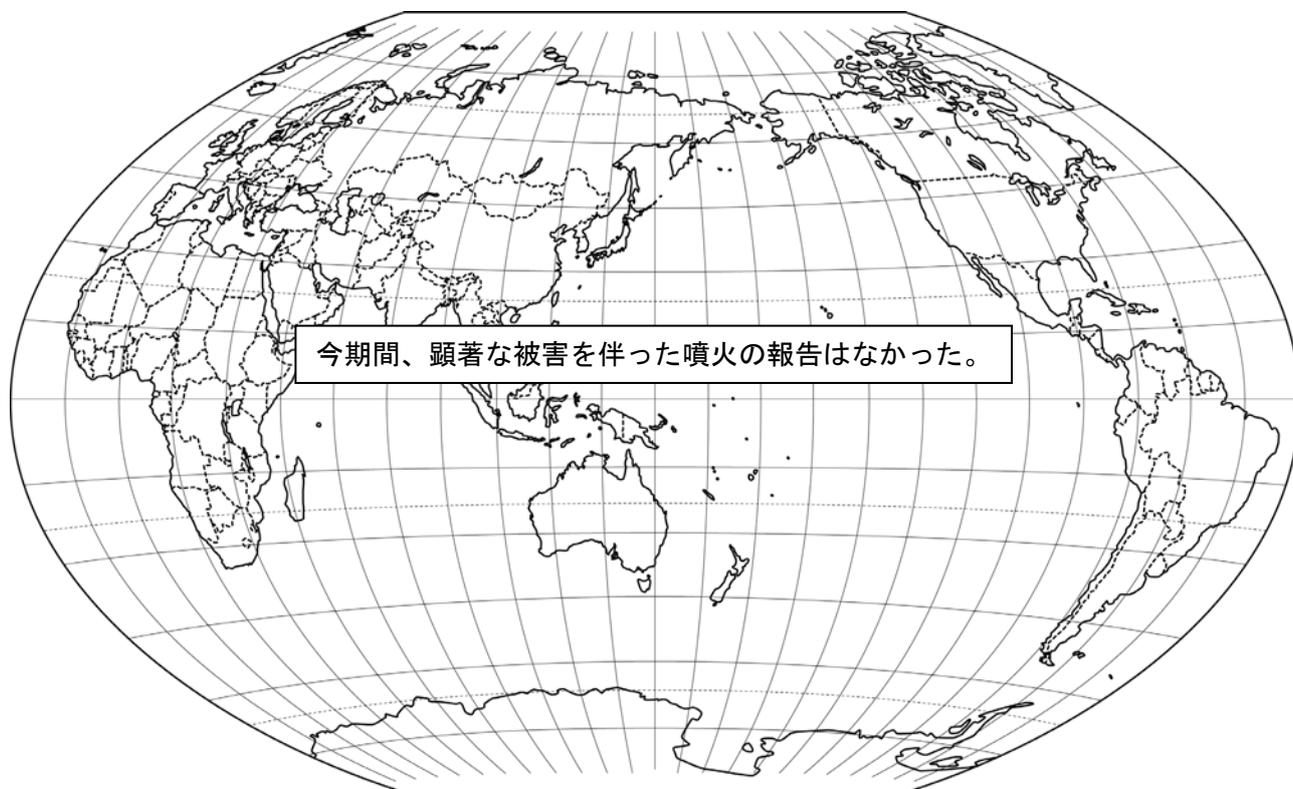


図 令和7年（2025年）1月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

●特集1 2025年1月13日 日向灘の地震 (2024年8月8日からの地震活動)

(1) 概要

2025年1月13日21時19分に日向灘の深さ36kmでM6.6の地震が発生し、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。また、宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い及び熊本県球磨で長周期地震動階級2を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級1を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で23cm^(注2)の津波を観測するなど高知県から鹿児島県にかけて津波を観測した。

気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から6.1秒後の21時19分44.4秒に緊急地震速報（警報）を発表した。また、13日21時29分に高知県及び宮崎県に津波注意報を発表した（13日23時50分に津波注意報を全て解除）。

気象庁では、13日21時55分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、13日22時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、今回の地震は南海トラフ地震防災対策推進基本計画で示されたいずれの条件にも該当せず、南海トラフ地震の発生可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる現象ではなかったことから、13日23時45分に南海トラフ地震臨時情報（調査終了）を発表した。

この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

この地震の震源付近では、2024年8月8日16時42分にM7.1の地震（深さ31km）が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。この領域では2024年8月8日から2025年1月31日までに震度1以上を観測した地震が55回（震度6弱：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：7回、震度2：14回、震度1：31回）^(注3)発生した。

1月13日の地震により、負傷者4人、住家一部破損2棟の被害が生じた（2025年1月21日17時00分現在、総務省消防庁による）。

1月13日の地震による被害状況を表1-1に、2024年8月8日以降の最大震度別地震回数表を表1-2に、震度1以上の日別地震回数グラフを図1-1に、1月13日の地震における気象庁が発表した主な情報及び報道発表を表1-3に示す。

(注1) 国土交通省港湾局の観測施設。

(注2) 観測値は後日の精査により変更される場合がある。

(注3) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

表1-1 2025年1月13日の日向灘の地震による被害状況
(2025年1月21日17時00分現在、総務省消防庁による)

都道府県名	人的被害				住家被害		
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損
			重傷	軽傷			
人	人	人	人	棟	棟	棟	
大分県				1			
宮崎県				2			2
鹿児島県				1			
合計				4			2

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

表1-4 震度1以上の月・日別最大震度別地震回数表
 (2024年8月8日16時～2025年1月31日24時、図2-2の領域b内の地震)
 (注) 以下のデータは速報値である。調査により変更される場合がある。

月・日別	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
8月8日～31日	16	5	3	0	0	0	1	0	0	25	25	
9月1日～30日	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	32	
10月1日～31日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	34	
11月1日～30日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	35	
12月1日～31日	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	39	
1月1日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	
1月7日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	40	
1月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
1月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
1月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
1月11日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
1月12日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	
1月13日	3	3	0	0	1	0	0	0	0	7	47	
1月14日	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	51	
1月15日	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	53	
1月16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
1月17日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
1月18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
1月19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
1月20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	
1月21日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	54	
1月22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	
1月23日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	
1月24日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	
1月25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	
1月26日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	
1月27日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	55	
1月28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
1月29日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
1月30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
1月31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	
総計(8月8日～)	31	14	7	1	1	0	1	0	0		55	

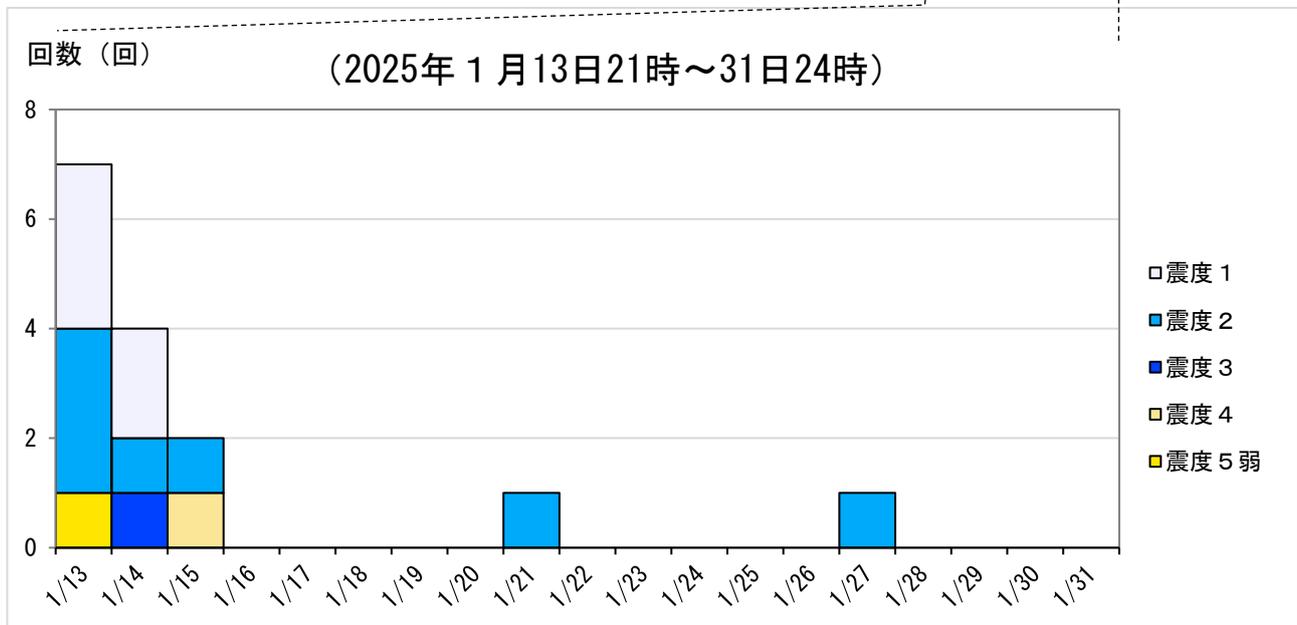
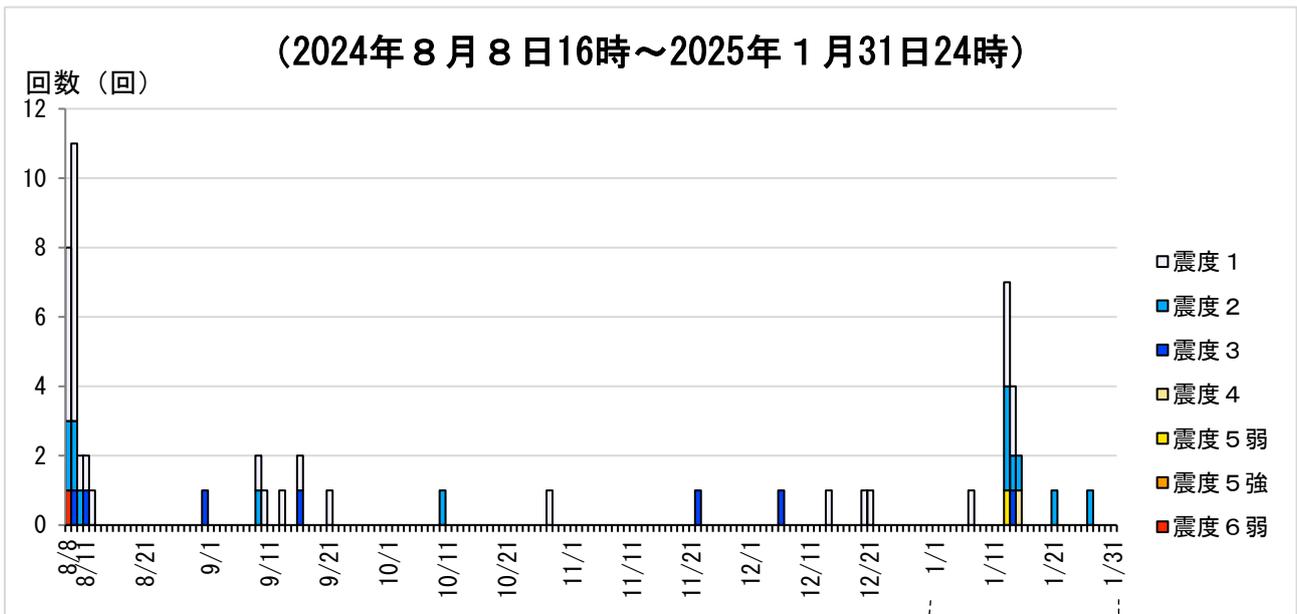


図1-1 震度1以上の日別最大震度別地震回数グラフ

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

表1-3 気象庁が発表した主な情報及び報道発表（2025年1月13日～14日）

月 日	時刻	情報発表、報道発表等の状況	備考（主な内容等）
1月13日	21時19分	地震発生	日向灘、M6.6、最大震度5弱
		緊急地震速報（警報）	
	21時21分	震度速報	宮崎県北部平野部及び宮崎県南部平野部で最大震度5弱以降、逐次更新
	21時22分	震源に関する情報	M6.4、津波の心配なし
	21時24分	震源・震度情報	M6.4、津波の心配なし 宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で最大震度5弱
	21時29分	津波注意報	高知県及び宮崎県に津波注意報を発表、M6.9
		津波予報（若干の海面変動）	
		長周期地震動に関する観測情報	熊本県球磨、宮崎県南部平野部及び宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級2
	21時30分	津波情報（各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報）	
	21時38分	震源・震度情報	M6.9、震源要素を更新
	21時55分	南海トラフ地震臨時情報（調査中）	13日21時19分頃に発生した地震と南海トラフ地震との関連性について調査を開始
	21時57分	津波情報（津波観測に関する情報）	[13日21時56分現在の値]
	22時11分	津波情報（津波観測に関する情報）	[13日22時10分現在の値]
	22時29分	津波情報（津波観測に関する情報）	[13日22時27分現在の値]
	23時15分	報道発表	令和7年1月13日21時19分頃の日向灘の地震について
23時45分	南海トラフ地震臨時情報（調査終了）	南海トラフ地震防災対策推進基本計画で示されたいずれの条件にも該当せず、南海トラフ地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まったと考えられる現象ではなかった	
23時50分	津波注意報の解除		
	津波予報（若干の海面変動）		
23時52分	津波情報（津波観測に関する情報）	[13日23時50分現在の値]	
1月14日	00時15分	報道発表	南海トラフ地震臨時情報（調査終了）について
	01時00分	お知らせ	令和7年1月13日21時19分頃の日向灘の地震の震源要素更新について
		地震情報（顕著な地震の震源要素更新のお知らせ）	M6.6

（2）地震活動

ア. 地震の発生場所の詳細及び2024年8月8日以降の地震活動

2025年1月13日21時19分に、日向灘の深さ36kmでM6.6の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

この地震の震源付近（領域b）では、2024年8月8日にM7.1の地震（最大震度6弱）が発生し、地震活動が活発となっていたが、時間の経過とともに地震回数は減少していた。この中で今回の地震が発生し、一時的に地震活動が活発となっていたが、時間の経過とともに地震の発生数は減少してきている。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M6.0以上の地震が今回の地震を含めて5回発生している。1996年10月19日に発生したM6.9の地震（最大震度5弱）では、高知県の室戸市室戸岬及び土佐清水で14cm、宮崎県の日南市油津及び鹿児島県の種子島田之脇で9cmの津波を、同年12月3日に発生したM6.7の地震（最大震度5弱）では、宮崎県の日南市油津及び高知県の土佐清水で12cmの津波を観測した（平常潮位からの最大の高さ）。また、2024年8月8日に発生したM7.1の地震（最大震度6弱）では、宮崎県の宮崎港で51cm、日南市油津で40cmの津波を観測した。

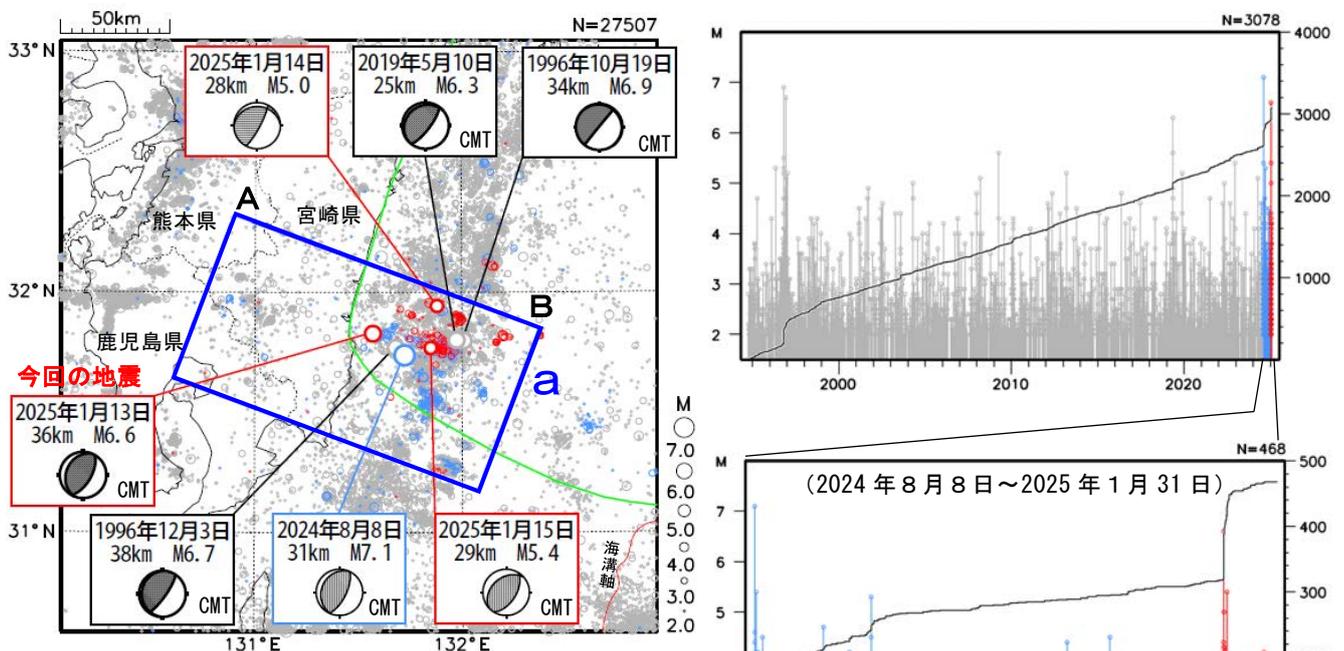


図2-1 震央分布図
 (1994年10月1日~2025年1月31日
 深さ0~100km, M \geq 2.0)
 2024年8月8日以降の地震を水色○、
 2025年1月13日以降の地震を赤色○で表示
 緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

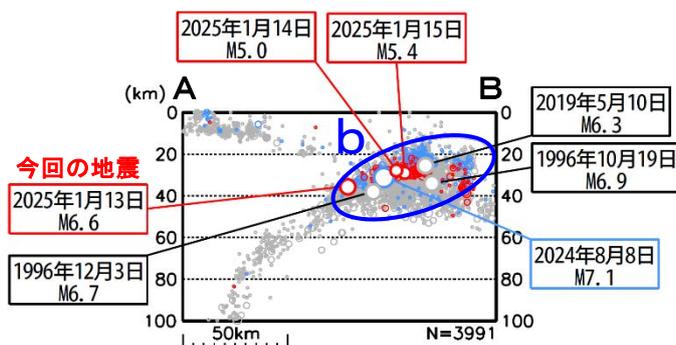


図2-2 領域a内の断面図（A-B投影）

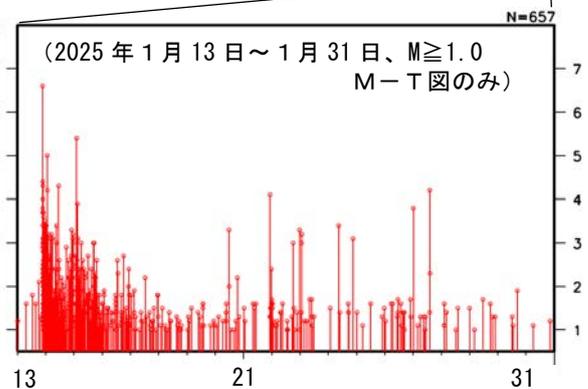


図2-3 領域b内のM-T図及び
 回数積算図
 2024年8月8日以降の地震を水色、
 2025年1月13日以降の地震を赤色で表示

イ. 発震機構

1994年10月以降に発生した地震の発震機構（CMT解）分布、発震機構の圧力軸及び張力軸の分布を図2-4に示す。また、図2-4の領域c内の地震の発震機構の型の分布、圧力軸及び張力軸の向きを分布を図2-5に示す。

今回の地震の震央付近では、逆断層型の地震が多く見られ、発震機構の圧力軸の向きは西北西-東南東方向の地震が多い。今回の地震（M6.6）は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

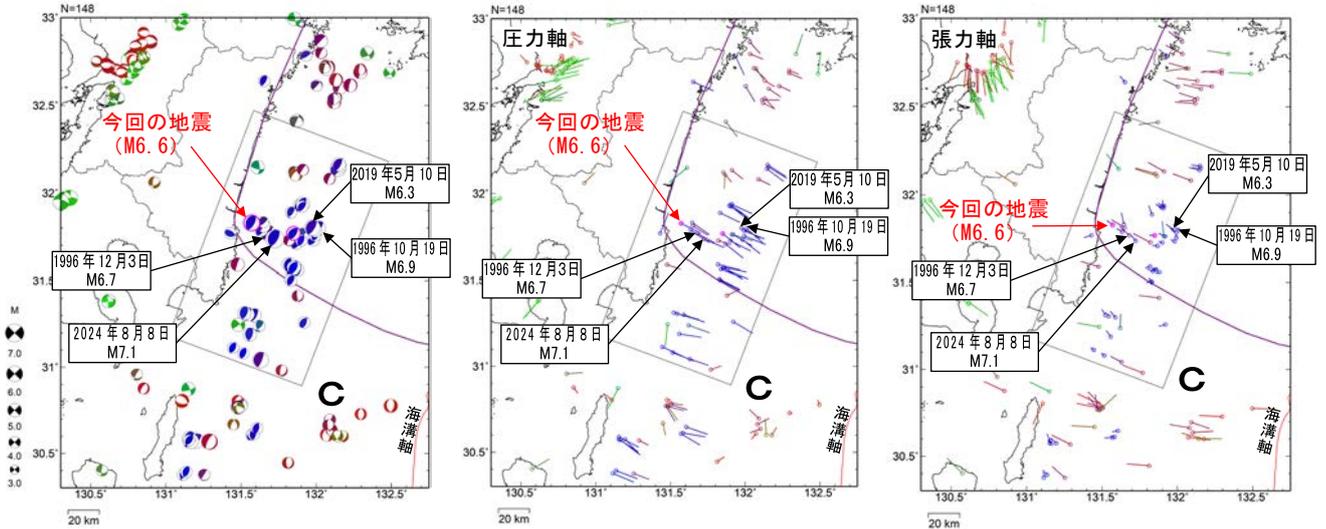


図2-4 発震機構分布図（左）、発震機構の圧力軸の分布（中）及び張力軸の分布（右）

期間：1994年10月1日～2025年1月31日、深さ：0～100km、Mすべて、発震機構はCMT解による（震源の位置に表示）。逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示（Frohlich（2001）による分類）。ピンク色の丸囲みで表示している地震は2025年1月の地震。紫色の実線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

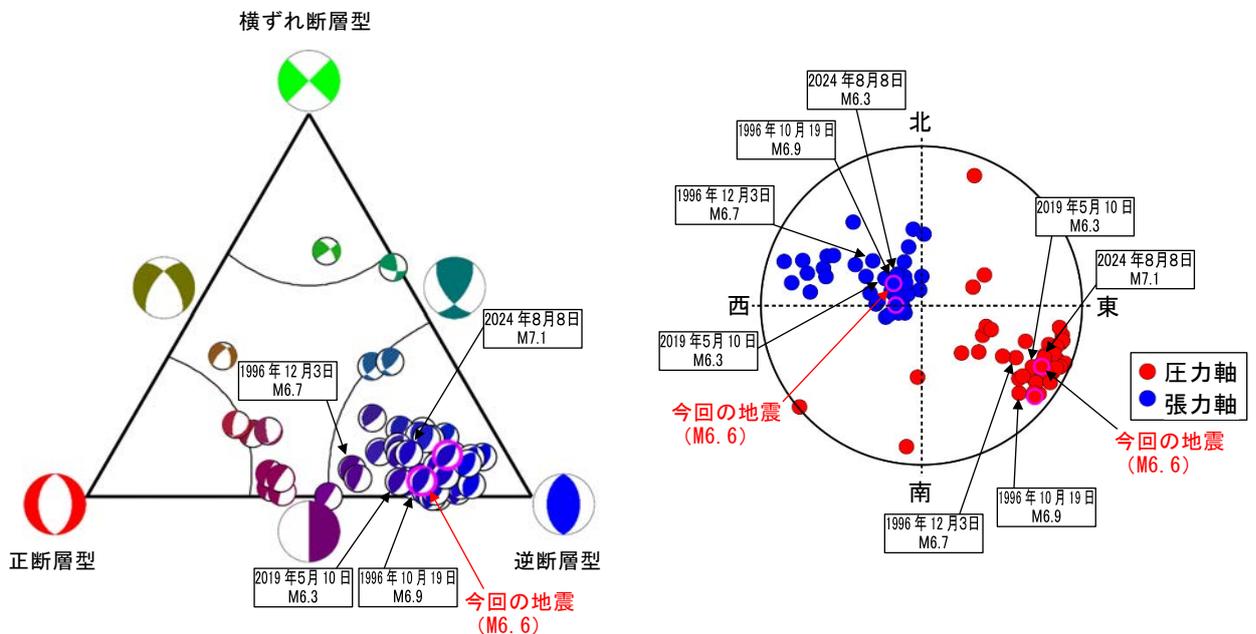


図2-5 図2-4の領域c内の地震の発震機構の型の分布（左）及び発震機構の圧力軸及び張力軸の方位分布（右）

発震機構の型の分布は、逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示（Frohlich（2001）による分類）。ピンク色の丸囲みで表示している地震は2025年1月の地震。

ウ. 近地強震波形による震源過程解析（暫定）

2025年1月13日21時19分（日本時間）に日向灘で発生した地震（ $M_{JMA}6.6$ ）について、国立研究開発法人防災科学技術研究所の強震観測網（K-NET、KiK-net）の近地強震波形を用いた震源過程解析を行った。

破壊開始点は、この地震の約1秒前にほぼ同じ場所で発生した地震の震源の位置（ $31^{\circ} 50.2' N$ 、 $131^{\circ} 35.7' E$ 、深さ34km、気象庁による）とした。

	発生時刻	震源
破壊開始点	1月13日21時19分31.6秒	$31^{\circ} 50.2' N$ 、 $131^{\circ} 35.7' E$ 、深さ34km
$M_{JMA}6.6$ の地震	1月13日21時19分32.8秒	$31^{\circ} 49.7' N$ 、 $131^{\circ} 34.2' E$ 、深さ36km

断層面は、気象庁CMT解の2枚の節面のうち、走向 202° 、傾斜 28° 、すべり角 83° の節面を仮定して解析した。最大破壊伝播速度は 2.9km/s とした。理論波形の計算には、Koketsu et al. (2012)の結果から設定した地下構造モデルを用いた。主な結果は以下のとおり（この結果は暫定であり、今後更新することがある）。

- ・主なすべり域の大きさは走向方向に約30km、傾斜方向に約35kmであった。
- ・主なすべりは破壊開始点から北東側の浅い領域に広がり、最大すべり量は0.5mであった（周辺の構造から剛性率を43GPaとして計算）。
- ・主な破壊継続時間は約15秒であった。
- ・モーメントマグニチュードは6.7であった。

結果の見方は、https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/sourceprocess/about_srcproc.htmlを参照。

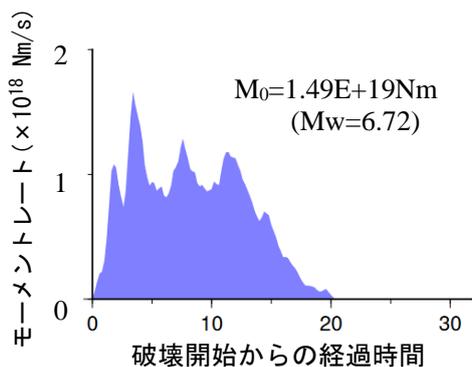


図2-6 震源時間関数

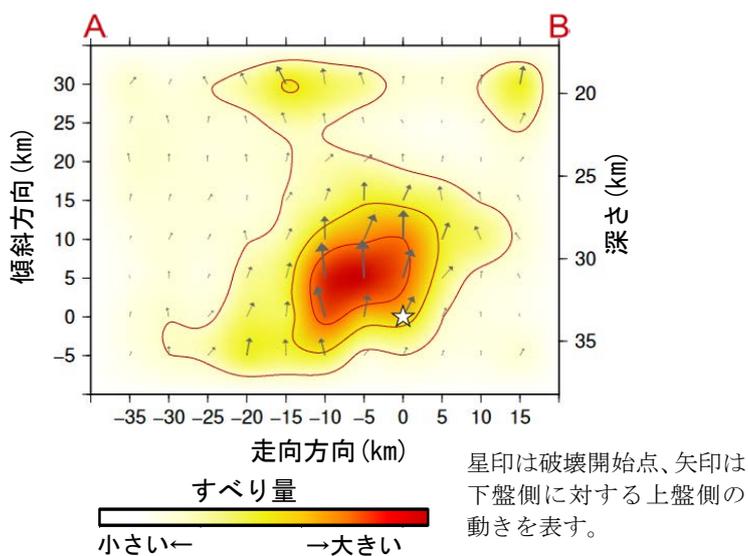


図2-7 断層面上でのすべり量分布

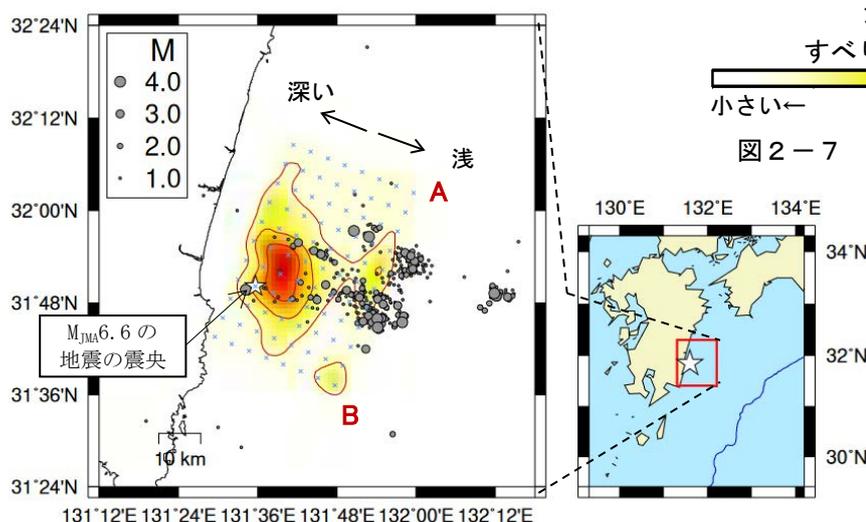


図2-8 地図上に投影したすべり量分布

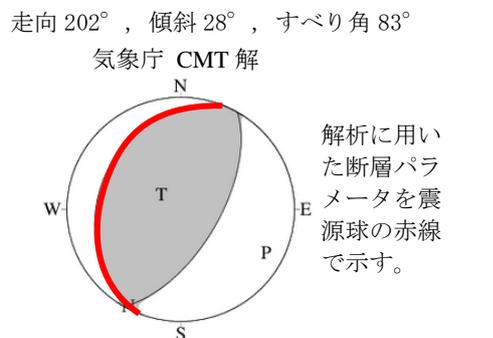


図2-9 解析に用いた断層パラメータ

星印は破壊開始点を示す。灰色の丸はM6.6の地震発生以降、24時間以内に発生した地震（M1.0以上）の震央を示す。青線はプレート境界を示す。

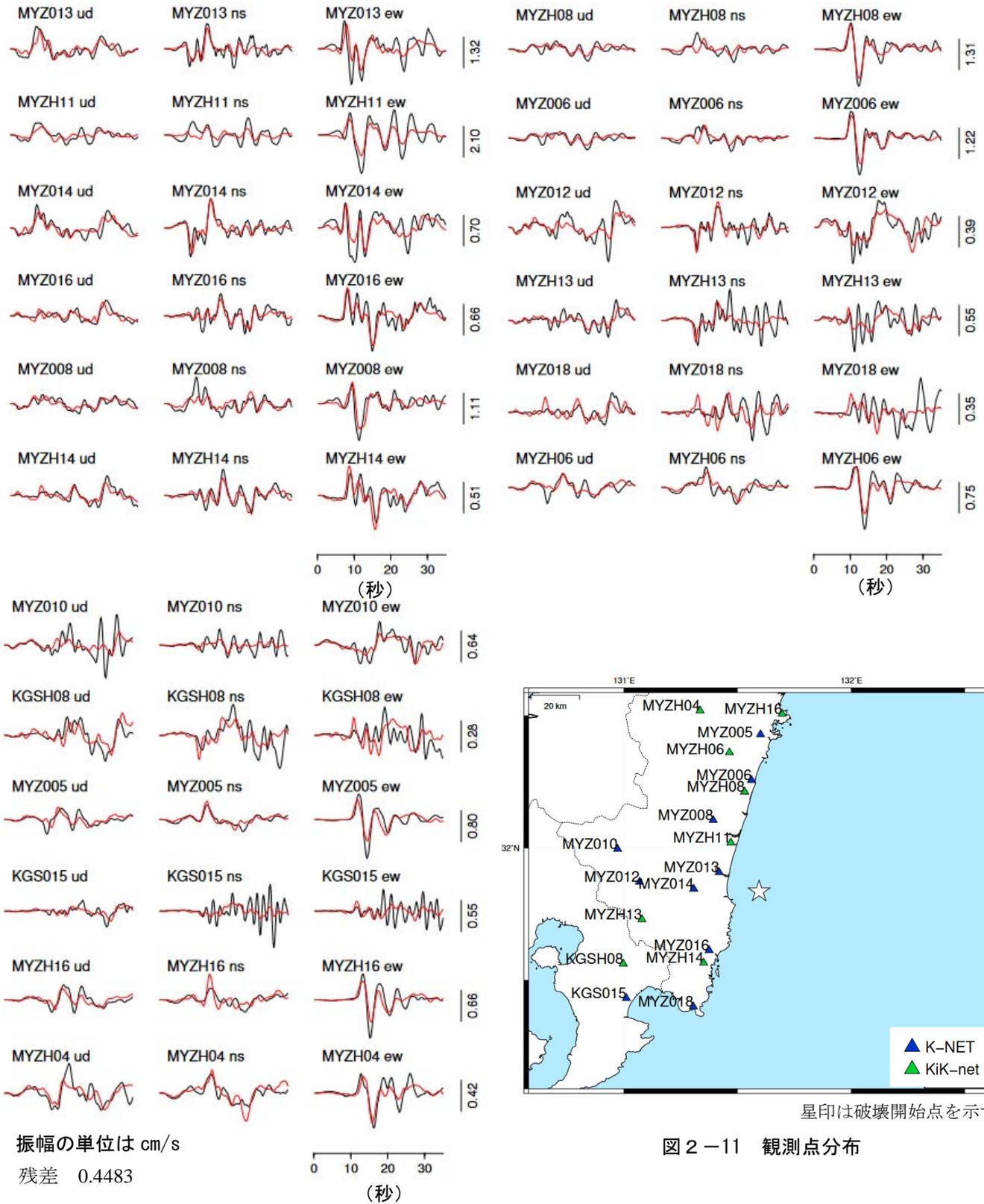
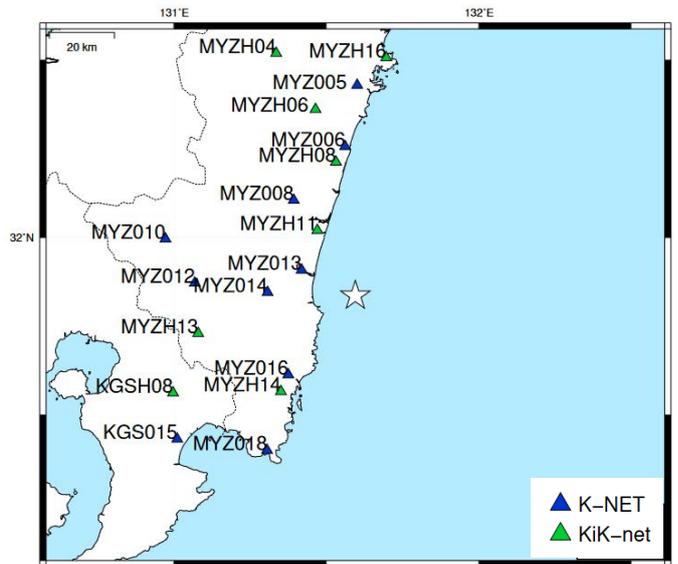


図2-10 観測波形（黒：0.05Hz-0.2Hz）と理論波形（赤）の比較



星印は破壊開始点を示す。

図2-11 観測点分布

謝辞 国立研究開発法人防災科学技術研究所の強震観測網（K-NET、KiK-net）を使用しました。

参考文献

Koketsu, K., H. Miyake and H. Suzuki, Japan Integrated Velocity Structure Model Version 1, paper no. 1773. Paper Presented at the 15th World Conference on Earthquake Engineering, International Association for Earthquake Engineering, Lisbon, 24-28 Sept. 2012.

エ. 過去の地震活動

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM6.0以上の地震が時々発生している。1968年4月1日に発生した「1968年日向灘地震」（M7.5、最大震度5）では、負傷者57人、住家被害7,423棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。この地震により、大分県の蒲江で240cm（全振幅）の津波を観測した（「日本被害津波総覧」による）。

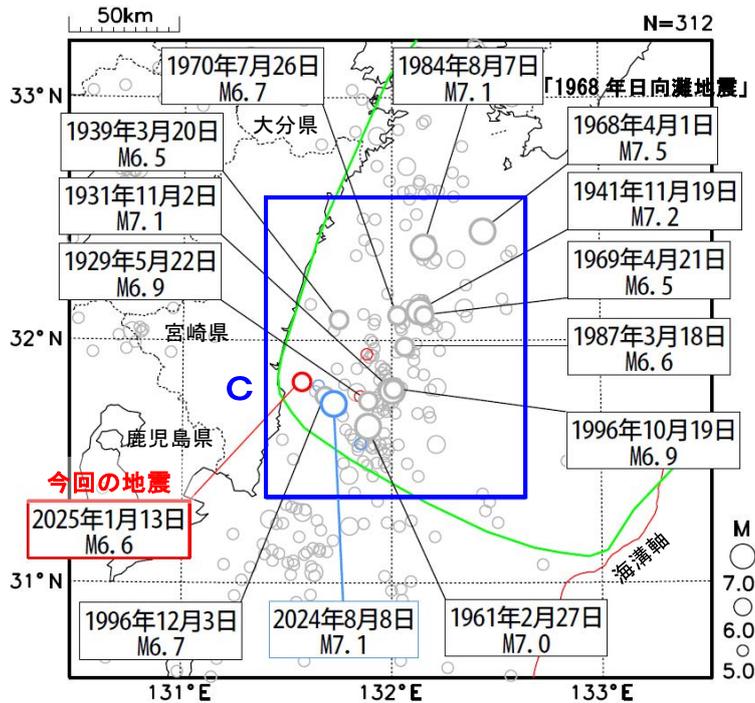


図2-12 震央分布図

(1919年1月1日～2025年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2024年8月8日以降の地震を水色○、

2025年1月13日以降の地震を赤色○で表示

緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

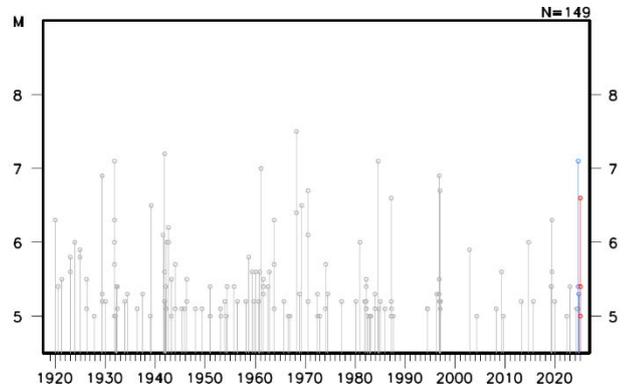


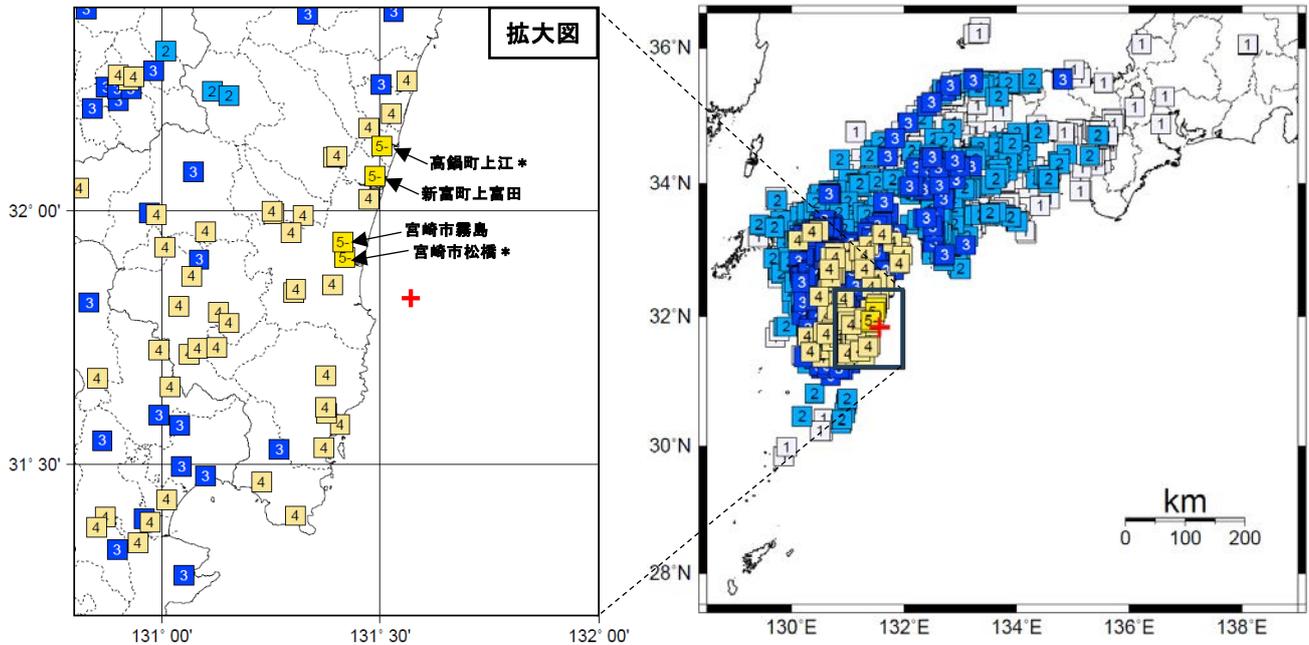
図2-13 領域c内のM-T図

2024年8月8日以降の地震を水色、
2025年1月13日以降の地震を赤色で表示

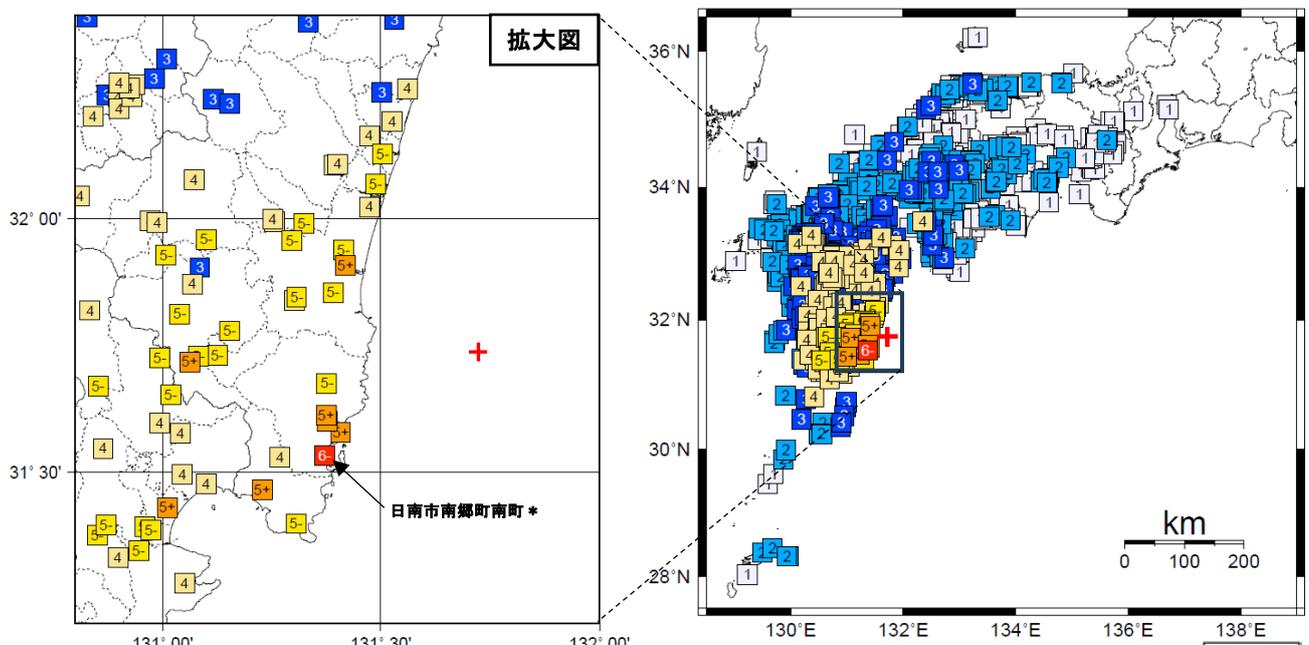
（3）震度と加速度

2025年1月13日21時19分に発生した地震（M6.6）により、宮崎県宮崎市、高鍋町及び新富町で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測した。この地震の震度分布図を図3-1に、推計震度分布図を図3-2に、震度5弱以上を観測した地点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。比較のため、図3-1には2024年8月8日16時42分の日向灘の地震（M7.1）の震度分布図も示している。図3-1の拡大図をみると、2024年8月8日の地震では震央の南西側の地域で大きな震度を観測しているのに対し、今回の地震では震央の北西側の地域で大きな震度を観測している。

今回の地震（M6.6）



2024年8月8日の地震（M7.1）



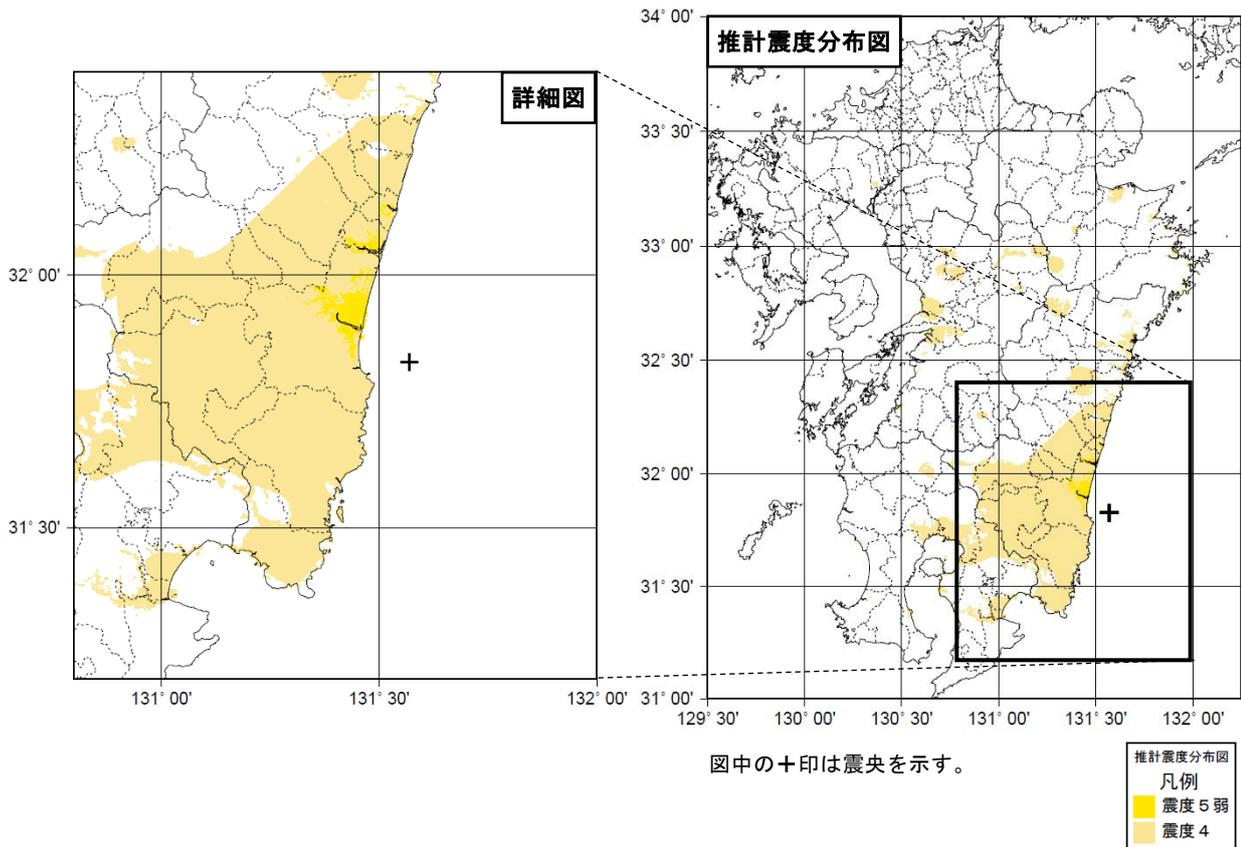
観測点名の*印は、気象庁以外の震度観測点を示す。

図中の+印は震央を示す。

震度分布図 凡例	
6	震度6弱
5+	震度5強
5-	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図3-1 震度分布図

（上） 2025年1月13日21時19分 日向灘の地震（M6.6、深さ36km、最大震度5弱）
 （下） 2024年8月8日16時42分 日向灘の地震（M7.1、深さ31km、最大震度6弱）



※本推計震度分布図は、地震発生当日に作成されたものである。

<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図3-2 2025年1月13日21時19分 日向灘の地震（M6.6、深さ36km、最大震度5弱）の推計震度分布図（+印は震央を表す）

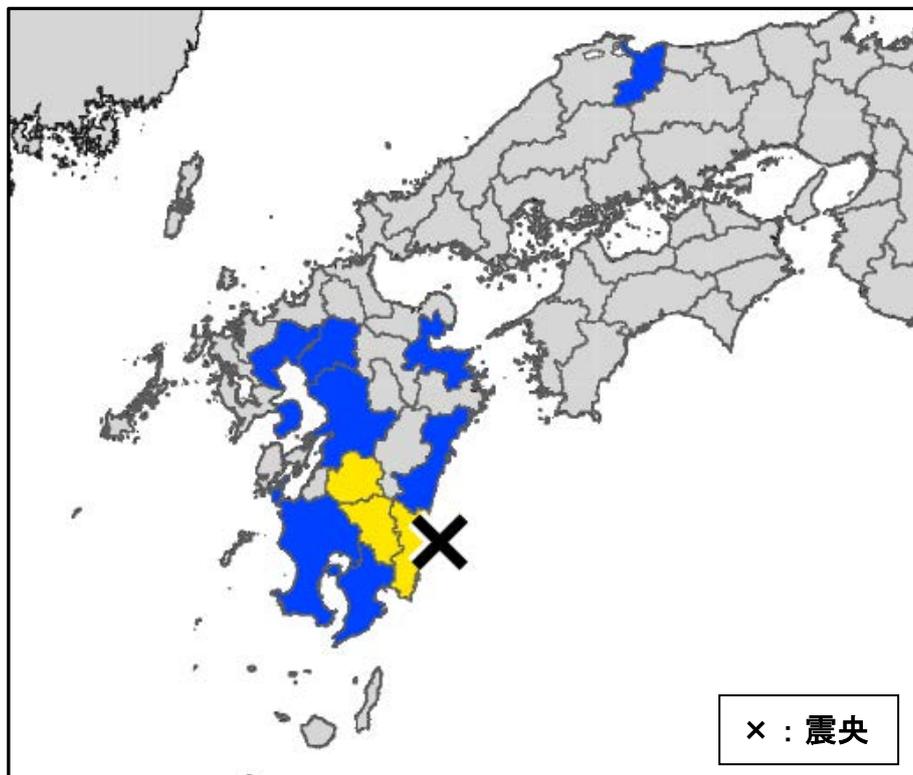
表3-1 2025年1月13日21時19分 日向灘の地震の計測震度および最大加速度（震度5弱以上）

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度(gal=cm/s/s)				
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	震央距離(km)
宮崎県	高鍋町	高鍋町上江*	5弱	4.5	152.6	106.6	144.5	78.8	33.8
宮崎県	新富町	新富町上富田	5弱	4.5	170.9	168.9	113.0	32.0	27.8
宮崎県	宮崎市	宮崎市霧島	5弱	4.9	253.0	118.9	223.3	30.1	19.1
宮崎県	宮崎市	宮崎市松橋*	5弱	4.7	150.2	144.4	128.7	80.1	16.8

（4）長周期地震動

ア. 観測された長周期地震動階級

2025年1月13日21時19分（M6.6）日向灘の地震により、鳥取県及び九州地方で長周期地震動階級2～1を観測した（図4-1、表4-2）。



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図4-1 長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図

表4-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf

表4-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2025年1月13日 21時19分 日向灘 北緯31度49.7分 東経131度34.2分 深さ36km M6.6				
都道府県	長周期地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
熊本県	2	熊本県球磨	人吉市西間下町	4
	1	熊本県熊本	八代市平山新町	3
			宇城市松橋町	3
			熊本西区春日	3
		熊本県球磨	多良木町多良木	4
宮崎県	2	宮崎県南部平野部	宮崎市霧島	5弱
		宮崎県南部山沿い	小林市真方	4
	1	宮崎県北部平野部	新富町上富田	5弱
		宮崎県南部平野部	日南市油津	4
			串間市奈留	3
		宮崎県南部山沿い	都城市菖蒲原	4
都城市高崎町江平	3			
鳥取県	1	鳥取県西部	境港市東本町	3
福岡県	1	福岡県筑後	久留米市津福本町	4
佐賀県	1	佐賀県南部	佐賀市駅前中央	3
長崎県	1	長崎県島原半島	雲仙市国見町	2
大分県	1	大分県中部	大分市明野北	3
			別府市天間	3
鹿児島県	1	鹿児島県薩摩	鹿児島市東郡元	3
			阿久根市赤瀬川	3
			指宿市山川新生町	3
			さつま町宮之城屋地	3
		鹿児島空港	4	
		鹿児島県大隅	志布志市志布志町志布志	3

イ. 地震波形等

図4-2から図4-4に、人吉市西間下町、宮崎市霧島、小林市真方の各観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示す。この3つの観測点は、この地震で長周期地震動階級2を観測した地点で、掲載した観測点の位置及び震央との位置関係を図4-5に示す。なお、以下では、長周期地震動階級を単に「階級」、絶対速度応答スペクトルを「Sva」と略す。

人吉市西間下町では、周期区分の1秒台に階級2を観測し、周期1.6秒でSvaが最大値を示した（図4-2、表4-3）。宮崎市霧島では、周期区分の1秒台に階級2を観測し、周期1.6秒でSvaが最大値を示した（図4-3、表4-3）。小林市真方では、周期区分の1秒台から2秒台にかけて階級2を観測し、周期1.8秒でSvaが最大値を示した（図4-4、表4-3）。

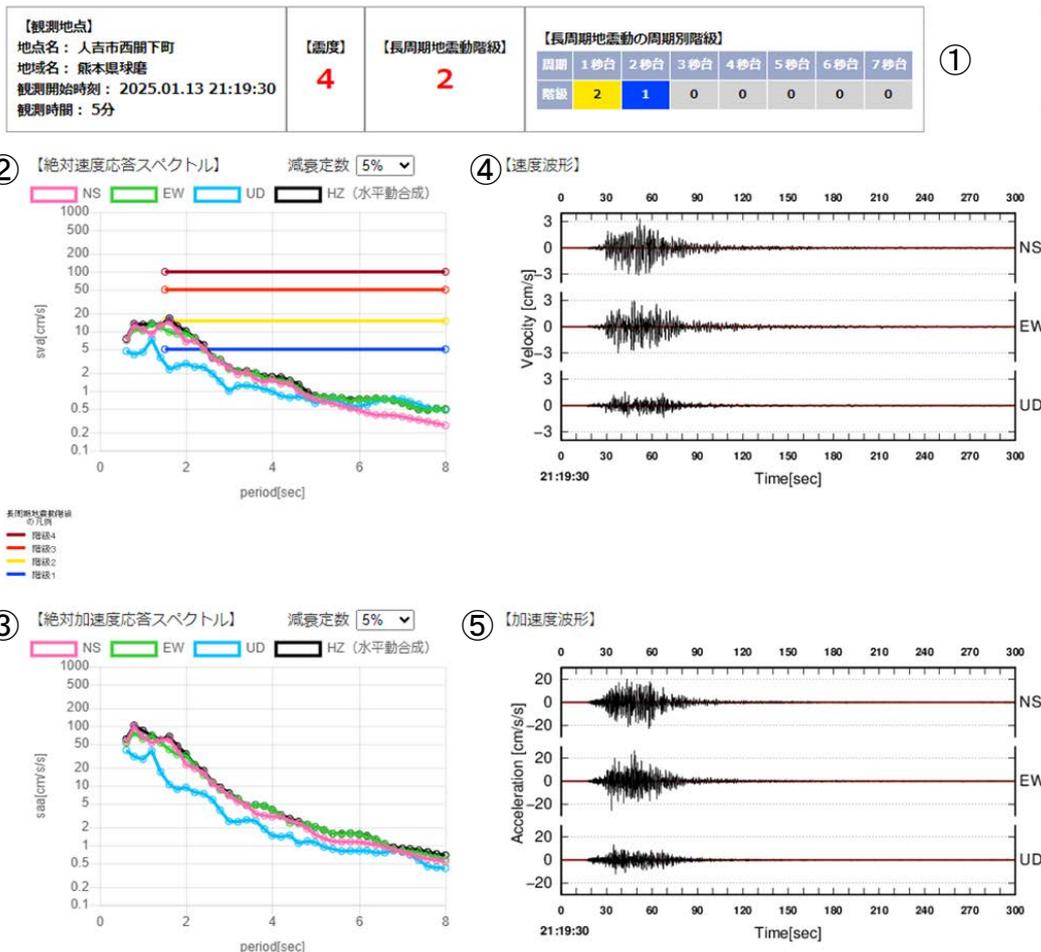


図4-2 人吉市西間下町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は21時19分30秒からの5分間を表示）

図4-2から図4-4の説明

- ① 観測点名，地域名，地震波形の観測開始時間，観測時間，観測点における震度，観測点における長周期地震動階級，観測点における長周期地震動の周期別階級（周期区別の絶対速度応答スペクトルの最大値から長周期地震動階級を求めたもの）．周期区分は，周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台，周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台，周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台，周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台，周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台，周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台，周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している．
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は速度応答値（単位はcm/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は加速度応答値（単位はcm/sec/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ④ 速度波形表示．成分は，上から南北成分（NS），東西成分（EW），上下成分（UD）である．3成分とも同じ縮尺で示す．
- ⑤ 加速度波形表示．表示は④と同じ．

【観測地点】 地点名：宮崎市霧島 地域名：宮崎県南部平野部 観測開始時刻：2025.01.13 21:19:20 観測時間：7分	【震度】 5弱	【長周期地震動階級】 2	【長周期地震動の周期別階級】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>周期</th> <th>1秒台</th> <th>2秒台</th> <th>3秒台</th> <th>4秒台</th> <th>5秒台</th> <th>6秒台</th> <th>7秒台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>階級</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	2	1	1	1	0	0	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台												
階級	2	1	1	1	0	0	0												

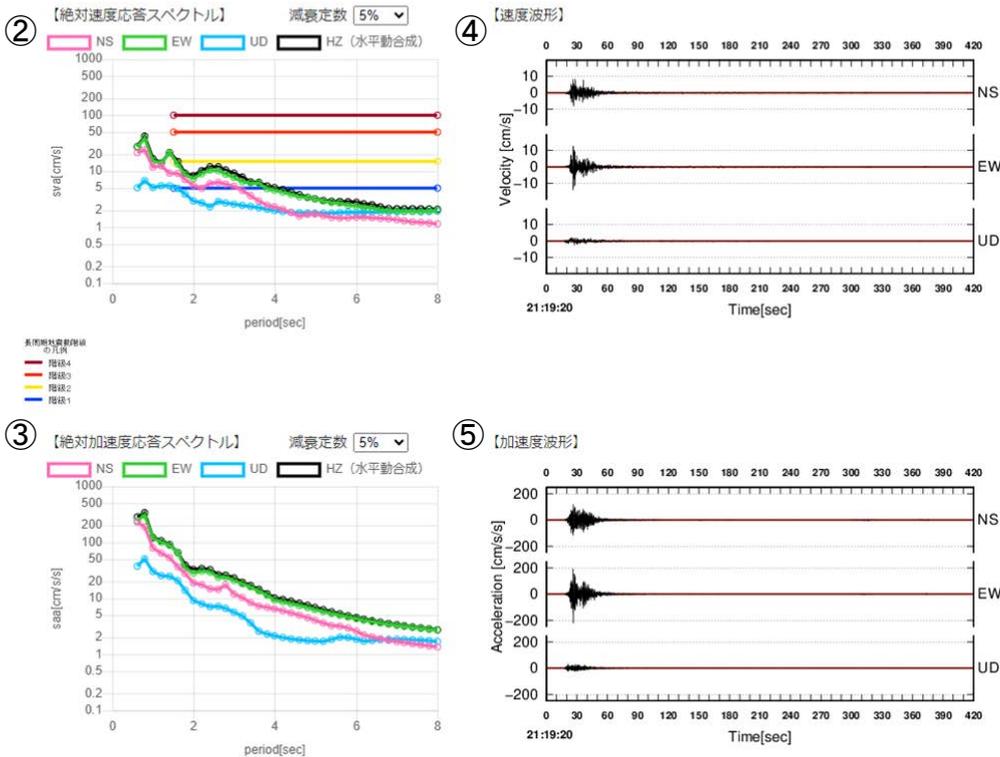


図4-3 宮崎市霧島で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は21時19分20秒からの7分間を表示）

【観測地点】 地点名：小林市真方 地域名：宮崎県南部山沿い 観測開始時刻：2025.01.13 21:19:30 観測時間：5分	【震度】 4	【長周期地震動階級】 2	【長周期地震動の周期別階級】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>周期</th> <th>1秒台</th> <th>2秒台</th> <th>3秒台</th> <th>4秒台</th> <th>5秒台</th> <th>6秒台</th> <th>7秒台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>階級</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	2	2	0	0	0	0	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台												
階級	2	2	0	0	0	0	0												

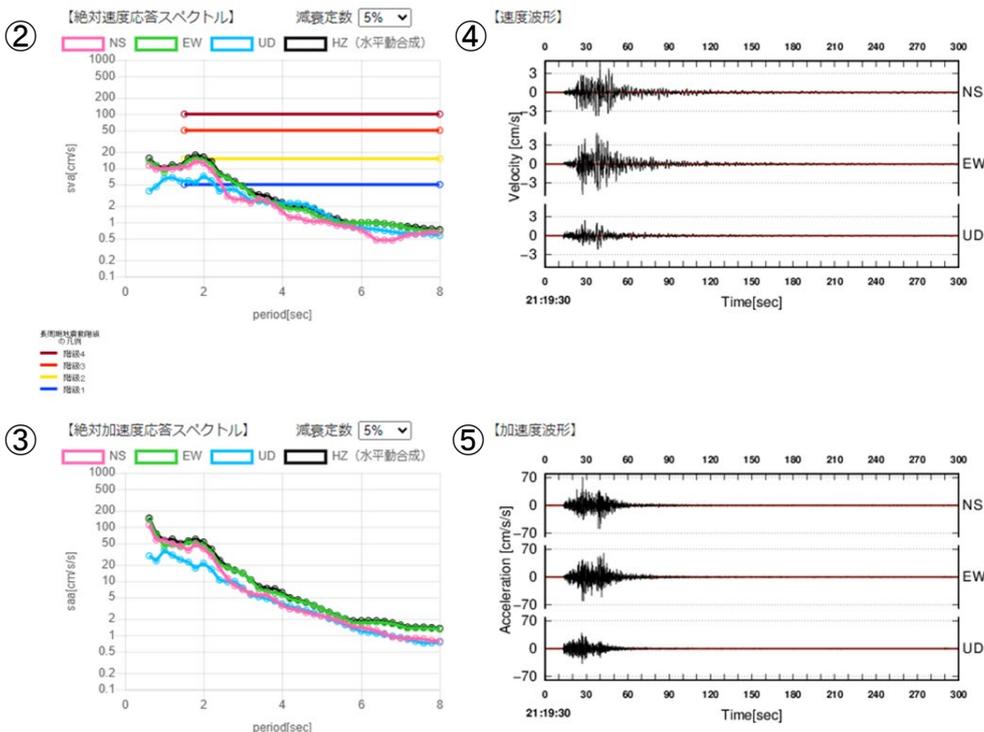


図4-4 小林市真方で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は21時19分30秒からの5分間を表示）

表4-3 長周期地震動階級2を観測した観測点
 （絶対速度応答スペクトル（Sva）の大きい順に表示）

2025年1月13日 21時19分 日向灘 北緯31度49.7分 東経131度34.2分 深さ36km M6.6						
都道府県	長周期地震動階級	最大 Sva (cm/s)	最大 Sva 対応 周期(秒)	地域名称	観測点名称	震度
宮崎県	2	17.53	1.8	宮崎県南部山沿い	小林市真方	4
熊本県	2	16.52	1.6	熊本県球磨	人吉市西間下町	4
宮崎県	2	15.02	1.6	宮崎県南部平野部	宮崎市霧島	5弱

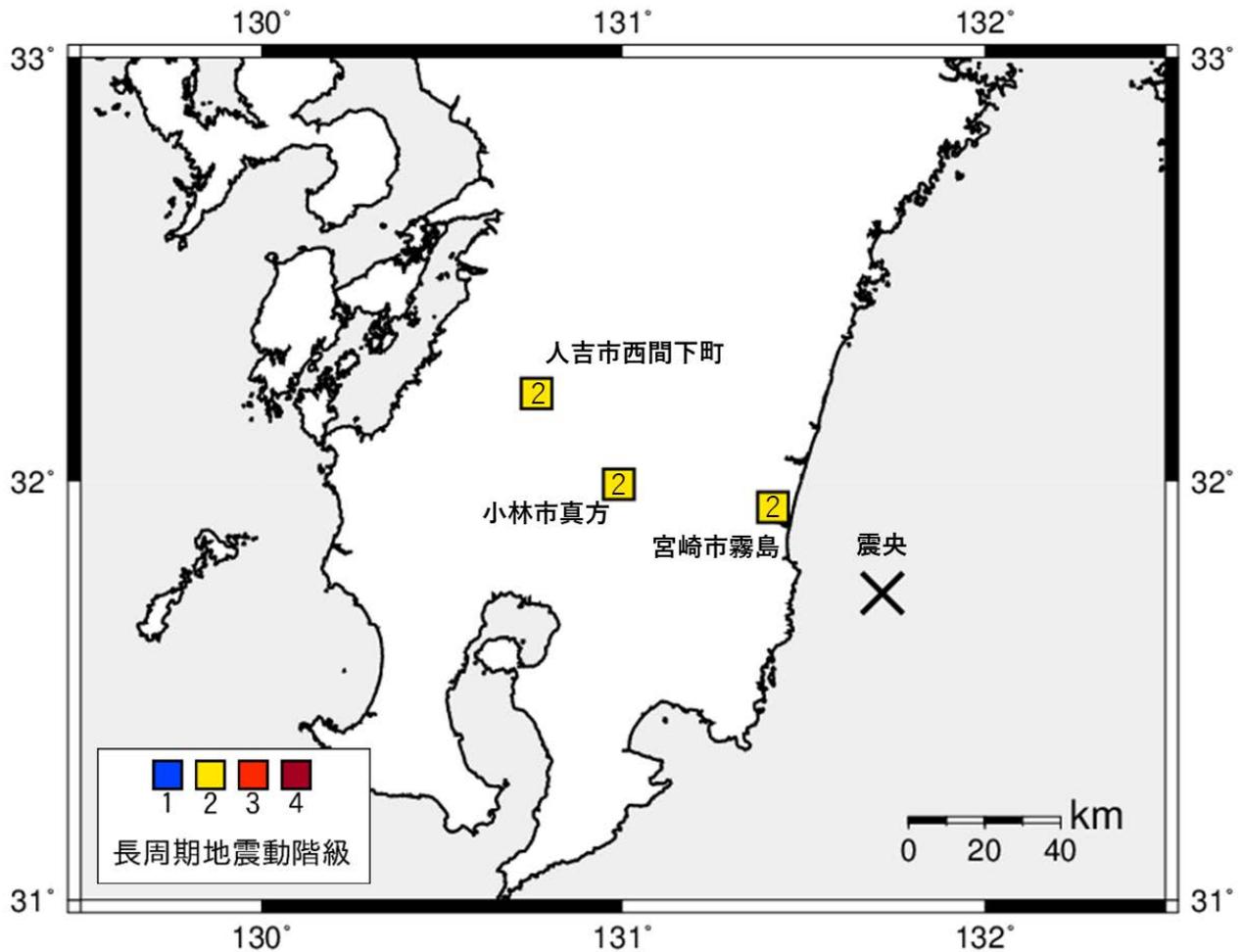


図4-5 長周期地震動階級2を観測した観測点の位置及び震央との位置関係

（5）緊急地震速報の内容

・1月13日21時19分 日向灘の地震（M6.6）

1月13日21時19分に発生した日向灘の地震（M6.6）に対して発表した緊急地震速報について、その内容の詳細を以下の表及び図により示す。

表5-1 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和7年01月13日 21時19分32.8秒	日向灘	31°49.7′	131°34.2′	36km	6.6	5弱
令和7年01月13日 21時19分31.5秒	日向灘	31°50.1′	131°35.6′	34km	不明	---

表5-2 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色のときに発表）

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度 および 長周期地震動階級
地震波 検知時刻	21時19分38.3秒		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	21時19分42.8秒	4.5	日向灘	31.8	131.7	40km	4.6	最大震度3程度以上
第2報	21時19分43.8秒	5.5	日向灘	31.8	131.6	20km	4.8	※1
第3報	21時19分44.3秒	6.0	日向灘	31.8	131.6	20km	4.8	※2
第4報	21時19分44.4秒	6.1	日向灘	31.8	131.6	20km	6.4	※3
第5報	21時19分44.8秒	6.5	日向灘	31.8	131.7	40km	6.5	※4
第6報	21時19分47.3秒	9.0	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※5
第7報	21時19分47.6秒	9.3	日向灘	31.8	131.7	30km	6.3	※6
第8報	21時19分48.4秒	10.1	日向灘	31.8	131.6	20km	6.2	※7
第9報	21時19分48.6秒	10.3	日向灘	31.8	131.6	20km	6.3	※8
第10報	21時19分49.8秒	11.5	日向灘	31.8	131.7	30km	6.4	※9
第11報	21時19分59.4秒	21.1	日向灘	31.8	131.7	30km	6.4	※9
第12報	21時19分59.7秒	21.4	日向灘	31.8	131.6	30km	6.4	※10
第13報	21時20分01.2秒	22.9	日向灘	31.8	131.6	30km	6.5	※11
第14報	21時20分08.4秒	30.1	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※5
第15報	21時20分28.0秒	49.7	日向灘	31.8	131.6	30km	6.5	※11
第16報	21時20分36.1秒	57.8	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※5
第17報	21時20分48.8秒	70.5	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12
第18報	21時21分08.0秒	89.7	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12
第19報	21時21分28.0秒	109.7	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12
第20報	21時21分48.0秒	129.7	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12
第21報	21時22分08.1秒	149.8	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12
第22報	21時22分13.7秒	155.4	日向灘	31.8	131.7	30km	6.5	※12

※1 震度4程度

宮崎県南部平野部

- ※2 震度4程度 宮崎県南部平野部、宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い
- ※3 震度5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県北部平野部
- 震度4程度 宮崎県南部山沿い、鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、熊本県球磨、鹿児島県薩摩、大分県南部、熊本県天草・芦北、熊本県阿蘇、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、鹿児島県大隅、熊本県球磨、熊本県熊本、大分県中部、福岡県筑後、佐賀県南部
- ※4 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部、宮崎県北部山沿い
- 震度4程度 宮崎県南部山沿い、鹿児島県大隅、熊本県球磨、鹿児島県薩摩、大分県南部、熊本県熊本、熊本県天草・芦北、熊本県阿蘇、大分県西部、長崎県島原半島、愛媛県南予、長崎県南西部、佐賀県南部
- 震度3から4程度 大分県中部、高知県西部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い、熊本県球磨、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後
- ※5 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部、宮崎県北部山沿い
- 震度4程度 鹿児島県大隅、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島、愛媛県南予、佐賀県南部
- 震度3から4程度 大分県中部、長崎県南西部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、鹿児島県大隅、熊本県球磨、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後
- ※6 震度5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い
- 震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、熊本県熊本、大分県西部
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県中部
- ※7 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部

- 震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、熊本県球磨、鹿児島県薩摩、大分県南部、熊本県天草・芦北、熊本県熊本
- 震度3から4程度 熊本県阿蘇
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い、宮崎県北部平野部、熊本県球磨、鹿児島県薩摩
- ※8 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部
- 震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、熊本県球磨、鹿児島県薩摩、大分県南部、熊本県天草・芦北、熊本県阿蘇、熊本県熊本
- 震度3から4程度 大分県西部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い、熊本県球磨、大分県中部
- ※9 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部
- 震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島
- 震度3から4程度 愛媛県南予、佐賀県南部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、宮崎県南部山沿い、熊本県球磨、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後
- ※10 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部
- 震度4程度 鹿児島県大隅、宮崎県北部山沿い、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県天草・芦北、熊本県阿蘇、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島
- 震度3から4程度 長崎県南西部、佐賀県南部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、熊本県球磨、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後
- ※11 震度5強程度 宮崎県南部平野部
- 震度5弱程度 宮崎県北部平野部

- 震度4から5弱程度 宮崎県南部山沿い、宮崎県北部山沿い
- 震度4程度 鹿児島県大隅、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県天草・芦北、熊本県阿蘇、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島、愛媛県南予、長崎県南西部、佐賀県南部
- 震度3から4程度 大分県中部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、鹿児島県大隅、熊本県球磨、熊本県天草・芦北、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後

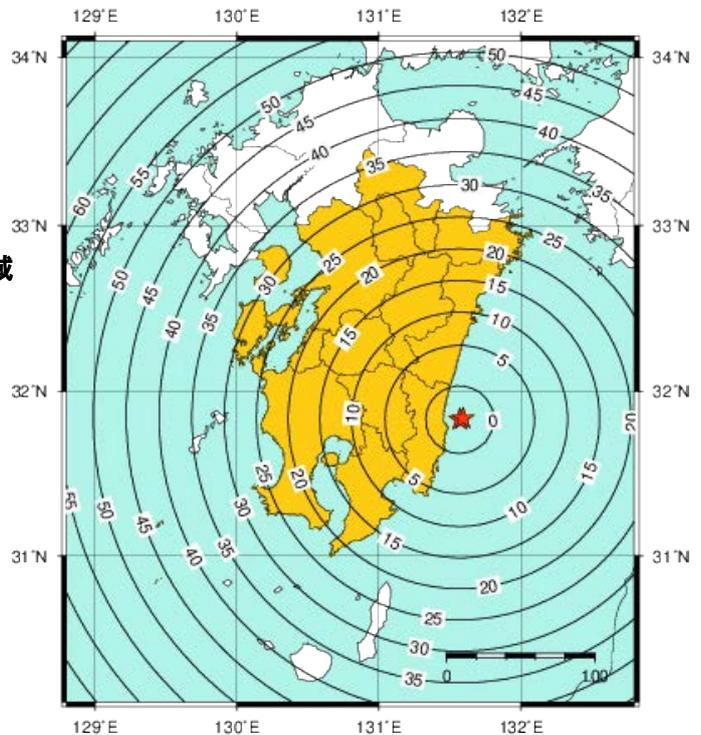
※12 震度5弱から5強程度 宮崎県南部平野部

- 震度5弱程度 宮崎県南部山沿い
- 震度4から5弱程度 宮崎県北部平野部、宮崎県北部山沿い
- 震度4程度 鹿児島県大隅、鹿児島県薩摩、熊本県球磨、大分県南部、熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、熊本県熊本、大分県西部、長崎県島原半島、愛媛県南予、佐賀県南部、福岡県筑後
- 震度3から4程度 大分県中部、長崎県南西部
- 長周期地震動階級2 宮崎県北部平野部、宮崎県南部山沿い、鹿児島県薩摩
- 長周期地震動階級1 宮崎県南部平野部、鹿児島県大隅、熊本県球磨、熊本県熊本、佐賀県南部、大分県中部、福岡県筑後

図5-1 警報第1報発表から主要動到達までの時間

 緊急地震速報（警報）を発表した地域

 : 震央



（6）津波

ア. 2025年1月13日21時19分 日向灘の地震（M6.6）

この地震により、宮崎県の宮崎港（国土交通省港湾局）で最大23cmの津波を観測したほか、高知県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。なお、気象庁は、この地震に伴い、高知県及び宮崎県に津波注意報を発表した。

表6-1 津波観測値

都道府県	観測点名	所属	第一波	最大波	
			到達時刻	発現時刻	高さ (cm)
愛媛県	宇和島	気象庁	13日 --:--	14日 01:06	8
高知県	室戸市室戸岬	気象庁	13日 22:--	13日 22:17	10
	土佐清水	気象庁	13日 21:55	13日 22:20	13
宮崎県	日向市細島	宮崎県	13日 21:--	14日 00:05	6
	日南市油津	気象庁	13日 21:40	13日 22:05	15
	宮崎港	国土交通省港湾局	13日 21:41	14日 00:00	23
鹿児島県	志布志港	国土交通省港湾局	13日 23:--	14日 00:36	8
	種子島西之表	海上保安庁	13日 --:--	13日 23:31	8
	種子島熊野	気象庁	13日 --:--	13日 23:04	11

—は値が決定できないことを示す。
 ※観測値は後日の精査により変更される場合がある。
 ※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値。

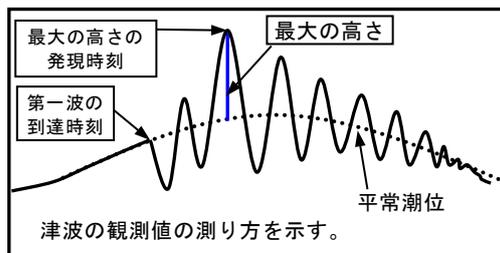


図6-1 津波の測り方の模式

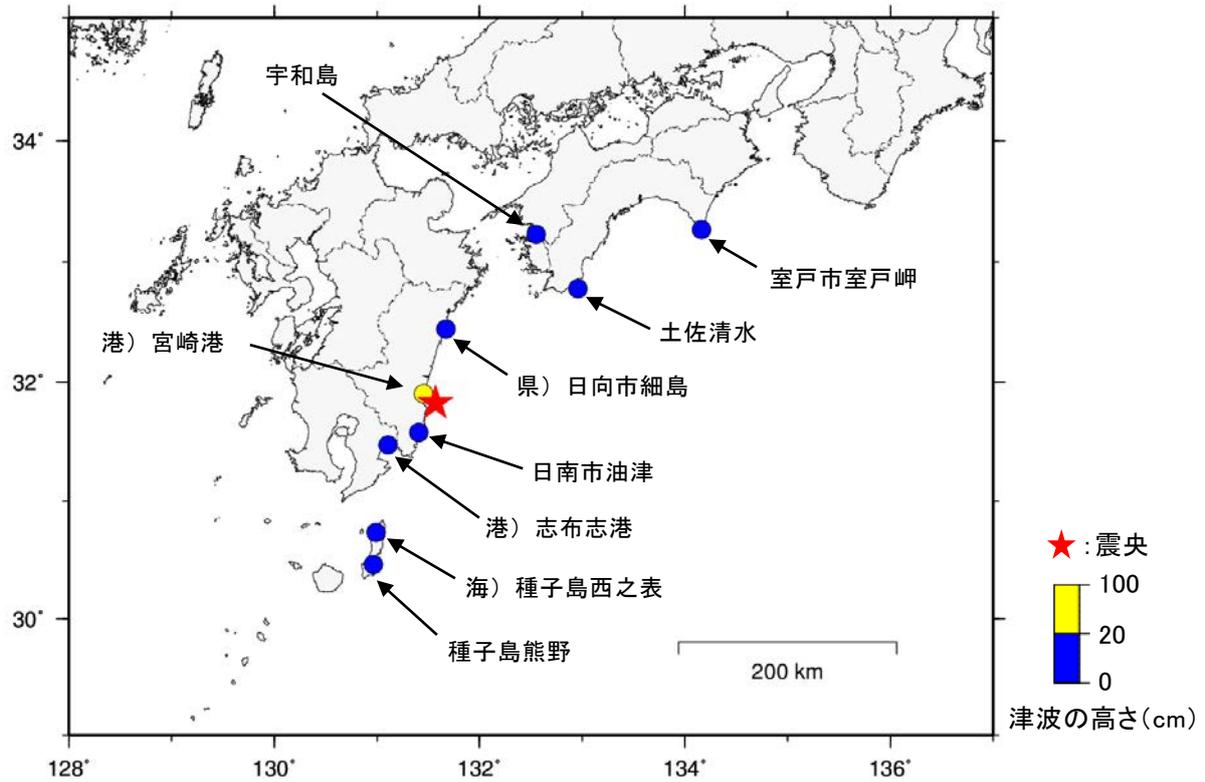


図6-2 津波を観測した地点

※ 県)は宮崎県、港)は国土交通省港湾局、海)は海上保安庁の所属であることを表す。

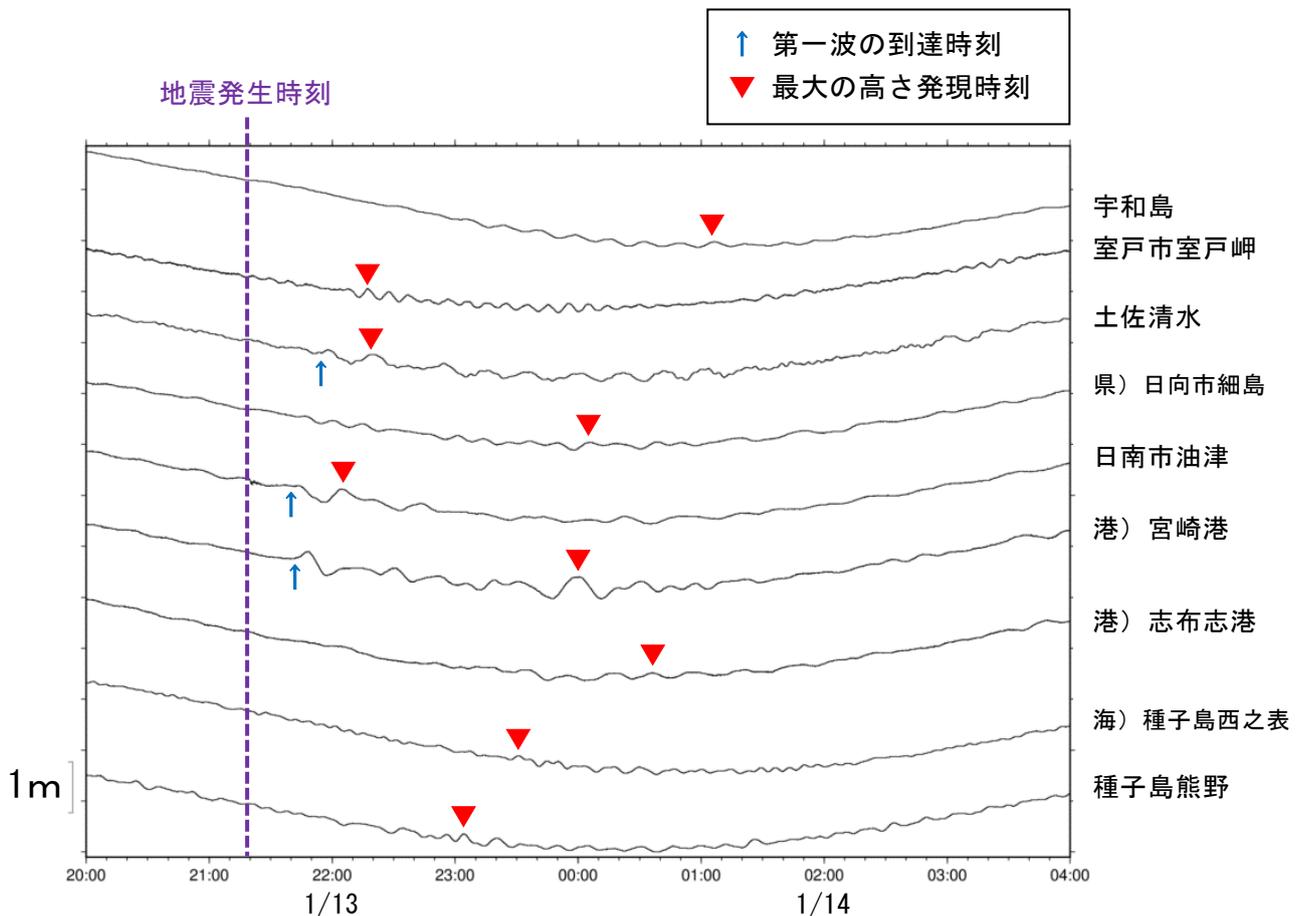


図6-3 津波波形

※ 県)は宮崎県、港)は国土交通省港湾局、海)は海上保安庁の所属であることを表す。

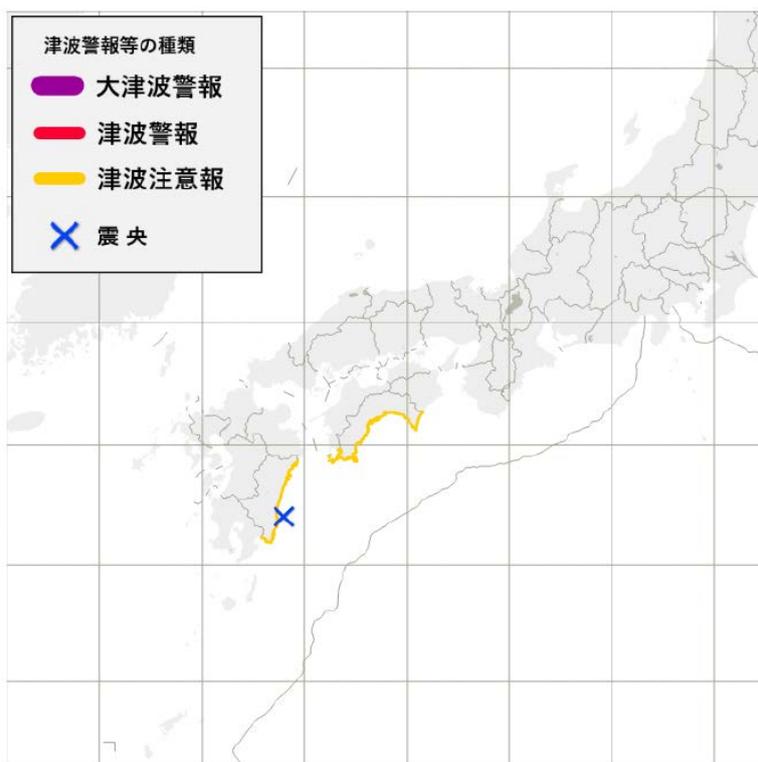


図6-4 2025年1月13日の日向灘の地震に対して発表した津波注意報

●特集2 2025年1月7日 チベット自治区（中国）の地震

（1）概要及び最近の地震活動（注1）

2025年1月7日10時05分（日本時間、以下同じ）にチベット自治区（中国）の深さ10kmでMw7.1の地震（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は東西方向に張力軸を持つ正断層型である。気象庁は、この地震に対して、同日10時27分に遠地地震に関する情報（津波の心配なし）を発表した。この地震により、少なくとも死者126人、負傷者188人などの被害が生じた（2025年1月16日現在）。

今回の地震の震央周辺は、インド・オーストラリアプレートがユーラシアプレートに衝突している地域である。1980年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しており、2015年4月25日にはMw7.9の地震が、同年5月12日にはMw7.2の地震が発生し、一連の地震活動により死者8,776人などの被害が生じた。

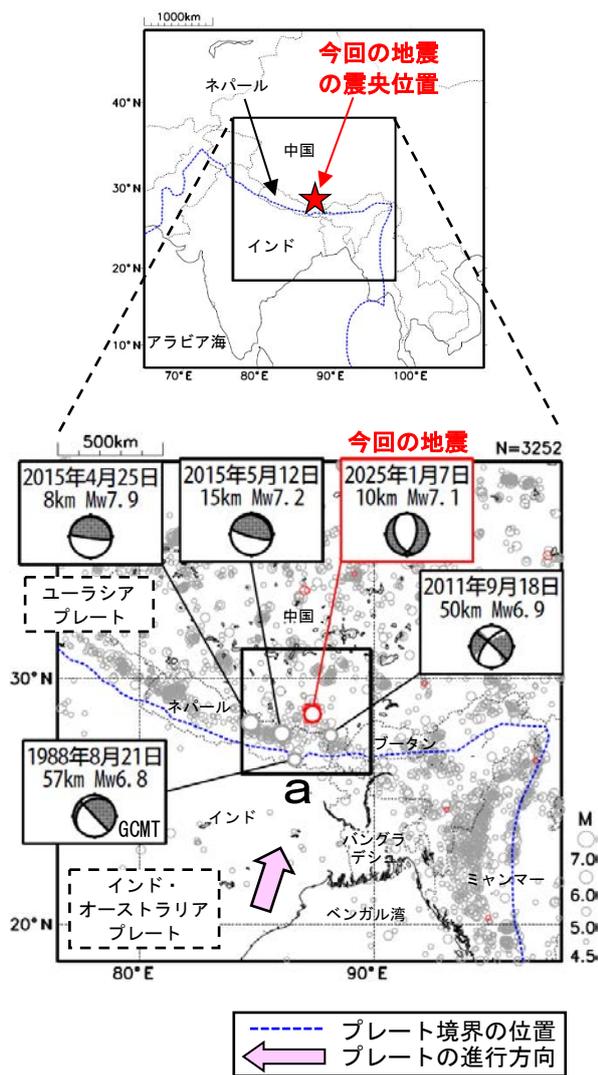


図1-1 震央分布図
（1980年1月1日～2025年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$ ）
2025年1月の地震を赤色で表示

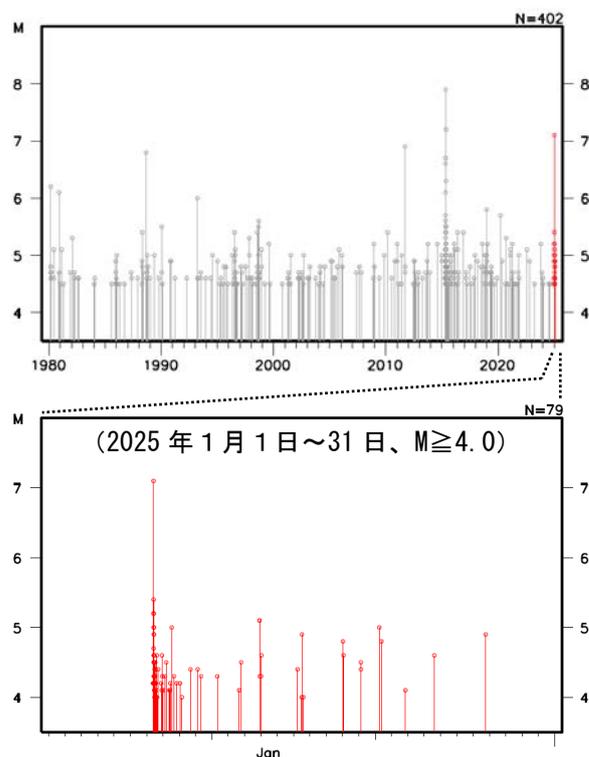


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

（注1）震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2025年2月3日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、1988年8月21日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。地震の被害は、今回の地震はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年1月16日現在)、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)^{*1}より引用。

^{*1}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（2）発震機構（注2）

今回の地震の震央周辺（領域b）の発震機構の分布をみると、概ね東西方向に張力軸を持つ正断層型の地震が多く発生している（図2）。今回の地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、東西方向に張力軸を持つ正断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

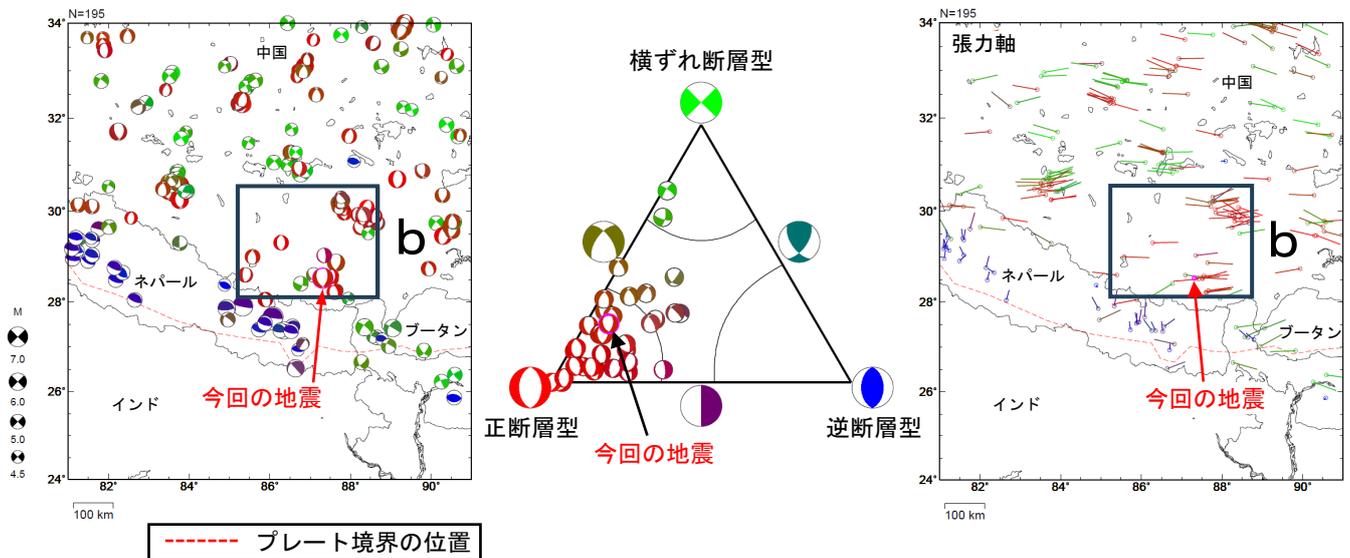


図2 発震機構分布図（左）、領域b内の発震機構の型の分布（中）及び発震機構の張力軸の向きの分布（右）
 （1980年1月1日～2025年1月31日、深さ0～100km、 $M \geq 4.5$ ）
 逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示（Frohlich（2001）による分類）。

（注2） 震源要素及び発震機構は、今回の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。震源の位置はセントロイドの位置。プレート境界の位置はBird（2003）*1より引用。
 *1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（3）遠地実体波による震源過程解析（暫定）

2025年1月7日10時05分（日本時間）にチベット自治区（中国）で発生した地震について、米国大学間地震学研究連合（IRIS）のデータ管理センター（DMC）より広帯域地震波形記録を取得し、遠地実体波を用いた震源過程解析（注3）を行った。

破壊開始点は、米国地質調査所（USGS）による震源の位置（28° 38.3′ N、87° 21.6′ E、深さ10km）とした。断層面は、USGSのW-phase解の2枚の節面のうち、南北走向の西傾斜の節面（走向187°、傾斜49°、すべり角-78°）を仮定して解析した。最大破壊伝播速度は2.5km/sとした。理論波形の計算にはCRUST2.0（Bassin et al., 2000）およびIASP91（Kennett and Engdahl, 1991）の地下構造モデルを用いた。

主な結果は以下のとおり（この結果は暫定であり、今後更新することがある）。

- ・主な破壊領域は走向方向に約50km、傾斜方向に約10kmであった。
- ・主なすべりは、破壊開始点から北側の浅い領域に広がり、最大すべり量は2.5mであった（周辺の構造から剛性率を33GPaとして計算）。
- ・主な破壊継続時間は約20秒であった。
- ・モーメントマグニチュード（Mw）は7.1であった。

結果の見方は、https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/world/about_srcproc.html を参照。

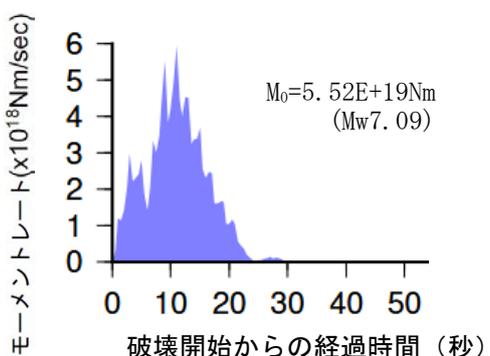
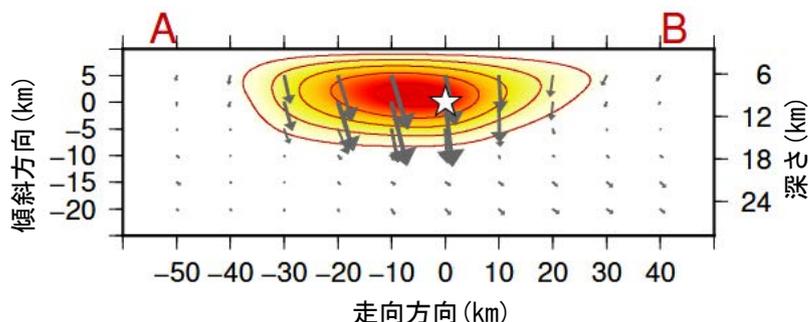


図3-1 震源時間関数



星印は破壊開始点、矢印は下盤側に対する上盤側の動きを表す。

すべり量
小さい ← → 大きい
図3-2 断層面上でのすべり量分布

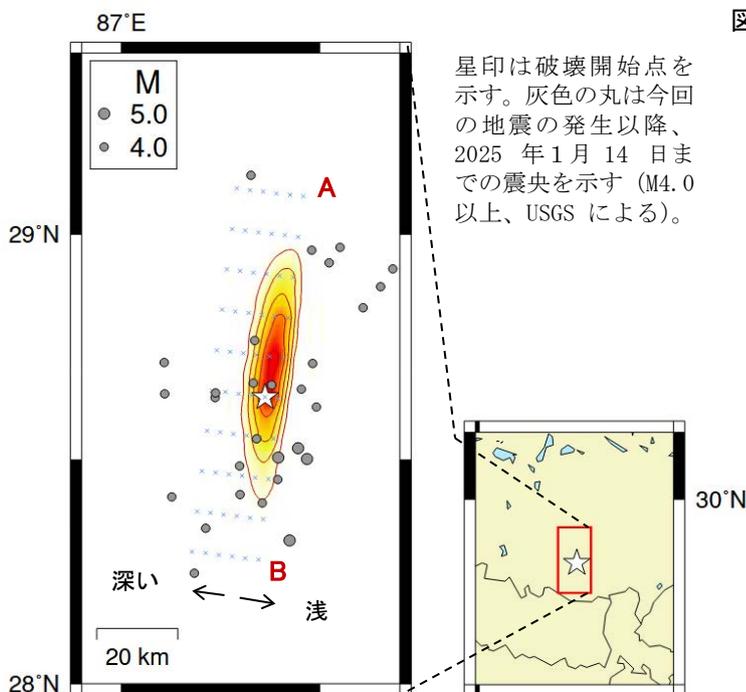
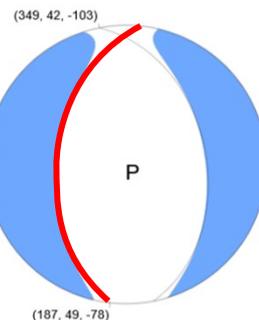


図3-3 地図上での位置関係

走向187°、傾斜49°、すべり角-78°
(USGSのW-phase解の値を用いた。)



解析に用いた断層パラメータを震源球の赤線で示す。
W-phase解の画像はUSGSのHPより引用。

図3-4 解析に用いた断層パラメータ

（注3）解析に使用したプログラム

M. Kikuchi and H. Kanamori, Note on Teleseismic Body-Wave Inversion Program,
<http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/ETAL/KIKUCHI/>

作成日：2025/1/15

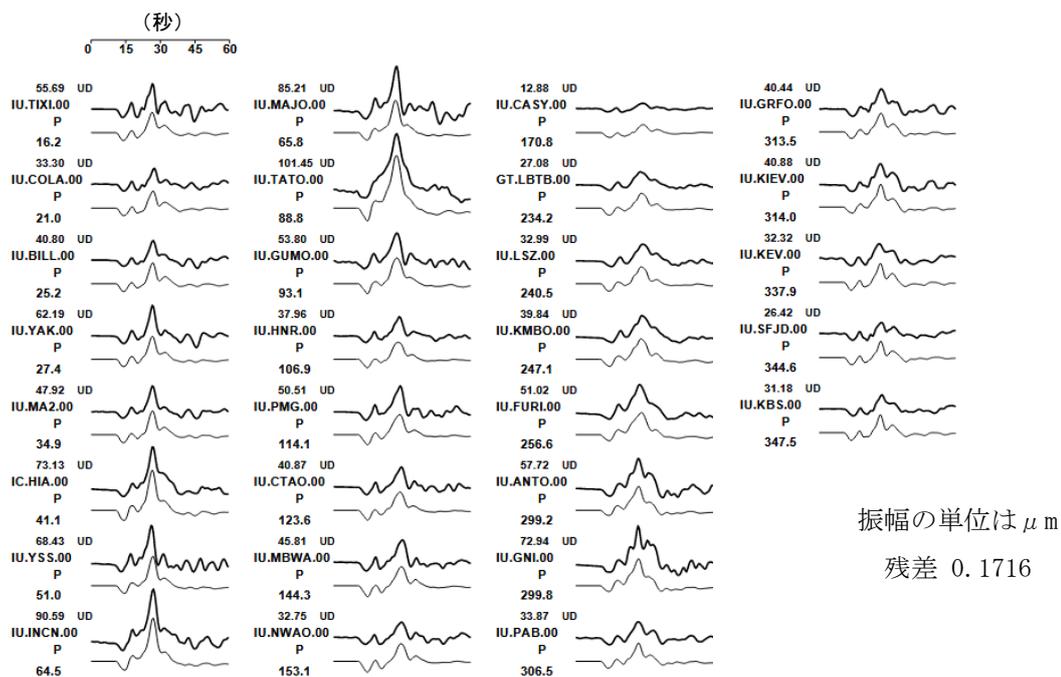


図3-5 観測波形（上：0.01Hz-0.5Hz）と理論波形（下）の比較

振幅の単位は μm
残差 0.1716

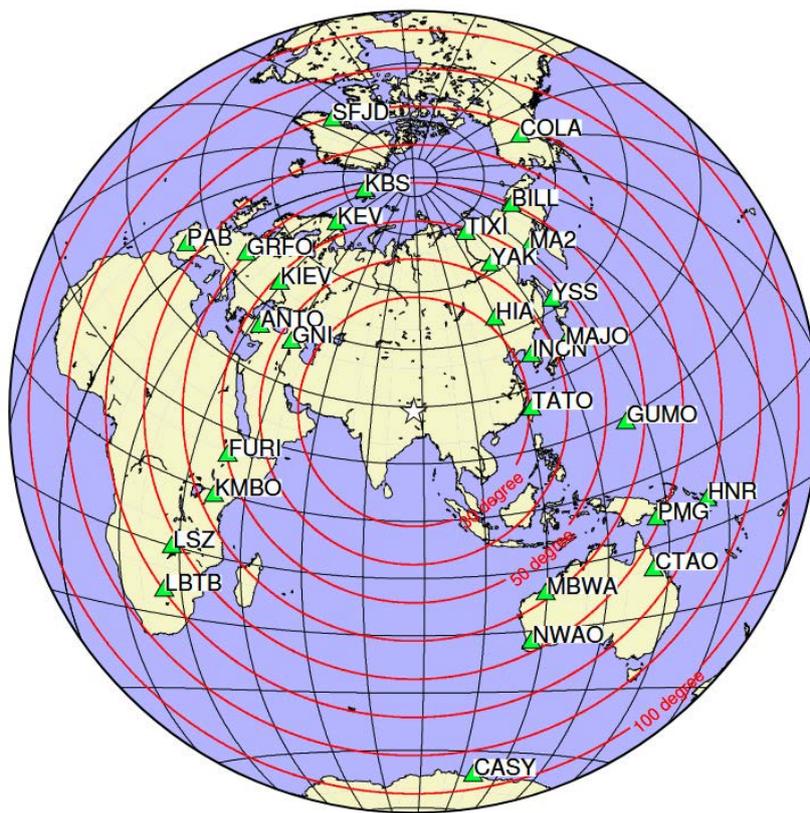


図3-6 観測点分布

震央距離 $30^{\circ} \sim 100^{\circ}$ ※1の29観測点※2（P波：29、SH波：0）を使用。
 ※1：近すぎると理論的に扱いつらくなる波の計算があり、逆に遠すぎると、液体である外核を通るため、直達波が到達しない。そのため、評価しやすい距離の波形記録のみを使用。
 ※2：IRIS-DMCより取得した広帯域地震波形記録を使用。

参考文献

Bassin, C., Laske, G. and Masters, G., 2000, The Current Limits of Resolution for Surface Wave Tomography in North America, EOS Trans AGU, 81, F897.
 Kennett, B. L. N. and E. R. Engdahl, 1991, Traveltimes for global earthquake location and phase identification, Geophys. J. Int., 105, 429-465.

作成日：2025/1/15

（4）過去に発生した主な地震（注4）

1904年以降の活動をみると、今回の地震の周辺（領域c）では、M7クラスの地震が時々発生しており、大きな被害を伴っている。1934年1月15日にはM8.0の地震が発生し、死者10,700人などの被害が生じた。

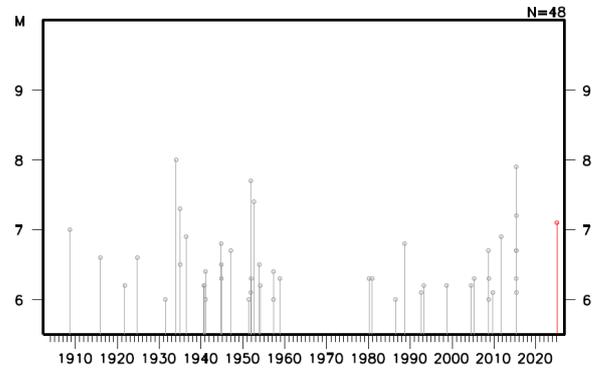
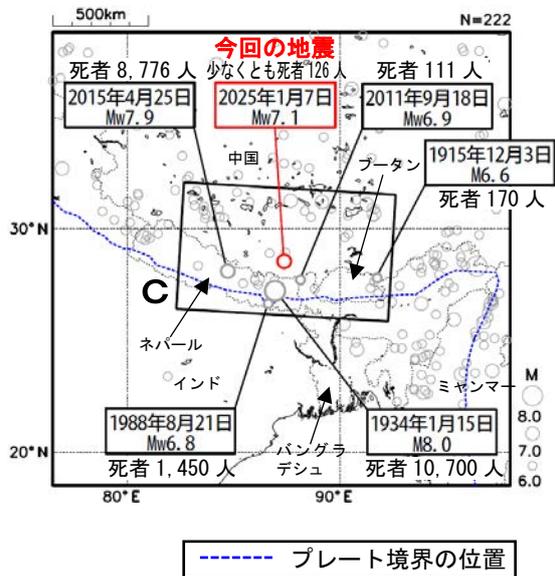


図4-2 図4-1の領域c内のM-T図

図4-1 震央分布図（1904年1月1日～2025年1月31日、深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ ）
2025年1月の地震を赤色で表示
死者100人以上の地震に吹き出しを付加

（注4）震源要素は、2020年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 11（1904-2020）、2021年以降は米国地質調査所（USGS）による（2025年2月3日現在）。ただし、吹き出しのある地震のMwは、1988年8月21日の地震はGlobal CMT、その他の地震は気象庁による。被害は、今回の地震はOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所、2025年1月16日現在）、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird（2003）*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和7年1月中に震度1以上を観測した地震は215回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編） [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 08 51	日向灘 大分県 愛媛県 高知県 宮崎県	32° 29.1' N	132° 16.9' E	32km	M: 4.0
		2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.9 佐伯市米水津*=1.6 1 佐伯市鶴見*=1.2 佐伯市春日町*=1.2 津久見市宮本町*=0.9 佐伯市上浦*=0.9 佐伯市蒲江猪串浦=0.7 佐伯市弥生*=0.7 佐伯市役所*=0.7 津久見市立花町*=0.5 1 愛南町一本松*=0.7 愛南町船越*=0.7 1 宿毛市桜町*=1.3 宿毛市片島=1.1 1 門川町平城東*=1.3 延岡市北浦町古江*=0.9 延岡市北方町総合支所*=0.8 延岡市天神小路=0.8 高千穂町三田井=0.7 宮崎美郷町田代*=0.7				
2	1 09 37	根室半島南東沖 北海道	43° 26.8' N	146° 05.2' E	66km	M: 3.8
		2 根室市瑤瑤瑠*=1.5 1 根室市牧の内*=0.6				
3	1 12 56	留萌地方南部 北海道	44° 02.7' N	141° 46.8' E	8km	M: 2.7
		2 小平町達布*=1.9				
4	1 15 35	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 45.5' N	141° 50.9' E	58km	M: 3.3
		1 遠野市青笹町*=0.8 宮古市茂市*=0.7				
5	4 04 27	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 54.7' N	130° 44.1' E	0km	M: 1.3
		1 霧島市横川町中ノ*=1.3				
6	4 07 35	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.5' N	135° 17.0' E	6km	M: 2.2
		1 湯浅町青木*=0.8				
7	4 14 27	新潟県上越地方 長野県	36° 52.3' N	138° 16.1' E	13km	M: 2.2
		1 飯綱町芋川*=0.6				
8	5 05 05	千葉県南東沖 静岡県	34° 42.9' N	140° 46.5' E	52km	M: 3.8
		1 東伊豆町奈良本*=0.5				
9	5 08 51	山梨県東部・富士五湖 山梨県	35° 30.0' N	138° 57.2' E	21km	M: 3.9
		3 大月市御太刀*=2.5 2 甲州市勝沼町勝沼*=2.4 富士河口湖町船津=2.2 都留市上谷*=1.9 大月市大月=1.9 甲州市大和町初鹿野*=1.9 富士河口湖町長浜*=1.9 富士川町鯉沢*=1.9 甲府市相生*=1.8 笛吹市八代町南*=1.8 上野原市秋山*=1.7 甲州市役所*=1.7 富士吉田市上吉田*=1.6 甲府市古閑町*=1.6 上野原市役所*=1.6 富士吉田市下吉田*=1.5 山中湖村山中*=1.5 鳴沢村役場*=1.5 1 笛吹市春日居町寺本*=1.4 道志村釜之前*=1.4 西桂町小沼*=1.4 富士河口湖町勝山*=1.4 富士河口湖町役場*=1.4 山梨北杜市長坂町*=1.3 甲州市塩山上於曾*=1.3 大月市役所*=1.3 笛吹市境川町藤壘*=1.3 身延町大磯小磯=1.2 甲州市塩山下於曾=1.2 笛吹市役所*=1.2 山梨市牧丘町窪平*=1.2 忍野村忍草*=1.1 中央市大鳥居*=1.1 中央市成島*=1.1 笛吹市一宮町末木*=1.1 甲府市飯田=1.1 上野原市四方津=1.0 丹波山村丹波*=1.0 笛吹市芦川町中芦川*=0.9 甲斐市下今井*=0.9 笛吹市御坂町夏目原*=0.8 山梨市小原西*=0.8 富士河口湖町本栖*=0.8 昭和町押越*=0.8 中央市白井阿原*=0.7 甲斐市篠原*=0.7 甲斐市島上条*=0.7 南アルプス市鮎沢*=0.6 山梨北杜市明野町*=0.6 甲府市下曾根町*=0.5				
		神奈川県 2 山北町山北*=2.0 1 厚木市中町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.3 松田町松田惣領*=1.2 南足柄市関本*=1.1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.1 横浜旭区今宿東町*=0.9 綾瀬市深谷中*=0.9 小田原市萩窪*=0.9 湯河原町中央=0.9 秦野市平沢*=0.8 清川村煤ヶ谷*=0.8 相模原緑区中野*=0.8 秦野市曾屋=0.8 神奈川大井町金子*=0.7 横浜旭区上白根町*=0.7 開成町延沢*=0.7 箱根町湯本*=0.6 平塚市浅間町*=0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5				
		静岡県 2 富士市大淵*=2.0 三島市東本町=1.6 富士宮市野中*=1.6 富士市吉永*=1.6 小山町藤曲*=1.5 1 御殿場市茶黄沢*=1.4 小山町須走*=1.4 函南町平井*=1.2 沼津市西間門*=1.2 富士宮市弓沢町=1.1 長泉町中土狩*=1.0 三島市大社町*=1.0 沼津市原*=0.9 沼津市高島本町*=0.8 御殿場市萩原=0.8 御殿場市竈*=0.8 静岡清水町堂庭*=0.8 静岡清水区蒲原新栄*=0.8 沼津市戸田*=0.7 沼津市御幸町*=0.7 富士市永田町*=0.5 富士市岩淵*=0.5				
		埼玉県 1 秩父市中津川*=0.7				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京都 1 青梅市日向和田* \approx 0.8 調布市西つつじヶ丘* \approx 0.8 国分寺市戸倉=0.7 日野市神明* \approx 0.6 八王子市堀之内* \approx 0.5 長野県 1 小海町豊里* \approx 0.7				
10	5 08 54	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島* \approx 1.0	29° 35.1' N	129° 46.0' E	2km	M: 2.6
11	5 09 17	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老* \approx 1.1	39° 48.7' N	142° 21.7' E	12km	M: 4.1
12	5 10 33	岩手県沖 岩手県 1 宮古市田老* \approx 1.3 宮古市茂市* \approx 0.7	39° 48.8' N	142° 21.5' E	13km	M: 3.9
13	5 15 02	福島県沖 福島県 1 川内村上川内早渡* \approx 1.3 いわき市小名浜=1.1 いわき市錦町* \approx 1.0 いわき市三和町=1.0 川内村上川内小山平* \approx 0.9 大熊町大川原* \approx 0.8 檜葉町北田* \approx 0.7 白河市新白河* \approx 0.6 浪江町幾世橋=0.6 福島広野町下北迫大谷地原* \approx 0.5 いわき市平四ツ波* \approx 0.5 福島市花園町=0.5 茨城県 1 高萩市安良川* \approx 1.0 北茨城市中郷町* \approx 1.0 北茨城市磯原町* \approx 0.8 日立市助川小学校* \approx 0.7 大子町池田* \approx 0.7 高萩市本町* \approx 0.6	36° 51.6' N	141° 18.0' E	11km	M: 4.1
14	5 15 12	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 熊本高森町高森* \approx 0.7	32° 51.4' N	131° 09.1' E	5km	M: 2.1
15	5 15 26	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木* \approx 0.9	34° 02.5' N	135° 14.0' E	6km	M: 2.3
16	6 16 41	茨城県沖 茨城県 1 鉾田市汲上* \approx 0.7	36° 15.1' N	140° 56.8' E	42km	M: 3.3
17	6 16 50	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能* \approx 1.3	36° 55.8' N	136° 23.4' E	13km	M: 3.4
18	6 18 22	日向灘 大分県 3 佐伯市蒲江蒲江浦=2.9 2 佐伯市鶴見* \approx 2.4 佐伯市弥生* \approx 2.1 佐伯市上浦* \approx 2.0 佐伯市春日町* \approx 1.9 佐伯市米水津* \approx 1.9 佐伯市蒲江猪串浦=1.8 佐伯市直川* \approx 1.7 佐伯市宇目* \approx 1.7 臼杵市臼杵* \approx 1.7 津久見市宮本町* \approx 1.7 大分市新春日町* \approx 1.6 豊後大野市大野町* \approx 1.6 豊後大野市清川町* \approx 1.6 竹田市荻町* \approx 1.6 佐伯市役所* \approx 1.5 1 津久見市立花町* \approx 1.4 大分市佐賀関* \approx 1.3 豊後大野市千歳町* \approx 1.3 竹田市久住町* \approx 1.2 竹田市直入町* \approx 1.2 竹田市会々* \approx 1.2 豊後大野市三重町=1.1 大分市野津原* \approx 1.1 大分市舞鶴町* \approx 1.0 臼杵市野津町* \approx 1.0 豊後大野市緒方町* \approx 1.0 豊後大野市朝地町* \approx 0.9 竹田市竹田小学校* \approx 0.8 佐伯市堅田=0.8 臼杵市乙見=0.8 豊後大野市犬飼町犬飼* \approx 0.8 佐伯市本匠* \approx 0.7 豊後大野市犬飼町黒松* \approx 0.6 大分市明野北=0.6 愛媛県 2 愛南町船越* \approx 1.6 1 愛南町一本松* \approx 1.4 西予市宇和町* \approx 1.2 愛南町城辺* \approx 1.1 伊方町湊浦* \approx 1.1 宇和島市吉田町* \approx 0.9 宇和島市住吉町=0.8 愛南町柏* \approx 0.7 西予市明浜町* \approx 0.7 八幡浜市五反田* \approx 0.6 高知県 2 宿毛市桜町* \approx 1.9 1 宿毛市片島=1.2 黒潮町佐賀* \approx 0.7 熊本県 2 熊本高森町高森* \approx 1.8 1 産山村山鹿* \approx 1.4 阿蘇市一の宮町* \approx 1.4 阿蘇市波野* \approx 1.3 熊本美里町永富* \approx 1.2 山都町今* \approx 1.0 西原村小森* \approx 0.8 山都町浜町* \approx 0.8 南阿蘇村中松=0.5 宮崎県 2 延岡市北川町川内名白石* \approx 1.9 延岡市北浦町古江* \approx 1.9 延岡市北方町総合支所* \approx 1.9 門川町平城東* \approx 1.9 宮崎美郷町田代* \approx 1.9 高千穂町三田井=1.8 川南町川南* \approx 1.6 延岡市天神小路=1.5 1 宮崎都農町役場* \approx 1.3 高千穂町寺迫* \approx 1.3 延岡市東本小路* \approx 1.2 日向市大王谷運動公園=1.1 西都市上の宮* \approx 1.1 高鍋町上江* \approx 1.1 西都市聖陵町* \approx 1.0 延岡市北川町総合支所* \approx 1.0 椎葉村総合運動公園* \approx 0.9 宮崎美郷町字納間* \approx 0.9 椎葉村下福良* \approx 0.8 延岡市北方総合運動公園=0.7 諸塚村家代* \approx 0.7 宮崎市高岡町内山* \approx 0.7 国富町本庄* \approx 0.7 新富町上富田=0.6 五ヶ瀬町三ヶ所* \approx 0.6 日向市東郷町山陰* \approx 0.6 山口県 1 柳井市南町* \approx 0.7	32° 32.2' N	132° 06.8' E	30km	M: 4.5
19	6 20 39	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.7	28° 10.0' N	130° 11.3' E	23km	M: 3.2
20	7 06 07	秋田県沖 秋田県 2 秋田市八橋運動公園* \approx 2.4 井川町北川尻* \approx 1.5 1 秋田市山王=1.2 男鹿市角間崎* \approx 0.8 八郎潟町大道* \approx 0.6	39° 45.9' N	139° 58.3' E	19km	M: 3.6
21	7 08 23	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋* \approx 1.0 日南市油津=0.9 日南市中央通* \approx 0.6 日南市北郷町郷之原* \approx 0.6	31° 31.4' N	131° 48.5' E	23km	M: 3.4
22	7 11 47	青森県津軽北部 北海道 1 函館市泊町* \approx 0.6 安平町追分柏が丘* \approx 0.5	41° 10.9' N	140° 23.4' E	161km	M: 4.5

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
23	7 15 22	青森県 1 東通村砂子又沢内*0.7 宮崎県南部平野部 31° 52.8' N 131° 27.4' E 宮崎県 1 宮崎市松橋*1.0			17km	M: 2.0
24	7 17 31	福島県 2 双葉町長塚*1.8 浪江町幾世橋=1.5 古殿町松川新桑原*1.5 福島県 1 玉川村小高*1.4 いわき市錦町*1.4 大熊町大川原*1.4 田村市滝根町*1.3 田村市大越町*1.3 南相馬市小高区*1.2 白河市東*1.2 南相馬市鹿島区西町*1.2 須賀川市八幡山*1.1 須賀川市八幡町*1.1 檜葉町北田*1.1 泉崎村泉崎*1.1 川内村上川内早渡*1.0 いわき市小名浜=0.9 いわき市三和町=0.9 二本松市針道*0.9 福島市花園町=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 大熊町野上*0.9 白河市新白河*0.8 福島県野田町北迫大谷地原*0.8 浅川町浅川*0.8 川内村上川内小山平*0.7 福島市桜木町*0.6 郡山市朝日=0.6 天栄村下松本*0.6 福島県野田町北迫苗代替*0.6 田村市常葉町*0.6 田村市都路町*0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市原町区高見町*0.5 茨城県 2 茨城古河市下大野*1.7 茨城町小堤*1.7 笠間市石井*1.6 笠間市中央*1.6 坂東市岩井=1.6 筑西市舟生=1.5 つくばみらい市加藤*1.5 つくばみらい市福田*1.5 小美玉市上玉里*1.5 石岡市柿岡=1.5 石岡市石岡*1.5 取手市井野*1.5 栃木県 1 常陸太田市金井町*1.4 桜川市真壁*1.4 常総市新石下*1.4 北茨城市巾着町*1.3 笠間市下郷*1.3 城里町石塚*1.3 小美玉市小川*1.3 小美玉市堅倉*1.3 石岡市八郷*1.3 取手市寺田*1.3 取手市藤代*1.3 桜川市岩瀬*1.3 水戸市内原町*1.3 常総市水海道諏訪町*1.3 日立市助川小学校*1.3 土浦市藤沢*1.2 石岡市若宮*1.2 下妻市鬼怒*1.2 笠間市笠間*1.2 筑西市二木成*1.2 東海村東海*1.2 那珂市福田*1.2 日立市十王町友部*1.2 土浦市常名=1.2 水戸市千波町*1.1 常陸大宮市野口*1.1 龍ヶ崎市役所*1.1 筑西市門井*1.1 高萩市安良川*1.0 ひたちなか市南神敷台*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 桜川市羽田*1.0 つくば市小釜*1.0 境町旭町*1.0 水戸市金町=0.9 坂東市役所*0.9 利根町布川=0.8 潮来市堀之内=0.7 常陸大宮市北町*0.7 鉾田市鉾田=0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 常陸太田市町屋町=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 栃木県 2 鹿沼市晃望台*1.8 下野市田中*1.7 宇都宮市明保野町=1.7 高根沢町石末*1.6 栃木市岩舟町静*1.5 1 大田原市湯津上*1.4 佐野市田沼町*1.4 益子町益子=1.4 市貝町市塙*1.4 壬生町生甲*1.4 野木町丸林*1.4 真岡市石島*1.3 下野市笹原*1.3 宇都宮市中岡本町*1.3 佐野市高砂町*1.3 真岡市田町*1.2 栃木市大平町富田*1.1 小山市神鳥谷*1.1 真岡市荒町*1.1 宇都宮市中里町*1.0 芳賀町祖母井*1.0 栃木市藤岡町藤岡*1.0 佐野市中町*1.0 鹿沼市口栗野*1.0 小山市中央町*1.0 佐野市葛生東*0.9 宇都宮市塙田*0.9 日光市芹沼*0.8 栃木市旭町=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 日光市瀬川=0.5 日光市足尾町中才*0.5 埼玉県 2 春日部市粕壁*1.7 熊谷市大里*1.6 春日部市谷原新田*1.5 宮代町笠原*1.5 さいたま緑区中尾*1.5 1 加須市大利根*1.4 さいたま大宮区天沼町*1.4 鴻巣市中央*1.3 鴻巣市吹上富士見*1.3 久喜市菖蒲*1.3 春日部市金崎*1.3 白岡市千駄野*1.2 久喜市下早見=1.2 吉見町下細谷*1.2 狭山市入間川*1.2 草加市中央*1.2 吉川市きよみ野*1.2 川口市安行領家*1.1 越谷市越ヶ谷*1.1 さいたま北区宮原*1.1 さいたま中央区下落合*1.1 さいたま南区别所*1.1 加須市騎西*1.1 久喜市鷺宮*1.1 久喜市青葉*1.0 久喜市栗橋*1.0 富士見市鶴馬*1.0 三郷市中央*1.0 鶴ヶ島市三ツ木*1.0 川島町下八ツ林*1.0 さいたま大宮区大門*1.0 さいたま見沼区堀崎*1.0 さいたま浦和区高砂=1.0 蕨市中央*0.9 志木市中宗岡*0.9 桶川市泉*0.9 八潮市中央*0.9 熊谷市妻沼*0.9 幸手市東*0.9 加須市北川辺*0.9 伊奈町中央*0.9 川口市三ツ和*0.8 所沢市北有楽町*0.8 東松山市松葉町*0.8 上尾市本町*0.8 松伏町松伏*0.8 行田市本丸*0.8 和光市広沢*0.8 新座市野火止*0.8 加須市三保*0.8 蓮田市黒浜*0.7 東松山市市ノ川*0.7 鴻巣市川里*0.7 埼玉三芳町藤久保*0.7 戸田市上戸田*0.7 埼玉美里町木部*0.7 熊谷市江南*0.6 朝霞市本町*0.6 さいたま西区指扇*0.6 行田市南河原*0.6 北本市本町*0.6 さいたま桜区道場*0.6 ふじみ野市福岡*0.6 毛呂山町中央*0.6 熊谷市桜町=0.5 本庄市児玉町=0.5 滑川町福田*0.5 千葉県 2 市原市姉崎*1.9 鴨川市横渚*1.8 野田市鶴奉*1.7 館山市北条*1.7 勝浦市墨名=1.7 いすみ市国府台*1.7 南房総市岩糸*1.7 館山市長須賀=1.6 千葉中央区中央港=1.5 千葉美浜区ひび野=1.5 君津市久留里市場*1.5 いすみ市岬町長者*1.5 南房総市谷向*1.5 睦沢町下之郷*1.5 1 旭市南堀之内*1.4 山武市蓮沼二*1.4 大網白里市大網*1.4 木更津市富士見*1.4 勝浦市新官*1.4 鴨川市八色=1.4 東金市日吉台*1.3 流山市平和台*1.3 大多喜町大多喜*1.3 鋸南町下佐久間*1.3 南房総市富浦町青木*1.3 多古町多古=1.2 九十九里町片貝*1.2 横芝光町栗山*1.2 山武市松尾町五反田*1.2 市川市大町*1.2 松戸市西馬橋*1.2 柏市柏*1.2 印西市大森*1.2 南房総市白浜町白浜*1.2 南房総市千倉町瀬戸*1.2 野田市東宝珠花*1.1 千葉佐倉市海隣寺町*1.1 君津市久保*1.1 南房総市上堀=1.1 東金市東岩崎*1.1 一宮町一宮=1.1 白子町関*1.1 香取市役所*1.1 山武市埴谷*1.1 千葉花見川区花島町*1.1 市川市本行徳*1.1 富津市下飯野*1.0 香取市仁良*1.0 山武市松尾町富士見台=1.0 山武市殿台*1.0 船橋市湊町*1.0 柏市旭町=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.0 東金市東新宿=1.0 千葉稲毛区園生町*0.9 千葉若葉区小倉台*0.9 千葉緑区おゆみ野*0.9 千葉美浜区稲毛海岸*0.9 習志野市鷺沼*0.9 八千代市大和田新田*0.9 香取市佐原平田=0.9 浦安市日の出=0.8 鴨川市内浦=0.8 香取市佐原諏訪台*0.6 銚子市小畑新町=0.5 木更津市太田=0.5 東京都 2 東京千代田区大手町=1.8 1 東京荒川区東尾久*1.4 東京練馬区東大泉*1.4 東京北区西ヶ原*1.3 東京練馬区豊玉北*1.3 東京江戸川区中央=1.3 東京中央区勝どき*1.2 東京港区海岸=1.2 東京港区白金*1.2 東京品川区平塚*1.2 東京練馬区光が丘*1.2 東京足立区神明南*1.2 東京江東区青海=1.1				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京品川区北品川*=1.1 東京板橋区相生町*=1.1 東京足立区伊興*=1.1 東京江東区枝川*=1.0 東京渋谷区三軒茶屋*=0.9 東京中野区中野*=1.0 東京板橋区高島平*=1.0 東京葛飾区立石*=1.0 西東京市中町*=1.0 東京江東区森下*=0.9 東京大田区本羽田*=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.9 東京渋谷区宇田川町*=0.9 東京北区赤羽南*=0.9 東京江戸川区船堀*=0.9 調布市西つつじヶ丘*=0.9 町田市忠生*=0.9 小金井市本町*=0.9 東京千代田区富士見*=0.9 東京港区芝公園*=0.8 東京新宿区上落合*=0.8 東京足立区千住中居町*=0.8 東京文京区大塚*=0.8 東京台東区千束*=0.8 東京葛飾区金町*=0.8 東京墨田区東向島*=0.8 国分寺市戸倉*=0.8 東京大田区多摩川*=0.8 東京杉並区桃井*=0.8 東京杉並区高井戸*=0.8 東京荒川区荒川*=0.8 東京江戸川区鹿骨*=0.7 東京世田谷区成城*=0.7 東京府中市朝日町*=0.7 東和市中中央*=0.7 三宅村坪田=0.7 東京新宿区百人町*=0.7 東京文京区スポーツセンター*=0.7 東京台東区東上野*=0.7 東京足立区中央本町*=0.7 東京中央区日本橋兜町*=0.6 国分寺市泉町*=0.6 東京港区南青山*=0.6 東京豊島区南池袋*=0.6 東京新宿区歌舞伎町*=0.6 東京国際空港=0.6 町田市森野*=0.5 日野市神明*=0.5 東京江東区亀戸*=0.5 小笠原村母島=0.5 神奈川県 2 横浜緑区鴨居*=1.7 横浜中区山手町=1.6 横浜戸塚区鳥が丘*=1.6 藤沢市打戻*=1.6 海老名市大谷*=1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.5 横浜港北区日吉本町*=1.5 1 横浜中区山下町*=1.4 厚木市中町*=1.4 横浜神奈川区神大寺*=1.3 横浜戸塚区戸塚町*=1.3 川崎川崎区宮前町*=1.2 横浜旭区川井宿町*=1.1 横浜瀬谷区三ツ境*=1.1 川崎宮前区宮前平*=1.1 藤沢市長後*=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.0 横浜青葉区美しが丘*=1.0 川崎中原区小杉町*=1.0 川崎川崎区千鳥町*=0.9 川崎宮前区野川*=0.8 三浦市城山町*=0.8 横須賀市光の丘=0.7 藤沢市朝日町*=0.7 秦野市曾屋=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 湯河原町中央=0.5 宮城県 1 大崎市田尻*=1.2 大河原町新南*=1.1 岩沼市桜*=1.1 角田市角田*=1.0 大崎市松山*=0.9 大崎市古川三日町=0.9 蔵王町円田*=0.9 登米市南方町*=0.7 丸森町鳥屋*=0.7 松島町高城=0.7 大崎市三本木*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.6 登米市迫町*=0.6 群馬県 1 板倉町板倉=1.2 邑楽町中野*=1.2 桐生市黒保根町*=1.1 大泉町日の出*=1.0 渋川市赤城町*=0.9 千代田町赤岩*=0.9 前橋市粕川町*=0.8 渋川市吹屋*=0.7 群馬明和町新里*=0.7 沼田市白沢町*=0.7 桐生市元宿町*=0.6 館林市城町*=0.6 山梨県 1 忍野村忍草*=0.8 富士河口湖町長浜*=0.6				
25	7 19 19	沖縄本島近海 鹿児島県 2 伊仙町伊仙*=1.8 知名町瀬利覚=1.8 1 和泊町国頭=1.4 天城町平土野*=1.2 知名町知名*=1.2 和泊町和泊*=1.1 瀬戸内町請島*=1.1 瀬戸内町加計呂麻島*=0.6 徳之島町亀津*=0.6	27° 26.7' N	128° 39.5' E	43km	M: 3.9
26	7 23 00	茨城県北部 茨城県 1 ひたちなか市南神敷台*=0.8 日立市助川小学校*=0.6 水戸市栗崎町*=0.6 城里町石塚*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 水戸市千波町*=0.5	36° 22.1' N	140° 35.6' E	62km	M: 3.1
27	7 23 07	北海道北西沖 北海道 1 礼文町香深*=0.5	45° 16.6' N	140° 59.9' E	16km	M: 2.6
28	8 02 23	硫黄島近海 東京都 1 小笠原村母島=1.1	24° 30.6' N	142° 08.3' E	543km	M: 5.9
29	8 04 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 55.6' N	130° 01.9' E	14km	M: 2.6
30	8 10 55	三重県中部 三重県 1 名張市鴻之台*=1.4 伊賀市阿保*=0.8 津市美杉町八知*=0.8 奈良県 1 山添村大西*=0.9	34° 36.1' N	136° 08.7' E	8km	M: 3.0
31	8 14 22	栃木県南部 栃木県 2 高根沢町石末*=1.5 1 宇都宮市明保野町=1.4 芳賀町祖母井*=1.3 栃木那珂川町小川*=1.2 下野市笹原*=1.2 宇都宮市中里町*=0.9 壬生町壬生甲*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.8 茂木町茂木*=0.8 那須烏山市大金*=0.6 下野市大松山*=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.5 鹿沼市晃望台*=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=1.4 浅川町浅川*=0.8 玉川村小高*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 田村市都路町*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=1.4 水戸市内原町*=1.3 笠間市笠間*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 筑西市門井*=1.1 城里町石塚*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 城里町徳蔵*=0.9 石岡市柿岡=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 日立市助川小学校*=0.9 城里町阿波山*=0.8 大子町池田*=0.7 笠間市中央*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 水戸市千波町*=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 石岡市八郷*=0.6 水戸市金町=0.6 桜川市羽田*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 桜川市真壁*=0.5 石岡市若宮*=0.5 笠間市下郷*=0.5 小美玉市堅倉*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5	36° 40.5' N	140° 12.1' E	80km	M: 3.6
32	8 23 40	種子島南東沖 鹿児島県 1 南種子町中之上*=1.2 南種子町西之*=1.1 南種子町中之下=0.7	30° 03.0' N	131° 20.0' E	26km	M: 4.3
33	8 23 49	石川県能登地方 石川県 2 志賀町富来領家町=1.9 七尾市中島町中島*=1.8 志賀町香能*=1.7 1 穴水町大町*=1.2 七尾市垣吉町*=1.0 七尾市本府中町=0.8 輪島市鳳至町=0.7 羽咋市旭町*=0.6	37° 08.2' N	136° 46.5' E	8km	M: 3.5

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
34	9 04 15	栃木県南部 茨城県	36° 20.6' N	139° 48.7' E	72km	M: 4.0
		2 笠間市笠間*2.0 東海村東海*1.7 日立市十王町友部*1.7 水戸市内原町*1.7 石岡市柿岡*1.6 桜川市真壁*1.6 水戸市金町*1.6 笠間市石井*1.6 筑西市海老ヶ島*1.5				
		1 常陸大宮市北町*1.4 常陸大宮市野口*1.4 石岡市八郷*1.4 筑西市門井*1.3 桜川市羽田*1.3 小美玉市堅倉*1.3 城里町石塚*1.3 下妻市本城町*1.3 大子町池田*1.2 水戸市千波町*1.2 日立市助川小学校*1.2 桜川市岩瀬*1.2 ひたちなか市東石川*1.0 茨城町小堤*1.0 笠間市下郷*1.0 筑西市舟生*1.0 城里町阿波山*1.0 日立市役所*0.9 笠間市中央*0.9 水戸市栗崎町*0.9 石岡市若宮*0.9 石岡市石岡*0.8 土浦市常名*0.8 常陸大宮市山方*0.7 五霞町小福田*0.7 城里町徳蔵*0.7 常陸太田市町屋*0.7 筑西市二木成*0.7 かすみがうら市上土田*0.6 小美玉市小川*0.6 土浦市藤沢*0.5 ひたちなか市南神敷台*0.5 鉾田市鉾田*0.5 常陸太田市町田*0.5 常陸大宮市中富*0.5				
		栃木県				
		2 宇都宮市中里町*1.9 壬生町壬生甲*1.9 日光市鬼怒川温泉大原*1.6 芳賀町祖母井*1.5				
		1 高根沢町石末*1.4 日光市黒部*1.3 宇都宮市明保野町*1.2 日光市芹沼*1.1 下野市田中*1.1 下野市笹原*1.0 宇都宮市旭*1.0 日光市藤原庁舎*0.9 塩谷町玉生*0.9 栃木那珂川町小川*0.9 小山市神鳥谷*0.8 真岡市石島*0.8 宇都宮市中岡本町*0.8 足利市大正町*0.8 栃木市旭町*0.8 栃木市大平町富田*0.7 佐野市高砂町*0.7 鹿沼市晃望台*0.7 栃木那珂川町馬頭*0.7 上三川町しらさぎ*0.6 益子町益子*0.6 野木町丸林*0.6 栃木市岩舟町静*0.6 佐野市田沼町*0.6 日光市足尾町中才*0.6 下野市大松山*0.5 那須塩原市塩原庁舎*0.5 日光市瀬川*0.5				
		福島県				
		1 玉川村小高*1.2 大熊町大川原*0.9 白河市新白河*0.7 檜葉町北田*0.7 棚倉町棚倉中居野*0.7 浪江町幾世橋*0.7 田村市都路町*0.6 矢祭町戸塚*0.5 いわき市三和町*0.5 いわき市錦町*0.5 福島広野町下北迫大谷地原*0.5				
		群馬県				
		1 大泉町日の出*1.4 邑楽町中野*1.4 前橋市粕川町*1.1 太田市粕川町*0.9 伊勢崎市東町*0.8 千代田町赤岩*0.8 沼田市白沢町*0.8 桐生市元宿町*0.7 渋川市赤城町*0.7 渋川市伊香保町*0.7 みどり市笠懸町*0.7 沼田市下久屋町*0.6 桐生市新里町*0.6 板倉町板倉*0.6 伊勢崎市西久保町*0.5 館林市城町*0.5				
		埼玉県				
		1 幸手市東*1.1 行田市南河原*1.0 加須市騎西*1.0 加須市北川辺*0.9 加須市大利根*0.9 久喜市下早見*0.8 宮代町笠原*0.8 加須市三俣*0.7 白岡市千駄野*0.7 久喜市青葉*0.5 蓮田市黒浜*0.5				
35	10 01 26	日向灘 宮崎県	32° 08.4' N	132° 07.7' E	22km	M: 4.2
		2 川南町川南*1.8 宮崎都農町役場*1.7 門川町平城東*1.6				
		1 宮崎美郷町田代*1.4 日向市大王谷運動公園*1.3 高鍋町上江*1.2 西都市上の宮*1.1 宮崎市松橋*1.1 延岡市北川町川内名白石*1.0 延岡市北浦町古江*0.9 新富町上富田*0.9 高千穂町三田井*0.9 延岡市北方町総合支所*0.9 西都市聖陵町*0.9 国富町本庄*0.9 延岡市天神小路*0.7 宮崎高岡町内山*0.7 宮崎市霧島*0.7 小林市真方*0.7 日南市南郷町南町*0.6 小林市中原*0.5				
36	10 17 39	千葉県北西部 千葉県	35° 45.6' N	139° 59.9' E	63km	M: 3.3
		1 千葉緑区おゆみ野*1.1 市川市大町*1.1 千葉稲毛区園生町*1.0 千葉花見川区花島町*0.7 八千代市大和田新田*0.7 白井市復*0.7 千葉中央区中央港*0.5 習志野市鷺沼*0.5				
		東京都				
		1 東京中央区勝どき*1.0 東京江戸川区中央*0.9 東京千代田区大手町*0.8 東京千代田区富士見*0.6 東京渋谷区本町*0.6				
		神奈川県				
		1 横浜鶴見区末広町*0.7				
37	10 23 43	能登半島沖 石川県	37° 08.9' N	136° 38.5' E	9km	M: 2.7
		1 志賀町香能*1.2				
38	11 05 54	石川県西方沖 石川県	37° 04.0' N	136° 25.6' E	8km	M: 3.6
		1 志賀町香能*0.5				
39	11 11 02	長野県中部 長野県	36° 12.7' N	137° 58.3' E	8km	M: 2.3
		1 松本市丸の内*1.1				
40	12 00 15	石川県西方沖	36° 55.4' N	136° 25.1' E	10km	M: 3.3
(注)	12 00 16	石川県西方沖	36° 55.4' N	136° 25.2' E	12km	M: 3.2
		富山県				
		1 小矢部市泉町*0.5				
		石川県				
		1 志賀町香能*0.5				
41	12 06 39	福島県会津 山形県	37° 45.7' N	140° 03.4' E	7km	M: 2.9
		1 米沢市林泉寺*0.6				
42	12 23 27	大阪府南部 奈良県	34° 30.4' N	135° 39.9' E	8km	M: 2.4
		1 御所市役所*0.5 香芝市本町*0.5 葛城市柿本*0.5				
43	13 07 21	父島近海 東京都	28° 18.4' N	142° 07.1' E	22km	M: 5.1
		1 小笠原村父島三日月山*0.9 小笠原村父島西町*0.8 小笠原村母島*0.8				
44	13 21 19	日向灘 宮崎県	31° 49.7' N	131° 34.2' E	36km	M: 6.6
		5弱 宮崎市霧島*4.9 宮崎市松橋*4.7 高鍋町上江*4.5 新富町上富田*4.5				
		4 川南町川南*4.3 宮崎市高岡町内山*4.3 日南市南郷町南町*4.3 西都市聖陵町*4.2 宮崎美郷町田代*4.2 串間市役所*4.2 国富町本庄*4.2 都城市高崎町大牟田*4.2 宮崎市清武町船引*4.1 都城市山之口町花木*4.1 高原町西麓*4.1 宮崎市佐土原町下田島*4.0				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>日南市吾田東*4.0 小林市真方*4.0 三股町五本松*4.0 西都市上の宮*4.0 宮崎市田野町体育館*3.9 都城市菖蒲原*3.9 宮崎都農町役場*3.9 木城町高城*3.9 高千穂町三田井*3.9 綾町南俣健康センター*3.8 綾町役場*3.8 都城市姫城町*3.8 日南市中央通*3.8 小林市野尻町東麓*3.8 日南市北郷町郷之原*3.8 串間市都井*3.8 えびの市加久藤*3.7 延岡市北方町総合支所*3.7 都城市山田町山田*3.7 宮崎市田野支所*3.6 日南市油津*3.6 都城市高城町穂満坊*3.6 門川町平城東*3.6</p> <p>3 延岡市北川町川内名白石*3.4 椎葉村総合運動公園*3.3 高千穂町寺迫*3.3 小林市役所*3.3 延岡市天神小路*3.2 延岡市東本小路*3.2 日向市大王谷運動公園*3.2 日向市東郷町山陰*3.2 延岡市北方総合運動公園*3.1 椎葉村下福良*3.1 串間市奈留*3.1 小林市中原*3.1 都城市高崎町江平*3.0 延岡市北浦町古江*3.0 日向市亀崎*2.9 日向市富高*2.9 宮崎都農町川北*2.9 五ヶ瀬町三ヶ所*2.8 宮崎美郷町宇納間*2.8 宮崎美郷町神門*2.8 日之影町七折*2.7 延岡市北川町総合支所*2.6 諸塚村家代*2.5</p> <p>2 西米良村村所*2.4 西米良村板谷*2.2 4 久留米市津福本町*3.5</p> <p>3 柳川市本町*3.4 大川市酒見*3.4 柳川市三橋町*3.3 みやま市高田町*3.3 久留米市北野町*3.3 筑前町篠隈*3.2 柳川市大和町*3.0 大木町八町牟田*3.0 みやま市瀬高町*3.0 遠賀町今賀*2.9 久留米市城島町*2.9 久留米市田主丸町*2.8 久留米市小森野町*2.8 筑後市山ノ井*2.8 大刀洗町富多*2.7 大牟田市有明町*2.7 久留米市三藩町*2.6 小郡市小郡*2.6 朝倉市宮野*2.6 久留米市城南町*2.5 うきは市吉井町*2.5 水巻町頃末*2.5 大牟田市笹林*2.5 八女市吉田*2.5 八女市矢部村*2.5</p> <p>2 中間市長津*2.4 筑前町下高場*2.4 添田町添田*2.3 筑前町新町*2.3 みやま市山川町*2.2 新宮町緑ヶ浜*2.2 行橋市今井*2.2 うきは市浮羽町*2.2 福岡中央区舞鶴*2.1 芦屋町幸町*2.1 みやこ町勝山上田*2.1 福智町赤池*2.1 嘉麻市上臼井*2.1 大牟田市昭和町*2.1 福岡広川町新代*2.1 宗像市江口神原*2.0 直方市新町*2.0 大任町大行幸*2.0 福智町弁城*2.0 八女市黒木町今*2.0 朝倉市杷木池田*2.0 嘉麻市岩崎*1.9 八女市立花町*1.9 福岡西区今宿*1.9 宗像市東郷*1.9 行橋市中央*1.9 小竹町勝野*1.9 福津市津屋崎*1.8 北九州若松区桜町*1.8 豊前市吉木*1.8 中間市中間*1.8 田川市中央町*1.8 福岡川崎町田原*1.8 八女市上陽町*1.8 東峰村小石原*1.8 福岡博多区博多駅前*1.8 福岡中央区大濠*1.8 福岡南区塩原*1.8 粕屋町仲原*1.8 須恵町須恵*1.7 北九州小倉北区大手町*1.7 飯塚市綱分*1.7 桂川町土居*1.7 宮若市宮田*1.7 嘉麻市大隈町*1.7 八女市黒木町北木屋*1.7 八女市星野村*1.7 福岡早良区百道浜*1.7 東峰村宝珠山*1.7 志免町志免*1.7 春日市原町*1.6 北九州八幡西区相生町*1.6 みやこ町犀川本庄*1.6 飯塚市立岩*1.6 飯塚市志隈*1.6 糸田町役場*1.6 福智町金田*1.6 嘉麻市上山田*1.5 宇美町宇美*1.5 久山町久原*1.5 糸島市二丈深江*1.5 北九州小倉南区横代東町*1.5 筑紫野市石崎*1.5 大野城市曙町*1.5</p> <p>1 福津市中央*1.4 糸島市前原東*1.4 苅田町京町*1.4 上毛町垂水*1.4 朝倉市堤*1.4 朝倉市菩提寺*1.4 福岡早良区板屋*1.3 福岡古賀市駅東*1.3 福津市手光*1.3 赤村内田*1.3 宗像市神湊*1.2 糸島市志摩初*1.2 北九州八幡東区大谷*1.2 苅田町若久*1.2 みやこ町豊津*1.2 飯塚市川島*1.2 福智町上野*1.2 築上町椎田*1.1 香春町高野*1.0 北九州八幡東区桃園*0.9 飯塚市鹿毛馬*0.9</p> <p>4 神埼市千代田*3.7 白石町有明*3.5 3 佐賀市川副*3.3 上峰町坊所*3.3 みやま町北茂安*3.2 白石町福田*3.1 佐賀市東与賀*3.1 小城市芦刈*3.1 佐賀市諸富*3.1 佐賀市久保田*3.0 白石町福富*3.0 みやま町三根*3.0 佐賀市駅前中央*2.7 佐賀市栄町*2.6 神埼市神埼*2.6</p> <p>2 江北町山口*2.4 吉野ヶ里町三田川*2.4 鳥栖市宿町*2.3 佐賀市大和*2.1 小城市三日月*2.1 小城市牛津*2.1 多久市北多久町*2.0 太良町多良*1.9 みやま町中原*1.9 唐津市肥前*1.7 佐賀鹿島市納富分*1.7 武雄市北方*1.6 基山町宮浦*1.6 大町町大町*1.6 小城市小城*1.6 嬉野市塩田*1.6 佐賀市三瀬*1.5 武雄市武雄町武雄*1.5</p> <p>1 武雄市山内*1.4 武雄市武雄町昭和*1.4 唐津市北波多*1.3 唐津市呼子*1.3 唐津市浜玉*1.3 唐津市鎮西町*1.2 嬉野市不動山*1.2 嬉野市下宿乙*1.2 唐津市竹木場*1.1 唐津市相知*1.1 伊万里市立花町*1.1 吉野ヶ里町東脊振*1.1 唐津市西城内*1.0 有田町立部*1.0 有田町本町*0.9 神埼市脊振*0.8 玄海町諸浦*0.6 唐津市七山*0.6</p> <p>4 熊本南区富合町*4.0 芦北町芦北*3.9 宇城市小川町*3.9 宇城市豊野町*3.8 熊本美里町馬場*3.8 合志市竹迫*3.8 産山村山鹿*3.7 熊本北区植木町*3.7 氷川町島地*3.7 多良木町多良木*3.6 菊池市七城町*3.6 あさぎり町須恵*3.6 人吉市西間下町*3.5 宇土市浦田町*3.5 西原村小森*3.5 多良木町上球磨消防署*3.5 熊本高森町高森*3.5 阿蘇市内牧*3.5 南阿蘇村吉田*3.5 南阿蘇村河陽*3.5 合志市御代志*3.5 八代市千丁町*3.5</p> <p>3 阿蘇市波野*3.4 八代市平山新町*3.4 玉名市横島町*3.4 玉名市天水町*3.4 山鹿市鹿本町*3.4 宇城市松橋町*3.4 宇城市不知火町*3.4 和水町江田*3.4 あさぎり町免田東*3.4 あさぎり町岡原*3.4 菊池市隈府*3.3 長洲町長洲*3.3 熊本美里町永富*3.3 宇城市三角町*3.3 山都町大平*3.3 人吉市蟹作町*3.3 南阿蘇村河陰*3.3 八代市新地町*3.3 八代市鏡町*3.3 菊陽町久保田*3.2 湯前町役場*3.2 山江村山田*3.2 阿蘇市一の宮町*3.2 山鹿市鹿央町*3.2 山鹿市山鹿*3.2 あさぎり町上*3.2 山鹿市老人福祉センター*3.1 山都町今*3.1 熊本東区佐土原*3.1 熊本西区春日*3.1 菊池市泗水町*3.1 錦町一武*3.1 大津町引水*3.1 大津町大津*3.1 嘉島町上島*3.1 津奈木町小津奈木*3.1 上天草市大矢野町*3.1 上天草市五和町*3.1 菊池市旭志*3.0 熊本南区城南町*3.0 益城町宮園*3.0 相良村深木*3.0 氷川町宮原*2.9 山鹿市菊鹿町*2.9 熊本中央区大江*2.8 南小国町赤馬場*2.8 水俣市牧ノ内*2.7 熊本小国町宮原*2.7 玉東町木葉*2.7 南阿蘇村中松*2.7 あさぎり町深田*2.7 玉名市岱明町*2.7 甲佐町豊内*2.6 五木村甲*2.6 水俣市陣内*2.5 上天草市松島町*2.5 八代市泉町*2.5 玉名市中尾*2.5</p> <p>2 八代市泉支所*2.4 荒尾市宮内出目*2.4 御船町御船*2.4 球磨村渡*2.4 上天草市姫戸町*2.4 八代市東陽町*2.3 南関町関町*2.3 和水町板桶*2.3 芦北町田浦町*2.3 水上村岩野*2.2 八代市坂本町*2.2 上天草市有明町*2.1 山鹿市鹿北町*2.1 荅北町志岐*2.0 玉名市築地*1.9</p>	福岡県			
		<p>佐賀県</p> <p>熊本県</p>				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		天草市天草町*1.9 天草市倉岳町*1.9 天草市栖本町*1.9 天草市本町*1.7 天草市新和町*1.7 天草市牛深町*1.5 天草市本渡町本渡*1.5 天草市御所浦町*1.5				
		大分県 1 天草市河浦町*1.4 4 大分市舞鶴町*4.0 佐伯市蒲江蒲江浦*3.9 佐伯市米水津*3.8 臼杵市臼杵*3.8 竹田市荻町*3.7 大分市新春日町*3.7 佐伯市春日町*3.7 竹田市直入町*3.7 佐伯市上浦*3.5 3 津久見市宮本町*3.4 豊後大野市清川町*3.3 大分市明野北*3.2 由布市庄内町*3.2 豊後大野市大野町*3.2 竹田市久住町*3.2 由布市湯布院町川上*3.1 豊後大野市朝地町*3.1 豊後大野市緒方町*3.1 竹田市竹田小学校*3.1 竹田市会々*3.1 姫島村役場*3.1 佐伯市役所*3.0 佐伯市鶴見*3.0 豊後大野市三重町*3.0 竹田市直入小学校*3.0 大分市佐賀関*2.9 由布市挾間町*2.9 佐伯市弥生*2.9 豊後大野市千歳町*2.8 大分市野津原*2.8 国東市鶴川*2.7 別府市天間*2.7 杵築市杵築*2.7 日出町役場*2.7 津久見市立花町*2.7 佐伯市直川*2.7 佐伯市堅田*2.6 別府市鶴見*2.6 臼杵市乙見*2.6 別府市上野口町*2.5 2 宇佐市上田*2.4 国東市田深*2.4 杵築市南杵築*2.4 佐伯市蒲江猪串浦*2.4 佐伯市字目*2.4 佐伯市本匠*2.4 豊後大野市犬飼町犬飼*2.4 豊後高田市御玉*2.3 豊後高田市香々地*2.3 豊後大野市大飼町黒松*2.3 日田市中津江村合瀬*2.3 日田市三本松*2.3 日田市田島*2.3 中津市植野*2.2 豊後高田市真玉*2.2 臼杵市野津町*2.2 杵築市山香町*2.2 日田市大山町*2.2 九重町後野上*2.2 玖珠町帆足*2.2 宇佐市安心院町*2.1 日田市天瀬町*2.1 日田市前津江町*2.1 国東市国見町西方寺*2.0 国東市安岐町*2.0 国東市武蔵町*1.9 杵築市大田*1.9 日田市上津江町*1.9 宇佐市院内町*1.8 中津市上宮永*1.7 中津市豊田町*1.7 日田市中津江村栃野*1.6				
		鹿児島県 1 中津市耶馬溪町*1.4 中津市三光*1.4 中津市本耶馬溪町*1.3 中津市山国町*1.3 4 鹿児島市桜島赤水新島*3.8 霧島市国分中央*3.8 霧島市福山町牧之原*3.8 始良市蒲生町北*3.8 始良市加治木町本町*3.8 始良市宮島町*3.8 大崎町仮宿*3.8 鹿児島空港*3.7 鹿屋市新栄町*3.7 肝付町新富*3.7 伊佐市菱刈前日*3.6 鹿児島市喜入町*3.6 垂水市田神*3.6 東串良町川西*3.6 曾於市末吉町二之方*3.6 曾於市財部町南俣*3.6 南さつま市金峰町尾下*3.6 鹿屋市礼元*3.5 いちき串木野市湊町*3.5 3 鹿屋市串良町岡崎*3.4 湧水町吉松*3.3 錦江町田代支所*3.3 鹿児島市本城*3.2 薩摩川内市神田町*3.2 鹿屋市吾平町麓*3.2 志布志市松山町新橋*3.2 鹿児島市東郡元*3.1 指宿市山川新生町*3.1 指宿市十町*3.1 薩摩川内市祇答院町*3.1 さつま町神子*3.1 鹿児島市輝北町上引*3.1 曾於市大隅町中之内*3.1 志布志市志布志町志布志*3.1 鹿児島市祇園之洲町*3.0 いちき串木野市緑町*3.0 薩摩川内市入来町*2.9 湧水町栗野*2.9 南さつま市大浦町*2.9 南大隅町根占*2.9 さつま町宮之城屋地*2.8 日置市日吉町日置*2.8 霧島市霧島田口*2.8 伊佐市大口鳥巢*2.8 錦江町城元*2.8 南大隅町佐多伊座敷*2.8 指宿市開闢十町*2.7 長島町伊唐島*2.7 薩摩川内市東郷町*2.7 さつま町宮之城保健センタ*2.7 霧島市溝辺町有川*2.7 霧島市牧園町窪窪田*2.7 南九州市頰娃町牧之内*2.7 南九州市知覧町郡*2.7 錦江町田代麓*2.7 霧島市横川町中ノノ*2.6 鹿児島市桜島藤野*2.6 阿久根市鶴見町*2.6 薩摩川内市中郷*2.6 さつま町求名*2.6 志布志市有明町野井倉*2.6 日置市伊集院町郡*2.5 鹿児島市上谷口*2.5 阿久根市赤瀬川*2.5 鹿児島出水市高尾野町*2.5 薩摩川内市樋脇町*2.5 肝付町北方*2.5 2 鹿児島出水市緑町*2.4 薩摩川内市里町*2.4 鹿児島出水市野田町*2.3 南九州市川辺町平山*2.3 伊佐市大口山野*2.3 長島町鷹巣*2.2 南さつま市加世田川畑*2.2 鹿児島市郡山*2.1 日置市吹上町中原*2.1 薩摩川内市上飯町*2.1 三島村竹島*2.1 枕崎市高見町*2.0 日置市東市来町長里*2.0 南種子町中之上*2.0 西之表市役所*1.9 長島町指江*1.8 屋久島町口永良部島公民館*1.8 鹿児島市下福元*1.7 西之表市住吉*1.7 西之表市西之表*1.7 中種子町野間*1.7 枕崎市若葉町*1.6 長島町獅子島*1.5 南種子町西之*1.5 1 薩摩川内市鹿島町*1.4 南種子町中之下*1.4 南さつま市笠沙町片浦*1.3 屋久島町平内*1.0 鹿児島十島村中之島出張所*0.9 屋久島町尾之間*0.9 屋久島町宮之浦*0.9 鹿児島十島村中之島徳之尾*0.7 薩摩川内市下飯町青瀬*0.7 屋久島町口永良部島池田*0.5 3 豊岡市桜町*2.7				
		兵庫県 2 南あわじ市市*1.9 赤穂市加里屋*1.8 豊岡市中央町*1.8 南あわじ市湊*1.8 淡路市志筑*1.8 1 加古川市加古川町*1.4 たつの市御津町*1.4 南あわじ市広田*1.4 淡路市郡家*1.4 尼崎市昭和通*1.3 高砂市荒井町*1.3 伊丹市千僧*1.2 播磨町東本荘*1.2 宝塚市東洋町*1.1 兵庫稲美町国岡*1.1 淡路市富島*1.1 神戸西区竹の台*1.1 西宮市宮前町*1.1 芦屋市精道町*1.0 上郡町大持*1.0 神戸中央区脇浜*0.9 三木市細川町*0.8 相生市旭*0.8				
		鳥取県 3 境港市東本町*2.7 境港市竹内町*2.7 2 湯梨浜町久留*2.3 鳥取市福部町細川*2.2 米子市東町*2.1 米子市淀江町*1.7 湯梨浜町龍島*1.6 琴浦町徳万*1.6 鳥取市吉成*1.6 大山町御来屋*1.5 鳥取市吉方*1.5 1 北栄町土下*1.4 大山町赤坂*1.3 鳥取市鹿野町鹿野小学校*1.2 琴浦町赤碕*1.2 鳥取市国府町宮下*1.1 鳥取市青谷町青谷*1.1 米子市博労町*1.1 日吉津村日吉津*1.1 倉吉市関金町大鳥居*0.9 北栄町由良宿*0.9 大山町末長*0.9 鳥取南部町天萬*0.9 伯耆町吉長*0.8 鳥取市鹿野町鹿野*0.7 日南町霞*0.7 鳥取市気高町浜村*0.7 鳥取南部町法勝寺*0.5				
		鳥根県 3 大田市仁摩町仁万*2.8 大田市大田町*2.8 益田市常盤町*2.7 浜田市殿町*2.7 出雲市塩治有原町*2.5 出雲市平田町*2.5 2 出雲市今市町*2.3 出雲市湖陵町二部*2.1 出雲市大社町杵築南*2.1 出雲市斐川町上庄原*1.7 松江市八束町波入*1.7 松江市学園南*1.6 安来市安来町*1.6 江津市松江町川戸*1.5 1 松江市西津田*1.4 松江市東出雲町掛屋*1.4 吉賀町六日市*1.4 松江市玉湯町湯町*1.3 津和野町枕瀬*1.3 邑南町瑞穂支所*1.3 隠岐の島町西町*1.3 江津市江津町*1.2 松江市鹿島町佐陀本郷*1.2 雲南市木次町里方*1.1 浜田市大辻町*1.1 浜田市金城町下原*1.1 浜田市三隅町三隅*1.1 益田市水分町*1.1 益田市美都町都茂*1.1 大田市温泉津町小浜*1.1 島根美郷町都賀本郷*1.1 邑南町淀原*1.1 邑南町下口羽*1.1 出雲市多伎町小田*1.1 雲南市三刀屋町三刀屋*1.1 浜田市弥栄町長安本郷*1.0 川本町川本*1.0 松江市西生馬町*1.0				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>隠岐の島町布施* =1.0 隠岐の島町都万* =1.0 松江市宍道町宍道* =1.0 出雲市坂浦町 =1.0 出雲市佐田町反辺* =1.0 隠岐の島町下西* =0.9 浜田市旭町今市* =0.9 益田市匹見町石谷 =0.9 益田市匹見町匹見* =0.9 吉賀町柿木村柿木* =0.9 雲南市加茂町加茂中* =0.8 雲南市大東町大東 =0.8 府中町大通り* =3.3 竹原市中央* =3.2 呉市広* =2.9 江田島市能美町* =2.7 広島南区宇品海岸* =2.7 呉市宝町 =2.6 大竹市小方* =2.6 大崎上島町東野* =2.5 海田町役場* =2.5 2 福山市内海町* =2.4 呉市音戸町* =2.4 広島中区羽衣町* =2.3 呉市川尻町* =2.3 呉市安浦町* =2.3 廿日市市大野* =2.3 江田島市大柿町* =2.2 呉市二河町* =2.2 尾道市瀬戸町* =2.2 広島中区上八丁堀 =2.2 坂町役場* =2.1 尾道市向島町* =2.1 東広島市黒瀬町 =2.1 呉市豊町* =2.0 三原市円一町 =2.0 広島安佐南区祇園* =2.0 三原市本郷南* =1.9 安芸高田市向原町* =1.8 熊野町役場* =1.7 尾道市久保* =1.7 福山市東桜町* =1.6 福山市神辺町* =1.6 廿日市市下平良* =1.6 広島安芸区中野* =1.6 大崎上島町木江* =1.6 北広島町有田 =1.5 廿日市市津田* =1.5 廿日市市吉和* =1.5 広島佐伯区利松* =1.5 大崎上島町中野* =1.5 呉市郷原町* =1.5 広島三次市十日市中 =1.5 福山市駅家町* =1.5 安芸高田市向原町長田* =1.5 1 福山市松永町 =1.4 呉市音戸中学校 =1.4 呉市下蒲刈町* =1.4 呉市焼山* =1.4 東広島市西条栄町* =1.4 安芸高田市吉田町* =1.3 安芸太田町中筒賀* =1.3 尾道市長江* =1.3 尾道市因島土生町* =1.3 福山市鞆町* =1.3 広島東区福田* =1.3 広島西区己斐* =1.3 呉市豊浜町* =1.3 呉市蒲刈町* =1.3 広島三次市三次町* =1.2 安芸高田市甲田町* =1.2 東広島市福富町* =1.2 東広島市豊栄町* =1.2 東広島市安芸津町* =1.2 江田島市江田島町* =1.2 東広島市河内町* =1.1 広島三次市三和町* =1.1 庄原市口和町* =1.1 安芸高田市八千代町* =1.1 安芸太田町戸内町* =1.1 北広島町豊平郵便局* =1.1 北広島町川小田* =1.1 北広島町大朝* =1.1 福山市沼隈町* =1.1 江田島市沖美町* =1.0 広島三次市甲奴図書館* =1.0 広島三次市吉舎町* =1.0 安芸太田町加計* =1.0 広島空港 =1.0 三原市久井町* =1.0 尾道市御調町* =1.0 福山市新市町* =1.0 世羅町西上原* =1.0 廿日市市宮島町* =1.0 北広島町都志見 =0.9 三原市大和町* =0.9 世羅町東神崎* =0.9 世羅町小国* =0.9 広島三次市三良坂町* =0.9 安芸高田市美土里町* =0.8 広島府中市上下町上下* =0.8 安芸高田市高宮町* =0.8 神石高原町油木* =0.7 庄原市西城町熊野 =0.6 3 八幡浜市保内町* =3.3 西予市宇和町* =3.2 宇和島市吉田町* =3.2 伊方町湊浦* =3.0 宇和島市津島町* =3.0 今治市大島町* =3.0 宇和島市住吉町 =3.0 大洲市大洲* =2.9 松山市中島大浦* =2.8 上島町弓削* =2.6 伊予市下吾川* =2.5 今治市大西町* =2.5 2 今治市南宝来町二丁目 =2.4 西条市周布* =2.4 松山市富久町* =2.4 八幡浜市五反田* =2.4 愛南町一本松* =2.4 西条市小松町* =2.3 東温市見奈良* =2.3 愛媛松前町筒井* =2.2 愛南町船越* =2.2 西条市丹原町池田* =2.2 松山市北持田町 =2.2 愛南町柏* =2.1 西条市新田* =2.1 宇和島市三間町* =2.1 西予市明浜町* =2.1 今治市菊間町* =2.1 内子町内子* =2.0 松山市北条辻* =2.0 大洲市肱川町* =1.9 愛南町城辺* =1.9 愛媛北町近永* =1.9 久万高原町久万* =1.9 宇和島市丸穂* =1.9 八幡浜市広瀬 =1.9 四国中央市曾根町* =1.8 内子町平岡* =1.8 伊方町三机* =1.8 松野町松丸* =1.8 西予市野村町 =1.8 砥部町宮内* =1.8 東温市南方* =1.8 愛南町御荘* =1.7 今治市朝倉北* =1.7 今治市波方町* =1.7 大洲市長浜* =1.7 今治市吉海町* =1.6 今治市宮窪町* =1.6 新居浜市一宮町 =1.6 砥部町総津* =1.6 愛媛鬼北町下鍵山* =1.6 内子町小田* =1.5 伊方町三崎* =1.5 伊予市双海町* =1.5 西予市城川町* =1.5 伊予市中山町* =1.5 愛媛鬼北町成川 =1.5 1 今治市上浦町* =1.4 今治市関前岡村* =1.4 四国中央市土居町* =1.4 久万高原町東川* =1.4 大洲市河辺町* =1.4 上島町岩城* =1.3 久万高原町洪草* =1.3 大洲市豊茂 =1.3 西条市丹原町鞍瀬 =1.2 上島町生名* =1.1 新居浜市中筋町* =1.0 3 宿毛市桜町* =3.3 宿毛市片島 =2.7 黒潮町佐賀* =2.7 2 高知市本町 =2.2 高知市丸ノ内* =2.1 大月町弘見* =1.9 安芸市矢ノ丸* =1.8 南国市オオソネ* =1.8 日高村本郷* =1.8 土佐清水市足摺岬 =1.8 安芸市西浜 =1.7 越中町越知* =1.7 梶原町広野* =1.7 四万十市古津賀* =1.7 四万十市西土佐江川崎* =1.7 芸西村和食* =1.6 土佐清水市松尾* =1.6 土佐清水市天神町* =1.6 三原村来栖野* =1.6 四万十町大正* =1.6 四万十町琴平町* =1.6 黒潮町入野 =1.6 仁淀川町森* =1.5 高知香南市夜須町坪井* =1.5 土佐清水市有永 =1.5 四万十町十川* =1.5 高知津野町力石* =1.5 奈半利町役場* =1.5 1 田野町役場* =1.4 梶原町梶原* =1.4 四万十町窪川中津川 =1.4 高知津野町永野* =1.4 佐川町役場* =1.3 中土佐町大野見吉野* =1.3 須崎市山手町 =1.2 仁淀川町土居* =1.2 仁淀川町大崎* =1.2 香美市土佐山田町宝町 =1.2 中土佐町久礼* =1.2 須崎市西組町* =1.1 いの町上八川* =1.1 高知市春野町芳原 =1.0 高知市鏡小浜* =1.0 土佐町土居* =1.0 高知香南市赤岡支所* =1.0 高知香南市野市町西野* =1.0 香美市香北町美良布* =1.0 大川村小松* =0.9 いの町役場* =0.9 いの町長沢* =0.9 高知香南市香我美町下分* =0.9 香美市物部町神池 =0.9 香美市物部町大板* =0.9 室戸市浮津* =0.9 本山町本山* =0.9 大豊町黒石* =0.9 高知香南市吉川町吉原* =0.8 大豊町高須* =0.8 安田町安田* =0.7 高知市土佐山* =0.7 北川村野友* =0.6 室戸市室戸岬町 =0.5 3 柳井市南町* =3.0 柳井市大島* =2.7 周防大島町平野* =2.6 周防大島町東和総合支所* =2.6 山口市阿東徳佐* =2.6 岩国市今津 =2.5 2 平生町平生* =2.4 周防大島町西安下庄* =2.4 周防大島町久賀* =2.3 周防大島町小松* =2.3 宇部市東須恵* =2.2 岩国市横山* =2.1 岩国市玖珂町阿山* =2.1 周南市桜馬場通り* =2.1 周南市岐山通り* =2.1 宇部市常盤町* =2.0 和木町和木* =2.0 山口市小郡下郷* =2.0 防府市西浦* =2.0 山口市阿知須* =1.9 萩市江向* =1.9 岩国市由宇町* =1.9 岩国市玖珂支所* =1.9 下関市豊北町角島* =1.8 光市岩田* =1.8 周南市富田* =1.8 山陽小野田市日の出* =1.7 岩国市周東町下久原* =1.7 上関町長島* =1.7 田布施町下田布施 =1.7 萩市須佐* =1.7 下関市竹崎 =1.7 下関市清未陣屋* =1.7 萩市土原 =1.6 光市中央* =1.5 下松市大手町* =1.5 阿武町奈古* =1.5 1 上関町室津* =1.4 山口市徳地堀* =1.4 周南市熊毛中央町* =1.4 下松市瀬戸 =1.4 萩市吉部* =1.3 山口市秋徳東* =1.3 山口市大殿大路* =1.3 山口市秋徳二島* =1.2 山口市阿東生雲* =1.2 防府市寿 =1.2 山陽小野田市鴨庄* =1.2 岩国市美和町生見* =1.2 宇部市船木* =1.1 岩国市錦町広瀬* =1.1 下関市豊浦町川棚 =1.1 宇部市野中 =1.1 山口市前町 =1.0 萩市下田万* =1.0 下関市豊田町殿敷* =1.0 岩国市本郷町本郷* =1.0 萩市川上* =0.9 萩市見島本村* =0.9 長門市三隅* =0.9 岩国市美川町高ヶ原* =0.9 岩国市美川町四馬神* =0.8 萩市見島宇津 =0.8</p>				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>長崎県</p> <p>3 南島原市西有家町*=3.1 南島原市布津町*=3.1 南島原市有家町*=3.1 南島原市深江町*=3.0 南島原市口之津町*=3.0 南島原市加津佐町*=2.8 南島原市北有馬町*=2.7 諫早市森山町*=2.6 島原市有明町*=2.5 雲仙市南串山町*=2.5</p> <p>2 諫早市多良見町*=2.4 島原市下折橋町*=2.4 雲仙市千々石町*=2.4 雲仙市小浜町北本町*=2.4 南島原市南有馬町*=2.4 雲仙市小浜町雲仙=2.3 雲仙市国見町=2.2 雲仙市吾妻町*=2.2 雲仙市愛野町*=2.2 雲仙市瑞穂町*=2.1 雲仙市雲仙出張所*=1.9 松浦市志佐町*=1.9 長崎市布卷町*=1.8 大村市玖島*=1.8 長崎市神浦江川町*=1.7 諫早市東小路町=1.7 諫早市飯盛町*=1.7 壱岐市石田町*=1.6 平戸市鏡川町*=1.6 平戸市生月町*=1.6 諫早市堂崎町*=1.6 諫早市小長井町*=1.5 諫早市高来町*=1.5 平戸市岩の上町=1.5 東彼杵町蔵本*=1.5 長崎市伊王島町*=1.5</p> <p>1 時津町浦*=1.3 壱岐市芦辺町中野=1.3 平戸市志々伎町*=1.2 長崎市南山手=1.1 長崎市元町*=1.1 長崎市野母町*=1.1 長崎市黒浜町=0.9</p> <p>大阪府</p> <p>2 泉佐野市りんくう往来*=1.6 大阪西淀川区千舟*=1.5</p> <p>1 大阪此花区春日出北*=1.4 大東市新町*=1.4 関西国際空港=1.4 大阪港区築港*=1.3 大阪大正区泉尾*=1.3 豊中市曾根南町*=1.3 豊中市中桜塚*=1.3 岸和田市畑町*=1.2 貝塚市島中*=1.2 大阪淀川区木川東*=1.2 大阪西区九条南*=1.2 大阪東成区東中本*=1.1 大阪阿倍野区松崎町*=1.1 泉大津市東雲町*=1.1 忠岡町忠岡東*=1.1 熊取町野田*=1.1 大阪鶴見区横堤*=1.1 大阪堺市南区桃山台*=1.1 大阪住之江区御崎*=1.1 大阪福島区福島*=1.1 大阪中央区大手前=1.0 泉佐野市市場*=1.0 高石市加茂*=1.0 阪南市尾崎町*=1.0 大阪西成区岸里*=1.0 田尻町嘉祥寺*=1.0 大阪堺市中区深井清水町=1.0 大阪堺市堺区大浜南町*=1.0 岸和田市岸城町=1.0 大阪平野区平野南*=1.0 寝屋川市本町*=0.9 箕面市粟生外院*=0.9 大阪堺市西区鳳東町*=0.9 大阪天王寺区上本町*=0.9 大阪中央区大阪府庁*=0.9 大阪城東区放出西*=0.9 富田林市本町=0.8 大阪北区茶屋町*=0.8</p> <p>岡山県</p> <p>2 真庭市蒜山下福田*=2.4 岡山南区浦安南町*=2.2 真庭市蒜山上福田*=2.1 岡山南区片岡*=2.0 倉敷市玉島阿賀崎*=2.0 倉敷市水島北幸町*=1.9 早島町前潟*=1.8 倉敷市児島小川町*=1.7 倉敷市船穂町*=1.7 赤磐市上市=1.6 倉敷市真備町*=1.5 里庄町里見*=1.5</p> <p>1 笠岡市笠岡*=1.4 矢掛町矢掛*=1.4 瀬戸内市邑久町*=1.4 岡山東区西大寺南*=1.4 倉敷市沖*=1.3 倉敷市新田=1.2 瀬戸内市長船町*=1.2 浅口市寄島町*=1.2 岡山東区瀬戸町*=1.2 岡山中区浜*=1.1 倉敷市白染町*=1.0 笠岡市殿川*=1.0 井原市井原町*=1.0 備前市伊部=1.0 浅口市鴨方町*=1.0 岡山北区桑田町=1.0 真庭市久世*=0.9 備前市東片上*=0.9 浅口市天草公園=0.9 総社市地頭片山*=0.8 総社市清音軽部*=0.8 高梁市松原通*=0.8</p> <p>徳島県</p> <p>2 徳島市大和町=1.9 松茂町広島*=1.8 北島町中村*=1.8 徳島市新蔵町*=1.7 小松島市横須町*=1.7 徳島市津田町*=1.7 藍住町奥野*=1.6 吉野川市鴨島町=1.5</p> <p>1 阿波市市場町*=1.4 徳島三好市池田中学校*=1.3 鳴門市鳴門町*=1.2 美馬市脇町=1.2 徳島三好市池田町サラダ=1.0 牟岐町中村*=0.9 鳴門市撫養町=0.8 美波町西の地*=0.6 美馬市木屋平*=0.5</p> <p>香川県</p> <p>2 観音寺市豊浜町*=2.3 観音寺市坂本町=2.2 三豊市豊中町*=2.2 観音寺市瀬戸町*=2.1 高松市扇町*=2.0 坂出市久米町*=2.0 三豊市詫間町*=2.0 三豊市高瀬町*=1.9 まんのう町吉野下*=1.9 観音寺市大野原町*=1.9 多度津町栄町*=1.9 多度津町家中=1.8 三豊市仁尾町*=1.8 三豊市三野町*=1.8 高松市伏石町=1.7 高松市庵治町*=1.7 高松市国分寺町*=1.7 土庄町淵崎=1.7 琴平町榎井*=1.6</p> <p>1 東かがわ市西村=1.4 さぬき市志度*=1.4 丸亀市新田町*=1.4 綾川町山田下*=1.3 さぬき市長尾総合公園*=1.0 坂出市王越町=0.8</p> <p>福井県</p> <p>1 福井市豊島=1.0 高浜町宮崎=0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 諏訪市湖岸通り=0.9 諏訪市高島*=0.7</p> <p>岐阜県</p> <p>1 輪之内町四郷*=1.1</p> <p>三重県</p> <p>1 鈴鹿市西条=0.9</p> <p>滋賀県</p> <p>1 近江八幡市桜宮町=0.9</p> <p>京都府</p> <p>1 京丹後市網野町*=1.3 久御山町田井*=1.1 向日市寺戸町*=1.0 京都南区西九条*=1.0 与謝野町岩滝*=0.9 京都伏見区竹田*=0.9 京都西京区樫原*=0.9 京丹後市弥栄町吉沢=0.6</p> <p>和歌山県</p> <p>1 和歌山市男野芝丁=1.0 和歌山美浜町和田*=0.9 紀の川市粉河=0.9 有田市箕島=0.8 かつらぎ町丁ノ町*=0.7 紀の川市西大井*=0.7 御坊市湯川*=0.5</p>				
45	13 21 29	日向灘 宮崎県	31° 45.9' N	131° 54.0' E	28km	M: 4.4
		<p>2 宮崎市松橋*=1.7 宮崎美郷町田代*=1.5 国富町本庄*=1.5</p> <p>1 高千穂町三田井=1.4 宮崎市霧島=1.4 川南町川南*=1.3 門川町平城東*=1.3 西都市上の宮*=1.2 高鍋町上江*=1.2 宮崎市高岡町内山*=1.2 都城市山之口町花木*=1.1 小林市真方=1.1 小林市野尻町東麓*=1.1 西都市聖陵町*=1.0 高原町西麓*=1.0 綾町南俣健康センター*=0.9 綾町役場*=0.9 新富町上富田=0.8 宮崎市清武町船引*=0.8 日南市南郷町南町*=0.8 日南市吾田東*=0.7 木城町高城*=0.7 串間市役所*=0.7 都城市山田町山田*=0.6 都城市菖蒲原=0.6 宮崎都農町役場*=0.6 日南市油津=0.5 都城市姫城町*=0.5</p> <p>熊本県</p> <p>1 熊本美里町永富*=0.6</p> <p>鹿児島県</p> <p>1 鹿児島空港=0.6</p>				
46	13 21 35	日向灘 大分県 宮崎県	31° 57.3' N	131° 50.5' E	28km	M: 4.0
		<p>1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7</p> <p>1 宮崎美郷町田代*=1.0 西都市上の宮*=0.7 高千穂町三田井=0.7 門川町平城東*=0.5 宮崎市霧島=0.5</p>				
47	13 21 42	日向灘 宮崎県	31° 45.4' N	131° 57.9' E	29km	M: 4.3
		<p>2 宮崎美郷町田代*=1.5</p> <p>1 宮崎市松橋*=1.4 宮崎市霧島=1.2 国富町本庄*=1.1 日南市南郷町南町*=1.0 都城市山之口町花木*=1.0 宮崎市高岡町内山*=0.9 高千穂町三田井=0.9 小林市野尻町東麓*=0.8 小林市真方=0.7 日南市吾田東*=0.7 串間市役所*=0.6 西都市上の宮*=0.6 日南市油津=0.5</p>				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	13 21 51	日向灘 宮崎県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7 1 錦江町田代支所*=0.7 鹿屋市新栄町=0.6	31° 45.4' N	131° 54.2' E	30km	M: 3.7
49	13 22 10	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=1.0 高鍋町上江*=0.8 西都市上の宮*=0.7 宮崎市霧島=0.7 宮崎市松橋*=0.7 宮崎美郷町田代*=0.6	31° 50.3' N	131° 46.3' E	29km	M: 3.6
50	13 23 17	日向灘 宮崎県 2 宮崎市霧島=2.1 宮崎市松橋*=1.7 国富町本庄*=1.5 1 宮崎市佐土原町下田島*=1.4 高鍋町上江*=1.3 新富町上富田=1.0 川南町川南*=0.9 西都市上の宮*=0.8 宮崎市高岡町内山*=0.6	31° 55.8' N	131° 42.1' E	31km	M: 3.5
51	14 00 28	日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=0.8 西都市上の宮*=0.5	31° 48.3' N	131° 45.0' E	29km	M: 3.4
52	14 01 14	日向灘 熊本県 3 産山村山鹿*=2.5 2 阿蘇市波野*=2.1 合志市竹迫*=2.0 熊本美里町馬場*=2.0 熊本高森町高森*=1.9 山都町大平*=1.9 西原村小森*=1.9 熊本北区植木町*=1.9 熊本美里町永富*=1.9 熊本南区富合町*=1.7 宇城市豊野町*=1.7 宇城市小川町*=1.7 玉名市横島町*=1.7 宇城市松橋町=1.7 芦北町芦北=1.6 玉名市天水町*=1.6 和水町江田*=1.6 長洲町長洲*=1.6 宇城市不知火町*=1.6 人吉市西間下町=1.6 あさぎり町須恵*=1.6 山江村山田*=1.6 氷川町島地*=1.5 宇土市浦田町*=1.5 阿蘇市一の宮町*=1.5 上天草市大矢野町=1.5 1 南阿蘇村吉田*=1.4 南阿蘇村河陽*=1.4 菊陽町久保田*=1.4 山都町今*=1.4 人吉市蟹作町*=1.4 あさぎり町免田東*=1.4 多良木町多良木=1.4 多良木町上球磨消防署*=1.4 天草市五和町*=1.4 あさぎり町岡原*=1.3 荒尾市宮内出目*=1.2 菊池市旭志*=1.2 相良村深水*=1.2 益城町宮園*=1.2 宇城市三角町*=1.2 熊本東区佐土原*=1.2 熊本西区春日=1.2 錦町一武*=1.2 八代市鏡町*=1.2 甲佐町豊内*=1.1 熊本南区城南町*=1.1 八代市平山新町=1.0 湯前町役場*=1.0 八代市新地町*=1.0 玉名市中尾*=1.0 熊本中央区大江*=1.0 山鹿市老人福祉センター*=0.8 五木村甲*=0.7 水俣市牧ノ内*=0.7 天草市天草町*=0.7 南阿蘇村中松=0.6 八代市泉町=0.6 宮崎県 3 宮崎美郷町田代*=2.8 高千穂町三田井=2.6 2 西都市上の宮*=2.4 高鍋町上江*=2.4 川南町川南*=2.4 宮崎市松橋*=2.4 西都市聖陵町*=2.3 延岡市北方町総合支所*=2.2 門川町平城東*=2.2 延岡市東本小路*=2.0 椎葉村総合運動公園*=2.0 宮崎市霧島=2.0 宮崎市高岡町内山*=2.0 都城市山之口町花木*=2.0 延岡市天神小路=1.9 小林市真方=1.9 国富町本庄*=1.8 宮崎都農町役場*=1.8 宮崎市佐土原町下田島*=1.7 日南市南郷町南町*=1.7 延岡市北川町川内名白石*=1.7 高原町西麓*=1.7 日向市大玉谷運動公園=1.6 綾町役場*=1.6 都城市高城町穂満坊*=1.6 都城市山田町山田*=1.6 新富町上富田=1.6 小林市野尻町東麓*=1.6 木城町高城*=1.6 延岡市北方総合運動公園=1.6 都城市菖蒲原=1.5 高千穂町寺迫*=1.5 三股町五本松*=1.5 串間市役所*=1.5 1 延岡市北浦町古江*=1.4 日向市富高*=1.4 日向市東郷町山陰*=1.4 椎葉村下福良*=1.4 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.4 綾町南俣健康センター*=1.4 都城市姫城町*=1.4 小林市中原*=1.4 えびの市加久藤*=1.4 日之影町七折*=1.3 日向市亀崎=1.3 宮崎市清武町船引*=1.2 日南市吾田東*=1.2 小林市役所*=1.2 宮崎美郷町宇納間*=1.1 宮崎市田野支所*=1.1 日南市油津=1.1 延岡市北川町総合支所*=1.0 日南市北郷町郷之原*=1.0 宮崎美郷町神門*=0.8 宮崎都農町川北=0.8 諸塚村家代*=0.8 日南市中央通*=0.8 福岡県 2 柳川市本町*=1.5 みやま市高田町*=1.5 柳川市三橋町*=1.5 大分県 1 久留米市津福本町=1.2 みやこ町勝山上田*=0.5 2 竹田市直入町*=2.2 竹田市荻町*=2.0 佐伯市春日町*=1.9 臼杵市臼杵*=1.8 佐伯市上浦*=1.8 佐伯市蒲江蒲江浦=1.7 大分市舞鶴町*=1.6 豊後大野市清川町*=1.5 大分市新春日町*=1.5 1 津久見市宮本町*=1.4 竹田市久住町*=1.4 竹田市会々*=1.4 佐伯市米水津*=1.3 豊後大野市大野町*=1.3 豊後大野市朝地町*=1.3 竹田市竹田小学校*=1.3 佐伯市弥生*=1.2 豊後大野市緒方町*=1.2 佐伯市役所*=1.0 竹田市直入小学校*=0.9 大分市明野北=0.9 佐伯市鶴見*=0.9 別府市鶴見=0.9 津久見市立花町*=0.9 大分市佐賀関*=0.8 佐伯市蒲江猪串浦=0.8 豊後大野市三重町=0.7 佐伯市直川*=0.7 国東市鶴川=0.7 佐伯市宇目*=0.6 国東市田深*=0.5 鹿児島県 2 鹿児島空港=1.8 始良市蒲生町北*=1.8 始良市宮島町*=1.7 鹿屋市新栄町=1.7 始良市加治木町本町*=1.6 曾於市財部町南俣*=1.5 1 霧島市国分中央*=1.4 伊佐市菱刈前目*=1.4 湧水町吉松*=1.3 さつま町神子*=1.2 霧島市福山町牧之原*=1.2 大崎町仮宿*=1.2 曾於市末吉町二之方*=1.1 垂水市神神*=1.0 鹿児島市喜入町*=0.9 曾於市大隅町中之内*=0.9 伊佐市大口鳥巢*=0.8 錦江町田代支所*=0.8 伊佐市大口山野=0.7 志布志市志布志町志布志=0.6 広島県 1 呉市広*=1.1 府中町大通り*=1.0 江田島市能美町*=0.7 大竹市小方*=0.6 愛媛県 1 伊方町湊浦*=1.2 宇和島市住吉町=0.9 高知県 1 宿毛市桜町*=0.7 山口県 1 柳井市南町*=1.0 柳井市大島*=0.5 佐賀県 1 上峰町坊所*=1.4 神埼市千代田*=1.3 佐賀市川副*=1.2 白石町有明*=1.0 みやき町三根*=0.9 みやき町北茂安*=0.9 小城市芦刈*=0.8 白石町福富*=0.7 佐賀市東与賀*=0.7 佐賀市久保田*=0.7 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.6	31° 56.5' N	131° 52.8' E	28km	M: 5.0
53	14 01 21	日向灘 宮崎県 2 宮崎市松橋*=1.6	31° 44.8' N	131° 54.1' E	29km	M: 4.2

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 宮崎市霧島=1.2 宮崎市高岡町内山*=1.1 日南市南郷町南町*=1.1 国富町本庄*=1.1 都城市山之口町花木*=1.1 綾町役場*=1.0 日南市油津=1.0 日南市北郷町郷之原*=0.8 宮崎市清武町船引*=0.8 小林市野尻町東麓*=0.8 綾町南俣健康センター*=0.7 西都市聖陵町*=0.7 串間市役所*=0.7 小林市真方=0.7 西都市上の宮*=0.7 日南市吾田東*=0.6 宮崎美郷町田代*=0.6 都城市菖蒲原=0.5				
54	14 01 56	豊後水道 愛媛県 1 宇和島市三間町*=0.5	33° 23.9' N	132° 20.8' E	46km	M: 3.0
55	14 10 56	日向灘 宮崎県 1 高鍋町上江*=1.2 宮崎美郷町田代*=1.2 川南町川南*=1.0 宮崎市松橋*=1.0 門川町平城東*=0.9 宮崎市霧島=0.7 日南市南郷町南町*=0.7 延岡市天神小路=0.5 高千穂町三田井=0.5	31° 49.2' N	132° 11.8' E	38km	M: 4.3
56	14 13 46	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.4 和歌山市男野芝丁=1.2 海南市下津*=1.1	34° 12.1' N	135° 10.5' E	5km	M: 2.9
57	14 13 54	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.4 和歌山市男野芝丁=1.0	34° 12.3' N	135° 10.6' E	6km	M: 2.5
58	14 14 33	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=1.8 和歌山市男野芝丁=1.7	34° 12.1' N	135° 10.6' E	5km	M: 3.0
59	14 14 53	岐阜県美濃中西部 岐阜県 1 岐阜市京町*=0.6 瑞穂市別府*=0.5	35° 25.2' N	136° 42.3' E	9km	M: 2.4
60	14 15 07	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6	34° 12.1' N	135° 10.4' E	6km	M: 2.5
61	14 21 44	岩手県沖 岩手県 2 釜石市中妻町*=1.8 1 大槌町上町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.2 住田町世田米*=1.1 大船渡市猪川町=1.1 一関市根根町*=1.0 陸前高田市高田町*=0.9 山田町大沢*=0.8 一関市大東町=0.7 北上市相去町*=0.6 一関市千厩町*=0.6 遠野市青笹町*=0.6 盛岡市浜民*=0.5	39° 19.9' N	142° 05.0' E	48km	M: 3.9
62	15 02 12	日向灘 宮崎県 4 宮崎市松橋*=3.5 3 日南市南郷町南町*=3.3 高原町西麓*=3.2 都城市高崎町大牟田*=3.1 日南市吾田東*=3.1 都城市山之口町花木*=3.0 宮崎市高岡町内山*=3.0 串間市都井*=2.9 日南市中央通*=2.9 宮崎市霧島=2.8 串間市役所*=2.8 都城市菖蒲原=2.7 高鍋町上江*=2.7 宮崎市田野町体育館*=2.7 小林市真方=2.7 小林市野尻町東麓*=2.7 三股町五本松*=2.7 宮崎美郷町田代*=2.7 宮崎市清武町船引*=2.7 日南市油津=2.7 国富町本庄*=2.7 高千穂町三田井=2.6 綾町南俣健康センター*=2.6 綾町役場*=2.6 都城市姫城町*=2.6 日南市北郷町郷之原*=2.6 川南町川南*=2.6 都城市高城町穂満坊*=2.5 都城市山田町山田*=2.5 2 西都市聖陵町*=2.4 新富町上富田=2.4 西都市上の宮*=2.3 えびの市加久藤*=2.3 木城町高城*=2.2 宮崎市佐土原町下田島*=2.2 門川町平城東*=2.1 宮崎市田野支所*=2.1 小林市役所*=2.1 串間市奈留=2.0 延岡市北方町総合支所*=2.0 延岡市北川町川内名白石*=2.0 宮崎都農町役場*=1.9 椎葉村総合運動公園*=1.9 都城市高崎町江平=1.9 小林市中原*=1.9 延岡市天神小路=1.8 延岡市東本小路*=1.7 日向市東郷町山陰*=1.7 椎葉村下福良*=1.7 高千穂町寺迫*=1.6 延岡市北浦町古江*=1.6 1 日向市大王谷運動公園=1.4 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.4 日向市富高*=1.3 宮崎美郷町神門*=1.3 日向市亀崎=1.2 延岡市北方総合運動公園=1.1 日之影町七折*=1.1 延岡市北川町総合支所*=1.0 宮崎美郷町宇納間*=0.9 宮崎都農町川北=0.9 諸塚村家代*=0.8 西米良村板谷*=0.7 西米良村村所*=0.7 熊本県 3 芦北町芦北=2.6 熊本南区富合町*=2.6 2 宇城市小川町*=2.4 熊本北区植木町*=2.4 八代市平山新町=2.3 津奈木町小津奈木*=2.2 宇城市豊野町*=2.2 八代市千丁町*=2.1 氷川町島地*=2.1 八代市新地町*=2.1 人吉市西間下町=2.1 あさぎり町免田東*=2.1 多良木町多良木=2.1 多良木町上球磨消防署*=2.1 あさぎり町岡原*=2.0 あさぎり町須恵*=2.0 熊本高森町高森*=2.0 八代市鏡町*=2.0 西原村小森*=2.0 山江村山田*=1.9 人吉市蟹作町*=1.9 錦町一武*=1.9 産山村山鹿*=1.9 熊本美里町馬場*=1.9 合志市竹迫*=1.9 宇城市不知火町*=1.9 宇土市浦田町*=1.9 玉名市天水町*=1.8 阿蘇市波野*=1.8 天草市五和町*=1.8 阿蘇市内牧*=1.7 上天草市大矢野町=1.7 山都町今*=1.7 あさぎり町上*=1.7 熊本美里町永富*=1.7 玉名市横島町*=1.7 宇城市三角町*=1.7 南阿蘇村河陽*=1.7 宇城市松橋町=1.6 南阿蘇村河陰*=1.6 氷川町宮原*=1.6 嘉島町上島*=1.6 熊本西区春日=1.6 湯前町役場*=1.6 相良村深水*=1.6 山都町浜町*=1.6 山都町大平*=1.5 合志市御代志*=1.5 和水町江田*=1.5 長洲町長洲*=1.5 菊池市旭志*=1.5 鹿児島県 1 南阿蘇村吉田*=1.4 山鹿市鹿央町*=1.4 益城町宮園*=1.4 あさぎり町深田*=1.4 水俣市牧ノ内*=1.4 熊本東区佐土原*=1.3 熊本南区城南町*=1.3 大津町大津*=1.3 阿蘇市一の宮町*=1.2 五木村甲*=1.2 上天草市松島町*=1.2 菊陽町久保田*=1.2 甲佐町豊内*=1.2 山鹿市老人福祉センター*=1.1 水上村岩野*=1.0 南阿蘇村中松=1.0 天草市天草町*=0.9 玉名市中尾*=0.8 芦北町田浦町*=0.8 八代市泉町=0.8 3 肝付町新富*=2.9 始良市加治木町本町*=2.8 大崎町仮宿*=2.8 始良市蒲生町北*=2.7 鹿屋市新栄町=2.7 鹿児島空港=2.6 曾於市財部町南俣*=2.6 鹿屋市札元*=2.5 2 鹿児島市桜島赤水新島*=2.4 霧島市国分中央*=2.4 霧島市福山町牧之原*=2.4 始良市宮島町*=2.4	31° 46.1' N	131° 50.9' E	29km	M: 5.4

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東串良町川西*2.4 鹿児島市喜入町*2.3 鹿屋市串良町岡崎*2.3 垂水市田神*2.2 錦江町田代支所*2.2 志布志市松山町新橋*2.2 南さつま市金峰町尾下*2.1 伊佐市菱刈前目*2.1 鹿屋市輝北町上引*2.1 曾於市末吉町二之方*2.1 志布志市志布志町志布志*2.1 鹿屋市吾平町麓*2.0 指宿市十町*1.9 さつま町神子*1.9 湧水町吉松*1.9 曾於市大隅町中之内*1.9 鹿児島市本城*1.9 鹿児島市東郡元*1.8 指宿市山川新生町*1.8 伊佐市大口鳥巣*1.7 錦江町田代麓*1.7 錦江町城元*1.7 南大隅町佐多伊座敷*1.7 南大隅町根占*1.7 薩摩川内市祁答院町*1.7 薩摩川内市入来町*1.7 志布志市有明町野井倉*1.7 いちき串木野市緑町*1.5 いちき串木野市湊町*1.5 南さつま市大浦町*1.5 鹿児島出水市緑町*1.5 霧島市牧園町宿窪田*1.5 南九州市瀬田町牧之内*1.5 肝付町北方*1.5 1 鹿児島出水市高尾野町*1.4 さつま町宮之城保健センタ*1.4 霧島市横川町中ノ*1.4 霧島市霧島田口*1.4 薩摩川内市東郷町*1.3 さつま町宮之城屋地*1.3 霧島市溝辺町有川*1.3 南九州市知覧町郡*1.3 長島町伊唐島*1.2 薩摩川内市中郷*1.2 南さつま市加世田川畑*1.2 薩摩川内市樋脇町*1.1 阿久根市赤瀬川*1.1 伊佐市大口山野*1.1 南九州市川辺町平山*1.0 鹿児島市上谷口*1.0 薩摩川内市上甕町*0.7 枕崎市高見町*0.6 西之表市住吉*0.5 2 みやま市高田町*1.8 柳川市三橋町*1.8 柳川市本町*1.8 久留米市津福本町*1.7 大川市酒見*1.5 1 柳川市大和町*1.4 大牟田市笹林*0.8 八女市吉田*0.7 佐賀県 2 神埼市千代田*1.8 白石町有明*1.6 1 佐賀市川副*1.4 上峰町坊所*1.4 白石町福富*1.2 みやま町三根*1.2 みやま町北茂安*1.2 小城市芦刈*1.2 佐賀市東与賀*1.2 佐賀市久保田*1.1 佐賀市諸富*1.1 白石町福田*1.0 鳥栖市宿町*0.7 江北町山口*0.7 吉野ヶ里町三田川*0.5 長崎県 2 南島原市口之津町*1.6 1 南島原市加津佐町*1.3 雲仙市小浜町雲仙*0.9 大分県 2 竹田市直入町*2.0 佐伯市蒲江蒲江浦*1.9 佐伯市上浦*1.8 竹田市荻町*1.8 臼杵市臼杵*1.7 佐伯市春日町*1.6 大分市舞鶴町*1.5 津久見市宮本町*1.5 1 竹田市久住町*1.4 竹田市会々*1.4 大分市新春日町*1.3 佐伯市弥生*1.3 佐伯市米水津*1.3 豊後大野市清川町*1.3 豊後大野市大野町*1.2 豊後大野市朝地町*1.2 豊後大野市緒方町*1.2 竹田市竹田小学校*1.1 佐伯市鶴見*1.0 別府市鶴見*1.0 佐伯市役所*0.9 豊後大野市三重町*0.8 津久見市立花町*0.8 佐伯市直川*0.8 大分市佐賀関*0.7 佐伯市宇目*0.6 佐伯市蒲江猪串浦*0.6 広島県 1 府中町大通り*0.8 愛媛県 1 宇和島市住吉町*0.6 高知県 1 宿毛市桜町*0.9 宿毛市片島*0.5 山口県 1 柳井市南町*0.7				
63	15 02 55	日向灘 宮崎県	31° 46.9' N	131° 47.7' E	30km	M: 3.9
		2 宮崎市松橋*1.6 1 宮崎市霧島*1.1 宮崎市高岡町内山*1.1 国富町本庄*1.1 綾町役場*1.0 高鍋町上江*0.9 宮崎美郷町田代*0.8 綾町南俣健康センター*0.8 日南市南郷町南町*0.8 川南町川南*0.7 新富町上富田*0.6 日南市吾田東*0.6 高千穂町三田井*0.6 西都市上の宮*0.5				
64	15 09 52	渡島地方西部 北海道	41° 34.1' N	140° 14.2' E	7km	M: 2.3
		1 福島町福島*0.6				
65	15 18 24	釧路地方中南部 北海道	43° 07.7' N	143° 46.3' E	108km	M: 3.9
		1 本別町北2丁目*1.4 白糠町西1条*1.4 本別町向陽町*1.2 豊頃町茂岩本町*1.1 釧路市音別町中園*0.9 釧路市阿寒町中央*0.9 足寄町上螺湾*0.7 十勝池田町西1条*0.7 標茶町塘路*0.5				
66	16 04 22	奄美大島近海 鹿児島県	28° 39.6' N	130° 07.6' E	56km	M: 4.3
		1 鹿児島十島村悪石島*1.0 喜界町滝川*0.9 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.6				
67	16 07 38	青森県東方沖 青森県	41° 33.8' N	142° 07.2' E	53km	M: 4.8
		3 階上町道仏*3.0 東通村砂子又沢内*2.9 2 東通村砂子又窪谷地*2.2 八戸市南郷*2.0 むつ市金曲*1.9 むつ市大畑町中島*1.8 野辺地町田狭沢*1.8 八戸市湊町*1.5 六ヶ所村尾駈*1.5 1 八戸市内丸*1.4 三沢市桜町*1.4 七戸町森ノ上*1.4 五戸町古館*1.4 青森南部町苔米地*1.4 おいらせ町中下田*1.4 東通村白糠*1.4 東北町上北南*1.3 平内町小湊*1.2 東通村尻屋*1.2 六戸町犬落瀬*1.2 五戸町倉石中市*1.1 青森南部町平*1.1 横浜町林ノ脇*1.1 おいらせ町上明堂*1.1 六ヶ所村出戸*1.1 むつ市川内町*1.0 外ヶ浜町蟹田*1.0 東北町塔ノ沢山*0.9 風間浦村易国間*0.9 横浜町寺下*0.8 むつ市大畑町奥栗研*0.8 十和田市西十二番町*0.8 三戸町在府小路町*0.7 七戸町七戸*0.7 平内町東田沢*0.6 つがる市車力町*0.5 佐井村長後*0.5 十和田市奥瀬*0.5 むつ市脇野沢*0.5 北海道 2 函館市泊町*2.1 1 えりも町えりも岬*1.4 函館市新浜町*1.2 様似町栄町*1.1 千歳市若草*1.1 白老町竹浦*1.1 むかわ町松風*1.0 浦河町潮見*1.0 千歳市北栄*0.8 新千歳空港*0.8 新ひだか町静内山手町*0.7 新ひだか町三石旭町*0.7 登別市鉾山*0.7 浦河町築地*0.7 函館市日ノ浜町*0.7 厚真町鹿沼*0.7 壮瞥町滝之町*0.7 胆振伊達市梅本*0.6 胆振伊達市大滝区本町*0.6 日高地方日高町門別*0.6 千歳市支笏湖温泉*0.6 函館市川汲町*0.6 登別市桜木町*0.6 函館市大森町*0.6 苫小牧市末広町*0.5 安平町追分柏が丘*0.5 函館市美原*0.5 むつ市徳別*0.5 鹿部町宮浜*0.5 福島町福島*0.5 岩手県 2 盛岡市薮川*1.6 久慈市枝成沢*1.5 1 軽米町軽米*1.4 二戸市浄法寺町*1.0 岩手洋野町種市*0.7 八幡平市田頭*0.7				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
68	16 09 07	千葉県南東沖 千葉県 3 館山市長須賀=2.6 2 館山市北条*=2.4 鴨川市八色=2.2 鴨川市横渚*=2.1 南房総市谷向*=2.1 南房総市白浜町白浜*=2.0 いすみ市国府台*=1.9 勝浦市墨名=1.9 南房総市上堀=1.7 南房総市千倉町瀬戸*=1.7 南房総市岩糸*=1.7 1 勝浦市新宮*=1.4 君津市久留里市場*=1.4 富津市下飯野*=1.3 南房総市富浦町青木*=1.3 鋸南町下佐久間*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 睦沢町下之郷*=1.1 御宿町須賀*=1.0 一宮町一宮=1.0 いすみ市岬町長者*=1.0 木更津市富士見*=1.0 長南町総合グラウンド=0.8 大網白里市大網*=0.7 千葉県美浜区ひび野=0.7 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.6 東京都 2 伊豆大島町波浮港*=1.6 1 三宅村坪田=0.9 三宅村神着=0.8 御蔵島村西川=0.8 東京大田区本羽田*=0.6 伊豆大島町差木地=0.5 新島村大原=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=2.1 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 東伊豆町稲取*=0.9 河津町田中*=0.8 伊豆の国市長岡*=0.8 熱海市泉*=0.5 神奈川県 1 川崎宮前区宮前平*=1.0 川崎麻生区片平*=0.8 湯河原町中央=0.6 三浦市城山町*=0.6 秦野市曾屋=0.6 山梨県 1 富士川町鯉沢*=0.6	34° 38.5' N	139° 57.5' E	46km	M: 4.4
69	16 14 25	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=1.9 和歌山市男野芝丁=1.8 1 海南市下津*=0.9 紀美野町下佐々*=0.7 有田市初島町*=0.6	34° 12.3' N	135° 10.9' E	6km	M: 2.9
70	16 14 30	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.5	34° 12.2' N	135° 10.8' E	5km	M: 2.0
71	16 21 22	石川県西方沖 石川県 3 志賀町香能*=2.6 1 七尾市能登島向田町*=1.0 羽咋市旭町*=1.0 輪島市鳳至町=0.9 かほく市宇野気*=0.9 七尾市本府中町=0.7 志賀町末吉千古*=0.6 能登町松波*=0.6 津幡町加賀爪=0.6 羽咋市柳田町=0.6 宝達志水町子浦*=0.5 志賀町富来領家町=0.5 かほく市高松*=0.5 富山県 1 富山市新桜町*=0.5 氷見市加納*=0.5	36° 55.7' N	136° 24.9' E	13km	M: 4.1
72	16 22 09	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.7	24° 54.6' N	125° 39.4' E	49km	M: 3.8
73	16 22 14	和歌山県北部 和歌山県 2 和歌山市一番丁*=1.8 和歌山市男野芝丁=1.6 1 有田市初島町*=0.6	34° 12.3' N	135° 12.4' E	5km	M: 2.6
74	17 10 10	茨城県北部 茨城県 2 常陸太田市大中町*=1.6 高萩市安良川*=1.6 1 日立市十王町友部*=1.2 日立市助川小学校*=1.1 常陸大宮市山方*=1.0 笠間市石井*=0.9 大子町池田*=0.8 日立市役所*=0.8 北茨城市中郷町*=0.7 高萩市本町*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 土浦市常名=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.6 常陸大宮市北町*=0.5 笠間市笠間*=0.5 福島県 1 浅川町浅川*=1.2 矢祭町東館*=1.0 白河市郭内=1.0 矢祭町戸塚*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 玉川村小高*=0.6 鏡石町不時沼*=0.5 いわき市錦町*=0.5 栃木県 1 栃木市旭町=0.5	36° 49.0' N	140° 35.6' E	7km	M: 3.7
75	17 12 51	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=2.1 日立市助川小学校*=1.5 笠間市石井*=1.5 水戸市金町=1.5 1 水戸市千波町*=1.4 城里町徳蔵*=1.3 常陸大宮市北町*=1.2 水戸市内原町*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 城里町石塚*=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 日立市役所*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=0.9 笠間市下郷*=0.9 笠間市笠間*=0.9 土浦市常名=0.9 石岡市若宮*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 筑西市門井*=0.8 石岡市柿岡=0.8 常陸大宮市山方*=0.7 常陸大宮市野口*=0.7 茨城町小堤*=0.7 大子町池田*=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 小美玉市小川*=0.6 日立市十王町友部*=0.6 桜川市真壁*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 常陸太田市高柿町*=0.5 福島県 1 浅川町浅川*=0.6 栃木県 1 茂木町茂木*=0.7 真岡市田町*=0.6 栃木那珂川町小川*=0.6	36° 26.2' N	140° 39.2' E	53km	M: 3.6
76	17 13 31	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=0.8	38° 36.7' N	142° 36.7' E	56km	M: 3.8
77	17 20 32	日向灘 宮崎県 2 宮崎都農町役場*=2.1 川南町川南*=2.0 宮崎美郷町田代*=1.9 宮崎市松橋*=1.8 1 延岡市北川町川内名白石*=1.4 西都市上の宮*=1.4 高鍋町上江*=1.3 宮崎市霧島=1.3 延岡市北方町総合支所*=1.2 延岡市北浦町古江*=1.2 国富町本庄*=1.2 日向市大王谷運動公園=1.1 門川町平城東*=1.1 宮崎市高岡町内山*=1.1 西都市聖陵町*=1.1 新富町上富田=1.0 延岡市天神小路=1.0 高千穂町三田井=1.0 小林市真方=1.0 日南市南郷町南町*=0.9 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 延岡市東本小路*=0.8 串間市役所*=0.7 都城市山之口町花木*=0.7	32° 06.5' N	132° 08.9' E	19km	M: 4.4

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮崎市清武町船引*0.7 小林市野尻町東麓*0.7 綾町役場*0.6 日向市亀崎=0.5 綾町南俣健康センター*0.5				
		高知県 1 宿毛市桜町*0.6				
		熊本県 1 熊本高森町高森*1.1 熊本美里町永富*0.5				
		大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7				
78	17 22 11	福島県沖 福島県 1 大熊町大川原*1.3 双葉町長塚*1.0 いわき市三和町=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.5 大熊町野上*0.5	37° 10.0' N	141° 28.2' E	43km	M: 3.7
79	18 00 11	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6	36° 12.6' N	141° 00.3' E	39km	M: 3.2
80	18 00 38	和歌山県南部 和歌山県 1 白浜町日置*0.5	33° 42.3' N	135° 29.2' E	12km	M: 2.8
81	18 04 57	沖縄本島近海 鹿児島県 1 与論町茶花*0.6	26° 47.5' N	129° 00.6' E	34km	M: 4.0
82	18 10 07	石川県西方沖 石川県 1 志賀町香能*0.8	36° 56.6' N	136° 22.7' E	12km	M: 3.3
83	18 20 50	三宅島近海 東京都 1 八丈町富士グランド*0.6 八丈町三根=0.5	33° 33.4' N	139° 27.7' E	23km	M: 3.8
84	19 01 49	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*1.1	36° 02.2' N	137° 32.9' E	6km	M: 2.4
85	19 04 44	石垣島近海 沖縄県 1 石垣市新栄町*0.7	24° 58.3' N	123° 31.0' E	29km	M: 5.2
86	19 14 36	長野県北部 長野県 2 山ノ内町消防署*1.6 1 中野市三好町*1.0 山ノ内町平穏=0.9	36° 42.0' N	138° 23.9' E	10km	M: 2.6
87	19 14 42	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.8	29° 51.9' N	129° 51.7' E	0km	M: 1.6
88	20 13 26	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能*1.4	37° 11.5' N	136° 41.9' E	6km	M: 2.6
89	20 20 58	長野県北部 長野県 1 山ノ内町消防署*1.0	36° 41.8' N	138° 24.2' E	9km	M: 1.8
90	20 22 00	三重県南東沖 三重県 1 尾鷲市南浦*1.1 大台町江馬*0.8 三重大紀町滝原*0.7 三重紀北町東長島*0.7 熊野市紀和町板屋*0.6 伊勢市楠部町*0.5 熊野市有馬町*0.5 奈良県 1 吉野町上市*1.1 高取町観覚寺*0.9 宇陀市菟田野松井*0.9 天川村洞川=0.7	34° 04.3' N	136° 23.5' E	39km	M: 3.6
91	21 01 17	台湾付近 沖縄県 1 与那国町久部良=1.0 竹富町黒島=0.6 石垣市平久保=0.5	23° 16.5' N	120° 29.9' E	8km	M: 6.1
92	21 02 33	伊勢湾 三重県 2 鈴鹿市西条=1.6 1 四日市市新浜町*0.5	34° 56.7' N	136° 46.3' E	16km	M: 2.7
93	21 03 14	宮城県沖	38° 47.8' N	141° 35.6' E	69km	M: 4.4
(注)	21 03 14	宮城県沖 岩手県 3 一関市藤沢町*3.0 2 奥州市衣川*2.1 花巻市東和町*2.0 一関市室根町*2.0 釜石市中妻町*2.0 北上市相去町*1.9 平泉町平泉*1.9 一関市千厩町*1.9 奥州市胆沢*1.8 一関市東山町*1.8 奥州市江刺*1.7 大船渡市猪川町=1.6 金ヶ崎町西根*1.6 住田町世田米*1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 矢巾町南矢幅*1.4 花巻市大迫町=1.4 北上市柳原町=1.4 西和賀町沢内太田*1.4 一関市花泉町*1.3 大槌町上町*1.3 奥州市前沢*1.3 釜石市只越町=1.3 遠野市青笹町*1.3 一関市大東町=1.2 陸前高田市高田町*1.2 一関市川崎町*1.1 盛岡市渋民*1.1 花巻市石鳥谷町*1.1 盛岡市藪川*1.0 西和賀町沢内川舟*1.0 大船渡市盛町*1.0 宮古市区界*1.0 宮古市田老*0.9 紫波町紫波中央駅前*0.9 花巻市材木町*0.9 盛岡市山王町=0.8 山田町大沢*0.8 宮古市川井*0.8 奥州市水沢佐倉河*0.7 山田町八幡町=0.7 宮古市五月町*0.7 盛岡市馬場町*0.7 花巻市大迫総合支所*0.7 八幡平市田頭*0.6 奥州市水沢大鐘町=0.6 宮古市茂市*0.6 一関市竹山町*0.6 久慈市枝成沢=0.5 宮古市鎌ヶ崎=0.5 宮城県 2 涌谷町新町裏=2.2 栗原市築館*2.2 登米市中田町=2.1 石巻市桃生町*2.0 栗原市栗駒=1.9 栗原市瀬峰*1.9 大崎市古川大崎=1.9 色麻町四竈*1.9 栗原市高清水*1.8 気仙沼市唐桑町*1.8	38° 14.1' N	141° 44.9' E	51km	M: 4.0

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>仙台青葉区作並*1.8 石巻市泉町*1.8 大崎市田尻*1.7 石巻市北上町*1.7 栗原市志波姫*1.6 岩沼市桜*1.6 登米市豊里町*1.6 登米市迫町*1.6 登米市米山町*1.6 気仙沼市笹か陣*1.5 登米市登米町*1.5 栗原市若柳*1.5 栗原市一迫*1.5 石巻市大街道南*1.5 大崎市鳴子*1.5</p> <p>1 気仙沼市赤岩*1.4 宮城加美町中新田*1.4 登米市南方町*1.4 登米市石越町*1.4 大崎市古川三日町*1.4 大崎市古川旭*1.4 仙台青葉区大倉*1.4 石巻市鮎川浜*1.4 東松島市矢本*1.4 栗原市金成*1.3 登米市東和町*1.3 大崎市松山*1.3 大崎市鹿島台*1.3 大崎市岩出山*1.3 亙理町悠里*1.3 栗原市鶯沢*1.3 石巻市雄勝町*1.3 東松島市小野*1.3 栗原市花山*1.3 大郷町粕川*1.3 南三陸町歌津*1.2 名取市増田*1.2 松島町高城*1.2 宮城加美町宮崎*1.2 石巻市前谷地*1.1 宮城加美町小野田*1.1 仙台宮城野区苦竹*1.1 仙台泉区将監*1.0 石巻市大瓜*1.0 登米市津山町*1.0 宮城美里町北浦*1.0 角田市角田*1.0 柴田町船岡*1.0 宮城川崎町前川*1.0 宮城美里町木間塚*1.0 大衡村大衡*0.9 富谷市富谷*0.9 塩竈市今宮町*0.9 気仙沼市本吉町西川内*0.9 山元町浅生原*0.8 気仙沼市本吉町津谷*0.8 多賀城市中央*0.7 利府町利府*0.7 仙台空港*0.7 女川町女川*0.7 石巻市相野谷*0.6 大河原町新南*0.6 七ヶ浜町東宮浜*0.6 南三陸町志津川*0.5 仙台宮城野区五輪*0.5</p> <p>青森県 1 階上町道仏*0.5</p> <p>秋田県 1 大仙市北長野*1.0 大仙市刈和野*0.8 東成瀬村田子内*0.7 仙北市角館町小勝田*0.6 仙北市西木町上桧木内*0.5</p> <p>山形県 1 中山町長崎*0.8 河北町吉田*0.7 村山市中央*0.6 天童市老野森*0.5 東根市中央*0.5 大石田町緑町*0.5</p> <p>福島県 1 相馬市中村*1.1 大熊町大川原*1.1 川俣町五百田*0.9 南相馬市原町区三島町*0.9 福島伊達市壺山町*0.8 新地町谷地小屋*0.8 南相馬市原町区高見町*0.8 田村市都路町*0.7 飯館村伊丹沢*0.7 南相馬市鹿島区西町*0.7 田村市船引町*0.6 檜葉町北田*0.5 浪江町幾世橋*0.5</p>				
94	21 05 39	兵庫県南東部 京都府 大阪府	34° 57.9' N	135° 23.2' E	8km	M: 2.6
		1 亀岡市安町*0.6				
		1 能勢町森上*0.8				
95	21 05 48	福島県会津	36° 58.6' N	139° 22.6' E	4km	M: 2.7
(注)	21 05 48	福島県会津	36° 58.7' N	139° 22.9' E	5km	M: 2.1
		福島県 1 檜枝岐村上河原*1.4				
96	21 06 34	福島県会津 福島県	36° 58.6' N	139° 22.6' E	4km	M: 2.9
		2 檜枝岐村上河原*1.9				
97	21 06 42	福島県会津 福島県	36° 58.6' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.6
		2 檜枝岐村上河原*2.0				
98	21 06 49	福島県会津 福島県	36° 58.6' N	139° 22.8' E	4km	M: 1.8
		1 檜枝岐村上河原*0.9				
99	21 06 54	福島県会津 福島県	36° 58.7' N	139° 22.8' E	4km	M: 1.8
		1 檜枝岐村上河原*1.0				
100	21 08 54	福島県会津 福島県 栃木県	36° 58.6' N	139° 22.6' E	4km	M: 3.1
		2 檜枝岐村上河原*2.1				
		1 日光市黒部*0.6 那須塩原市塩原庁舎*0.5				
101	21 09 03	福島県会津 福島県	36° 58.5' N	139° 22.8' E	4km	M: 2.2
		2 檜枝岐村上河原*1.8				
102	21 13 23	茨城県北部 茨城県	36° 45.0' N	140° 35.1' E	9km	M: 2.7
		1 日立市助川小学校*0.6				
103	21 15 06	茨城県沖 茨城県	36° 13.4' N	140° 59.3' E	42km	M: 3.6
		1 土浦市常名*1.0 桜川市真壁*1.0 鉾田市汲上*1.0 茨城鹿嶋市宮中*0.8 水戸市栗崎町*0.8 石岡市柿岡*0.8 かすみがうら市上土田*0.7 土浦市藤沢*0.7 筑西市門井*0.7 かすみがうら市大和田*0.6 茨城鹿嶋市鉢形*0.6 東海村東海*0.6 水戸市千波町*0.6 笠間市石井*0.5 笠間市下郷*0.5 石岡市石岡*0.5 行方市山田*0.5 桜川市岩瀬*0.5 水戸市内原町*0.5 水戸市金町*0.5				
104	21 20 55	福島県会津 福島県	36° 58.7' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.1
		1 檜枝岐村上河原*1.1				
105	21 22 01	日高地方西部 北海道	42° 32.9' N	142° 11.5' E	0km	M: 2.7
		1 日高地方日高町門別*1.2				
106	21 22 31	日向灘 宮崎県	31° 53.0' N	131° 59.8' E	30km	M: 4.1
		2 川南町川南*1.6				
		1 宮崎市松橋*1.4 宮崎美郷町田代*1.3 高鍋町上江*1.3 宮崎市霧島*1.2 宮崎市高岡町内山*1.2 小林市真方*1.2 串間市役所*1.1 西都市聖陵町*1.1 西都市上の宮*1.0 門川町平城東*1.0 小林市野尻町東麓*1.0 都城市姫城町*0.9 延岡市天神小路*0.9 宮崎都農町役場*0.9 国富町本庄*0.9 日南市南郷町南町*0.8 都城市山之口町花木*0.7 延岡市北浦町古江*0.7				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		都城市菖蒲原=0.7 三股町五本松*=0.7 宮崎市佐土原町下田島*=0.7 木城町高城*=0.6 高千穂町三田井=0.6 日向市大王谷運動公園=0.6 都城市高城町徳満坊*=0.5 椎葉村総合運動公園*=0.5 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.8 鹿児島県 1 霧島市福山町牧之原*=1.0 霧島市国分中央*=0.7 鹿児島空港=0.6 始良市蒲生町北*=0.6 鹿屋市新栄町=0.6				
107	22 00 11	福島県沖 宮城県 福島県	37° 44.7' N	141° 29.4' E	55km	M: 3.7
		1 角田市角田*=0.6 岩沼市桜*=0.6 山元町浅生原*=0.5 松島町高城=0.5 亘理町悠里*=0.5 1 大熊町大川原*=1.0 田村市大越町*=0.8 檜葉町北田*=0.8 田村市船引町=0.8 田村市都路町*=0.7 田村市常葉町*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5				
108	22 03 03	福島県会津 福島県	36° 58.6' N	139° 22.5' E	4km	M: 2.6
		1 檜枝岐村上河原*=1.1				
109	22 03 22	福島県会津 福島県	36° 58.6' N	139° 22.5' E	4km	M: 2.2
		1 檜枝岐村上河原*=1.1				
110	22 03 25	福島県会津 福島県	36° 58.7' N	139° 22.6' E	4km	M: 2.0
		1 檜枝岐村上河原*=0.9				
111	22 03 29	福島県会津 福島県	36° 58.7' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.0
		1 檜枝岐村上河原*=0.9				
112	22 06 06	福島県会津 福島県 栃木県 群馬県	36° 58.6' N	139° 22.5' E	4km	M: 3.3
		3 檜枝岐村上河原*=3.0 2 檜枝岐村下ノ原*=1.6 1 日光市湯元*=0.9 1 沼田市尾瀬高等学校=0.6 渋川市赤城町*=0.5				
113	22 09 45	山梨県東部・富士五湖 山梨県 埼玉県 神奈川県 長野県 静岡県	35° 31.4' N	138° 56.5' E	24km	M: 3.4
		2 大月市御太刀*=1.7 道志村釜之前*=1.7 西桂町小沼*=1.6 富士河口湖町船津=1.6 富士河口湖町長浜*=1.5 1 都留市上谷*=1.2 大月市大月=1.2 上野原市役所*=1.2 富士河口湖町勝山*=1.1 甲州市大和町初鹿野*=1.0 山中湖村山中*=1.0 富士吉田市下吉田*=1.0 富士川町鯉沢*=0.9 富士吉田市上吉田*=0.9 甲州市役所*=0.8 大月市役所*=0.7 甲州市勝沼町勝沼*=0.7 甲州市塩山上於曾*=0.7 富士河口湖町役場*=0.7 丹波山村丹波*=0.7 上野原市秋山*=0.6 鳴沢村役場*=0.6 笛吹市八代町南*=0.5 1 秩父市中津川*=0.8 1 山北町山北*=1.1 横浜旭区上白根町*=0.8 中井町比奈窪*=0.7 厚木市中町*=0.6 秦野市平沢*=0.5 秦野市曾屋=0.5 湯河原町中央=0.5 相模原緑区中野*=0.5 1 小海町豊里*=0.6 1 富士市大淵*=0.7				
114	22 13 37	日高地方東部 北海道	42° 19.6' N	142° 59.7' E	53km	M: 3.4
		1 浦河町潮見=0.7				
115	23 02 49	福島県会津	36° 58.6' N	139° 22.8' E	4km	M: 5.2
(注)	23 02 49	福島県会津	36° 58.6' N	139° 22.8' E	4km	M: 2.4
(注)	23 02 49	福島県会津	36° 58.6' N	139° 23.0' E	5km	M: -. -
		福島県 5弱 檜枝岐村上河原*=4.7 4 檜枝岐村下ノ原*=3.6 3 南会津町古町*=3.3 南会津町松戸原*=2.9 只見町黒谷*=2.8 南会津町山口*=2.6 南会津町界*=2.5 2 南会津町滝原*=2.2 只見町只見*=2.1 三島町宮下*=2.0 西会津町登世島*=1.8 白河市新白河*=1.8 福島金山町川口*=1.8 南会津町田島=1.8 下郷町塩生*=1.7 下郷町高崎*=1.7 柳津町柳津*=1.6 福島昭和村下中津川*=1.6 会津美里町高田庁舎*=1.6 西会津町野沢=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 会津美里町新鶴庁舎*=1.5 1 西郷村熊倉*=1.4 磐梯町磐梯*=1.3 白河市郭内=1.3 会津若松市北会津町*=1.3 天栄村湯本支所*=1.2 湯川村清水田*=1.2 会津美里町本郷庁舎*=1.2 喜多方市高郷町*=1.1 大玉村南小屋=1.0 会津若松市材木町=1.0 柳津町大成沢=0.9 玉川村小高*=0.8 浅川町浅川*=0.7 いわき市三和町=0.7 猪苗代町城南=0.7 いわき市小名浜=0.6 猪苗代町下園*=0.5 矢祭町戸塚*=0.5 栃木県 3 日光市湯元*=3.4 那須塩原市塩原庁舎*=2.9 日光市黒部*=2.7 宇都宮市中里町*=2.5 日光市鬼怒川温泉大原*=2.5 2 日光市芹沼*=2.4 日光市藤原庁舎*=2.3 日光市瀬川=2.3 栃木さくら市氏家*=2.1 矢板市本町*=2.0 高根沢町石末*=2.0 宇都宮市明保野町=1.9 那須塩原市中塩原*=1.9 宇都宮市中岡本町*=1.7 日光市御幸町*=1.6 日光市今市本町*=1.6 栃木那珂川町小川*=1.6 塩谷町玉生*=1.5 1 大田原市本町*=1.4 那須塩原市あたご町*=1.4 足利市大正町*=1.4 鹿沼市晃望台*=1.4 真岡市石島*=1.4 市貝町市塙*=1.4 栃木さくら市喜連川*=1.4 茂木町茂木*=1.2 芳賀町祖母井*=1.2 日光市足尾町中才*=1.2 宇都宮市塙田*=1.2 益子町益子=1.1 栃木那珂川町馬頭*=1.1 大田原市湯津上*=1.1 那須町寺子*=1.1 那須塩原市藁沼=1.0 壬生町壬生甲*=1.0 下野市田中*=1.0 宇都宮市旭*=1.0 上三川町しらさぎ*=0.9 日光市中宮祠=0.9 日光市足尾町通洞*=0.9 那須烏山市神長=0.9 那須烏山市大金*=0.9 下野市笹原*=0.8 下野市大松山*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.6 小山市神鳥谷*=0.6 那須烏山市役所*=0.6 大田原市黒羽田町=0.5 真岡市田町*=0.5				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県	3	渋川市赤城町*3.0 沼田市白沢町*2.8 沼田市西倉内町*2.7 沼田市尾瀬高等学校*2.5 片品村鎌田*2.5 前橋市粕川町*2.5 前橋市鼻毛石町*2.5		
			2	前橋市堀越町*2.4 みなかみ町鹿野沢*2.3 桐生市黒保根町*2.3 渋川市吹屋*2.3 前橋市富士見町*2.2 沼田市下久屋町*2.2 高崎市高松町*1.9 川場村谷地*1.9 藤岡市中栗須*1.8 伊勢崎市西久保町*1.7 群馬昭和村糸井*1.7 桐生市新里町*1.7 渋川市北橋町*1.6 みなかみ町後閑*1.5 吉岡町下野田*1.5		
			1	群馬高山村中山*1.4 高崎市足門町*1.4 伊勢崎市東町*1.4 渋川市有馬*1.4 安中市安中*1.4 前橋市昭和町*1.3 渋川市伊香保町*1.3 甘楽町小幡*1.3 邑楽町中野*1.2 中之条町中之条町*1.2 榛東村新井*1.2 神流町生利*1.2 神流町神ヶ原*1.2 渋川市石原*1.1 富岡市妙義町*1.1 高崎市新町*1.1 桐生市元宿町*1.1 伊勢崎市今泉町*1.0 渋川市村上*1.0 安中市松井田町*1.0 東吾妻町本宿*1.0 高崎市箕郷町*1.0 前橋市大手町*0.9 高崎市吉井町吉井川*0.9 伊勢崎市境*0.9 太田市西本町*0.9 玉村町下新田*0.9 東吾妻町奥田*0.9 みどり市東町*0.9 みどり市大間々町*0.9 前橋市駒形町*0.9 みなかみ町布施*0.8 太田市大原町*0.8 富岡市七日市*0.8 みどり市笠懸町*0.8 草津町草津*0.7 中之条町入山*0.7 群馬上野村川和*0.6 桐生市錦町*0.6 千代田町赤岩*0.6 藤岡市鬼石*0.6 高崎市倉渕町*0.6 太田市新田金井町*0.5 下仁田町下小坂*0.5 板倉町板倉*0.5		
		新潟県	3	南魚沼市六日町*2.6		
			2	魚沼市下折立*2.2 阿賀町豊川*2.2 上越市木田*2.1 南魚沼市塩沢庁舎*2.0 阿賀町白崎*2.0 佐渡市相川三丁目*2.0 三条市新堀*1.7 南魚沼市塩沢小学校*1.7 佐渡市小木町*1.7 長岡市中之島*1.6 魚沼市今泉*1.6 長岡市山古志竹沢*1.6 小千谷市旭町*1.5 加茂市幸町*1.5 十日町市松代*1.5 魚沼市須原*1.5 南魚沼市浦佐*1.5 佐渡市河原田本町*1.5		
			1	糸魚川市能生*1.4 上越市大手町*1.4 上越市安塚区安塚*1.4 上越市頸城区百間町*1.4 上越市清里区荒牧*1.4 上越市名立区名立大町*1.4 妙高市田町*1.4 長岡市上岩井*1.4 見附市昭和町*1.4 魚沼市小出島*1.4 魚沼市大沢*1.4 長岡市東川口*1.3 十日町市千歳町*1.3 十日町市松之山*1.3 魚沼市堀之内*1.3 弥彦村矢作*1.3 佐渡市千種*1.3 上越市柿崎区柿崎*1.2 上越市板倉区針*1.2 長岡市浦*1.2 長岡市小国町法坂*1.2 長岡市小島谷*1.2 三条市茨堀*1.2 出雲崎町米田*1.2 湯沢町神立*1.2 新潟北区東栄町*1.2 新潟秋葉区新津東町*1.2 佐渡市相川栄町*1.2 佐渡市新徳瓜生屋*1.2 上越市三和区井ノ口*1.1 小千谷市城内*1.1 十日町市上山*1.1 上越市中ノ俣*1.1 燕市分水桜町*1.1 阿賀野市岡山町*1.1 阿賀野市姥ヶ橋*1.1 阿賀町津川*1.1 上越市大潟区土底浜*1.1 上越市吉川区原之町*1.1 佐渡市両津支所*1.1 田上町原ヶ崎新田*1.0 上越市浦川原区釜淵*1.0 津南町下船渡*1.0 上越市牧区柳島*1.0 魚沼市穴沢*1.0 新発田市乙次*1.0 五泉市愛宕甲*1.0 新潟空港*1.0 新潟東区下木戸*1.0 佐渡市両津湊*1.0 長岡市幸町*1.0 佐渡市羽茂本郷*1.0 長岡市千手*1.0 長岡市与板町与板*0.9 長岡市中央公園*0.9 三条市西裏館*0.9 柏崎市日石町*0.9 十日町市下条*0.9 十日町市水口沢*0.9 刈羽村割町新田*0.9 聖籠町諏訪山*0.9 阿賀野市山崎*0.9 妙高市栄町*0.9 新潟西区寺尾東*0.9 新潟西蒲区役所*0.9 佐渡市岩谷口*0.9 長岡市寺泊敷ヶ曾根*0.9 上越市大島区岡*0.8 新潟中央区美咲町*0.8 出雲崎町川西*0.8 上越市中郷区藤沢*0.8 五泉市村松乙*0.8 新潟秋葉区程島*0.7 新潟南区白根*0.7 佐渡市相川金山*0.7 燕市秋葉町*0.7 佐渡市畑野*0.7 糸魚川市大野*0.7 阿賀町鹿瀬支所*0.7 新潟西蒲区巻甲*0.6 長岡市寺泊一里塚*0.6 佐渡市松ヶ崎*0.6 佐渡市真野新町*0.6 佐渡市赤泊*0.6 村上市山口*0.6 村上市岩船駅前*0.6 阿賀野市畑江*0.6 柏崎市西山町池浦*0.6 柏崎市高柳町岡野町*0.6 村上市府屋*0.5 五泉市太田*0.5 糸魚川市一の宮*0.5 関川村下関*0.5 阿賀野市かがやき*0.5 長岡市寺泊鳥帽子平*0.5 新潟江南区泉町*0.5		
		茨城県	2	ひたちなか市東石川*1.9 常陸大宮市北町*1.9 水戸市千波町*1.8 笠間市石井*1.8 東海村東海*1.8 城里町石塚*1.7 水戸市内原町*1.7 常陸太田市金井町*1.7 鉾田市汲上*1.5 鉾田市造谷*1.5 水戸市金町*1.5 日立市助川小学校*1.5 常陸大宮市山方*1.5		
			1	日立市十王町友部*1.4 笠間市笠間*1.4 那珂市福田*1.4 小美玉市小川*1.4 小美玉市堅倉*1.4 土浦市常名*1.4 行方市山田*1.4 常陸大宮市野口*1.1 田上町市栗崎町*1.3 美浦村受領*1.3 かすみがうら市大和田*1.3 土浦市田中*1.2 つくば市小茎*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 城里町阿波山*1.2 常陸太田市高柿町*1.2 笠間市中央*1.2 常陸太田市町屋町*1.1 那珂市瓜連*1.1 日立市役所*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 行方市玉造*1.1 茨城町小堤*1.1 大洗町磯浜町*1.1 小美玉市上玉里*1.1 大子町池田*1.1 高萩市安良川*1.0 石岡市柿岡*1.0 石岡市若宮*1.0 桜川市羽田*1.0 鉾田市鉾田*1.0 石岡市石岡*0.9 桜川市真壁*0.9 取手市寺田*0.9 つくば市研究学園*0.9 常陸大宮市高部*0.9 笠間市下郷*0.9 阿見町中央*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.9 稲敷市伊佐津*0.9 筑西市舟生*0.9 土浦市藤沢*0.9 常陸太田市町田町*0.9 常陸大宮市中富町*0.8 稲敷市結佐*0.8 石岡市八郷*0.8 筑西市二木成*0.7 筑西市門井*0.7 桜川市岩瀬*0.6 潮来市堀之内*0.6 ひたちなか市山ノ上町*0.5		
		埼玉県	2	本庄市本庄*1.5		
			1	深谷市花園*1.1 上里町七本木*1.1 埼玉美里町木部*1.0 さいたま緑区中尾*1.0 加須市大利根*1.0 本庄市児玉町*1.0 久喜市下早見*0.9 宮代町笠原*0.9 さいたま中央区下落合*0.9 白岡市千駄野*0.8 秩父市中津川*0.8 長瀨町野上下郷*0.8 朝霞市本町*0.8 さいたま大宮区天沼町*0.8 さいたま北区宮原*0.7 さいたま大宮区大門*0.7 さいたま浦和区高砂*0.7 さいたま南区別所*0.7 久喜市青葉*0.7 久喜市菖蒲*0.7 春日部市金崎*0.7 狭山市入間川*0.7 加須市騎西*0.7 行田市南河原*0.6 鴻巣市中央*0.6 鴻巣市吹上富士見*0.6 深谷市普濟寺*0.6 久喜市鷲宮*0.6 埼玉神川町植竹*0.6 春日部市粕壁*0.6 桶川市泉*0.6 熊谷市江南*0.6 幸手市東*0.5 深谷市仲町*0.5 さいたま西区指扇*0.5 熊谷市大里*0.5 行田市本丸*0.5 埼玉神川町下阿久原*0.5 鴻巣市川里*0.5 上尾市本町*0.5		

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 山形県 千葉県 東京都 神奈川県 石川県 山梨県 長野県	1 岩沼市桜*=1.0 1 鶴岡市温海川=0.6 飯豊町上原*=0.5 1 神崎町神崎本宿*=0.8 野田市東宝珠花*=0.8 香取市佐原平田=0.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.5 1 東京荒川区東尾久*=0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京杉並区高井戸*=0.6 東京板橋区相生町*=0.5 1 相模原緑区大島*=1.2 1 輪島市鳳至町=0.8 能登町宇出津=0.8 1 山梨北杜市長坂町*=0.8 1 小諸市文化センター*=1.1 佐久市中込*=0.9 長野市戸隠*=0.7 飯山市飯山福寿町*=0.7 栄村北信*=0.7 軽井沢町追分=0.7 信濃町柏原東裏*=0.6 小諸市小諸消防署*=0.6 小海町豊里*=0.6 栄村小赤沢*=0.5			
116 (注)	23 02 50	福島県会津 福島県会津 福島県	36° 59.0' N 36° 58.2' N	139° 22.0' E 139° 23.1' E	5km 4km	M: 2.5 M: 2.5
117 (注)	23 02 51	福島県会津 福島県会津 福島県	36° 58.0' N 36° 58.5' N	139° 22.4' E 139° 22.8' E	3km 4km	M: 2.3 M: 2.1
118	23 02 57	福島県会津 福島県 栃木県	36° 58.5' N	139° 22.6' E	4km	M: 3.0
		3 檜枝岐村上河原*=2.7 1 檜枝岐村下ノ原*=1.1 1 日光市湯元*=0.6				
119	23 03 01	福島県会津 福島県	36° 58.0' N	139° 22.7' E	3km	M: 2.0
120	23 03 02	福島県会津 福島県	36° 58.5' N	139° 23.2' E	4km	M: 1.7
121	23 03 12	福島県会津 福島県	36° 58.4' N	139° 23.5' E	4km	M: 2.1
122	23 03 14	福島県会津 福島県	36° 58.5' N	139° 22.6' E	4km	M: 2.1
123	23 03 21	福島県会津 福島県	36° 58.2' N	139° 22.9' E	4km	M: 2.7
		3 檜枝岐村上河原*=2.5				
124	23 03 27	福島県会津 福島県	36° 58.1' N	139° 22.7' E	4km	M: 1.4
125	23 03 28	福島県会津 福島県	36° 58.2' N	139° 22.9' E	3km	M: 2.8
		3 檜枝岐村上河原*=2.6				
126	23 03 41	福島県会津 福島県	36° 58.5' N	139° 23.6' E	5km	M: 2.1
		1 檜枝岐村上河原*=0.5				
127	23 03 43	福島県会津 福島県	36° 58.3' N	139° 21.9' E	4km	M: 2.4
		1 檜枝岐村上河原*=0.9				
128	23 03 47	福島県会津 福島県	36° 58.3' N	139° 21.9' E	4km	M: 2.2
		1 檜枝岐村上河原*=0.6				
129	23 04 07	福島県会津 福島県	36° 58.1' N	139° 22.3' E	3km	M: 1.9
		1 檜枝岐村上河原*=1.1				
130	23 04 09	福島県会津 福島県	36° 58.4' N	139° 22.8' E	4km	M: 2.2
		1 檜枝岐村上河原*=0.7				
131	23 04 16	福島県会津 福島県	36° 58.2' N	139° 23.0' E	4km	M: 2.3
		2 檜枝岐村上河原*=1.7				
132	23 04 18	福島県会津 福島県	36° 58.4' N	139° 23.5' E	5km	M: 1.9
		1 檜枝岐村上河原*=0.7				
133	23 04 20	福島県会津 福島県	36° 58.4' N	139° 22.7' E	3km	M: 2.9
		3 檜枝岐村上河原*=2.8				
134	23 04 47	石川県西方沖 石川県	37° 04.3' N	136° 33.7' E	11km	M: 2.6
		2 志賀町香能*=1.5				

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
135	23 04 53	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	36° 58.1' N	139° 22.1' E	3km	M: 2.4
136	23 06 04	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.7	36° 58.2' N	139° 23.0' E	5km	M: 1.5
137	23 06 11	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.4	36° 58.1' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.1
138	23 06 32	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.5	26° 34.5' N	142° 30.1' E	46km	M: 3.7
139	23 07 32	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.7	36° 58.5' N	139° 22.3' E	4km	M: 1.7
140	23 07 41	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.9	36° 58.4' N	139° 22.6' E	3km	M: 2.5
141	23 08 09	福島県会津 福島県 4 檜枝岐村上河原*=4.2 3 檜枝岐村下ノ原*=3.1 南会津町古町*=2.5 2 南会津町松戸原*=2.1 南会津町滝原*=1.9 只見町黒谷*=1.8 南会津町山口*=1.8 只見町只見*=1.8 南会津町界*=1.7 西会津町登世島*=1.5 南会津町田島=1.5 1 白河市新白河*=1.4 三島町宮下*=1.3 棚倉町棚倉中居野=1.2 福島金山町川口*=1.2 西会津町野沢=1.2 会津美里町新鶴庁舎*=1.1 西郷村熊倉*=1.1 白河市郭内=1.1 下郷町高階*=1.1 福島昭和村下中津川*=1.1 下郷町塩生*=1.0 天栄村湯本支所*=1.0 浅川町浅川*=0.7 大玉村南小屋=0.6 会津美里町本郷庁舎*=0.5	36° 58.5' N	139° 22.7' E	3km	M: 4.7
		栃木県 3 日光市湯元*=2.5 2 那須塩原市塩原庁舎*=2.4 日光市黒部*=2.1 日光市芹沼*=2.0 日光市藤原庁舎*=1.8 宇都宮市中里町*=1.8 日光市鬼怒川温泉大原*=1.8 高根沢町石末*=1.7 日光市瀬川=1.5 那須塩原市中塩原*=1.5 宇都宮市明保野町=1.5 1 矢板市本町*=1.4 栃木さくら市氏家*=1.4 大田原市本町*=1.3 大田原市湯津上*=1.2 塩谷町玉生*=1.2 宇都宮市中岡本町*=1.2 那須塩原市あたご町*=1.1 栃木那珂川町小川*=1.1 日光市御幸町*=1.1 那須町寺子*=0.9 日光市今市本町*=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.8 那須塩原市墓沼=0.8 宇都宮市旭*=0.8 鹿沼市晃望台*=0.7 芳賀町祖母井*=0.7 栃木さくら市喜連川*=0.7 宇都宮市塙田*=0.6				
		茨城県 2 東海村東海*=1.5 1 笠間市石井*=1.3 城里町石塚*=1.2 水戸市千波町*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.2 水戸市内原町*=1.1 日立市助川小学校*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 土浦市常名=1.1 かすみがうら市大和田*=1.0 行方市山田*=1.0 大子町池田*=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 常陸大宮市山方*=1.0 那珂市福田*=1.0 水戸市金町=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 城里町阿波山*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 小美玉市小川*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 鉾田市汲上*=0.8 美浦村受領*=0.8 日立市十王町友部*=0.8 笠間市笠間*=0.8 石岡市石岡*=0.8 常陸太田市町田町*=0.7 土浦市田中*=0.7 鉾田市造谷*=0.7 日立市役所*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 石岡市若宮*=0.6 筑西市舟生=0.5 常陸大宮市中富町=0.5 常陸太田市町屋町=0.5				
		群馬県 2 渋川市赤城町*=2.0 片品村鎌田*=1.7 前橋市鼻毛石町*=1.6 沼田市白沢町*=1.6 沼田市尾瀬高等学校=1.5 1 沼田市西倉内町=1.4 前橋市富士見町*=1.3 沼田市下久屋町*=1.2 前橋市粕川町*=1.2 前橋市堀越町*=1.1 渋川市吹屋*=1.1 高崎市高松町*=1.0 みなかみ町鹿野沢*=0.9 桐生市黒保根町*=0.8 桐生市新里町*=0.8 安中市安中*=0.8 川場村谷地*=0.8 渋川市有馬*=0.7 渋川市北橋町*=0.7 群馬昭和村糸井*=0.7 吉岡町下野田*=0.6 高崎市足門町*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.5 前橋市昭和町=0.5 甘楽町小幡*=0.5				
		新潟県 2 南魚沼市六日町=1.8 阿賀町豊川*=1.8 1 上越市木田*=1.1 阿賀町白崎*=1.1 長岡市山古志竹沢*=1.0 長岡市中之島*=0.9 南魚沼市塩沢庁舎*=0.9 阿賀野市姥ヶ橋*=0.9 三条市新堀*=0.8 加茂市幸町*=0.8 魚沼市下折立=0.8 阿賀野市岡山町*=0.8 新潟秋葉区新津東町*=0.8 南魚沼市塩沢小学校*=0.7 南魚沼市浦佐*=0.7 新潟北区東栄町*=0.7 佐渡市河原田本町*=0.7 魚沼市今泉*=0.6 阿賀町津川*=0.6 見附市昭和町*=0.6 佐渡市相川三町目=0.6 魚沼市大沢*=0.5 長岡市小島谷*=0.5 新発田市乙次*=0.5 小千谷市旭町*=0.5 佐渡市千種*=0.5 魚沼市須原*=0.5				
		宮城県 1 岩沼市桜*=0.6 埼玉県 1 本庄市本庄*=0.5				
142	23 08 15	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.6	36° 58.2' N	139° 23.1' E	4km	M: 1.6
143	23 08 17	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.4	36° 58.4' N	139° 23.2' E	4km	M: 2.1
144	23 08 26	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.7	36° 58.6' N	139° 22.1' E	4km	M: 2.3

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
145	23 08 33	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.2	36° 58.6' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.0
146	23 08 37	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	36° 58.4' N	139° 23.4' E	4km	M: 2.0
147	23 09 21	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	36° 58.2' N	139° 23.1' E	4km	M: 1.9
148	23 09 27	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36° 58.0' N	139° 22.6' E	4km	M: 1.5
149	23 09 40	栃木県南部 茨城県 1 笠間市石井*=0.5	36° 41.9' N	140° 12.0' E	112km	M: 3.4
150	23 11 32	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=2.2	36° 58.2' N	139° 23.0' E	5km	M: 2.5
151	23 14 23	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.1	36° 58.1' N	139° 22.6' E	4km	M: 1.8
152	23 14 37	釧路沖 北海道 1 浜中町茶内*=0.9 厚岸町尾幌=0.8	42° 30.2' N	145° 18.4' E	33km	M: 3.9
153 (注)	23 16 22 23 16 22	福島県会津 福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.6	36° 58.6' N 36° 58.6' N	139° 23.2' E 139° 23.2' E	4km 4km	M: 1.9 M: 1.7
154	23 16 32	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36° 58.5' N	139° 23.5' E	4km	M: 1.5
155	23 17 32	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.9	36° 58.5' N	139° 23.6' E	4km	M: 2.1
156	23 18 17	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.5	36° 58.3' N	139° 23.1' E	4km	M: 1.9
157	23 20 07	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.8	36° 58.6' N	139° 22.6' E	4km	M: 1.7
158	23 20 15	福島県会津 福島県 栃木県 2 檜枝岐村上河原*=2.4 1 日光市湯元*=0.7	36° 58.2' N	139° 21.6' E	3km	M: 3.2
159	23 21 17	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.0	36° 58.8' N	139° 22.0' E	4km	M: 1.9
160	23 23 11	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	36° 58.5' N	139° 23.1' E	4km	M: 2.0
161	23 23 24	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.9	36° 58.0' N	139° 21.7' E	3km	M: 2.9
162	24 00 08	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36° 58.1' N	139° 23.1' E	3km	M: 1.6
163	24 00 14	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.7	36° 58.0' N	139° 22.8' E	4km	M: 2.1
164	24 03 01	福島県会津 福島県 3 檜枝岐村上河原*=2.8 1 檜枝岐村下ノ原*=1.2 栃木県 1 日光市湯元*=1.2 群馬県 1 みなかみ町鹿野沢*=1.1	36° 57.7' N	139° 22.5' E	3km	M: 3.8
165	24 03 22	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.3	36° 58.0' N	139° 22.4' E	3km	M: 2.0
166	24 03 34	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.5	36° 57.9' N	139° 22.4' E	3km	M: 2.4
167	24 05 31	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.0	36° 57.8' N	139° 22.7' E	4km	M: 1.9

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
168	24 06 06	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.6	36° 58.2' N	139° 21.9' E	3km	M: 2.0
169	24 08 31	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.1	36° 57.9' N	139° 22.6' E	3km	M: 2.2
170	24 08 45	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36° 58.5' N	139° 21.9' E	4km	M: 1.6
171	24 09 09	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=2.1	36° 57.6' N	139° 22.7' E	4km	M: 2.5
172	24 14 31	千葉県東方沖 千葉県 2 旭市南堀之内*=1.6 1 香取市仁良*=1.3 山武市松尾町富士見台=1.3 匝瑳市八日市場ハ*=1.1 山武市埴谷*=1.1 山武市殿台*=1.1 山武市蓮沼ハ*=1.1 芝山町小池*=1.0 山武市蓮沼ニ*=1.0 東金市日吉台*=1.0 香取市役所*=1.0 旭市ニ*=1.0 匝瑳市今泉*=0.9 多古町多古=0.9 成田市松子*=0.9 東金市東新宿=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.7 一宮町一宮=0.7 成田国際空港=0.7 長南町総合グラウンド=0.6 成田市名古屋=0.5 香取市佐原平田=0.5 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 潮来市辻*=0.7	35° 38.6' N	140° 40.0' E	50km	M: 3.5
173	24 14 45	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36° 57.8' N	139° 22.5' E	4km	M: 1.7
174	24 17 33	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.2	36° 58.0' N	139° 22.1' E	3km	M: 2.3
175	24 21 13	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.8	36° 58.5' N	139° 23.2' E	4km	M: 1.4
176	25 04 21	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.4	36° 57.8' N	139° 22.4' E	3km	M: 2.5
177	25 04 39	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=2.0	36° 58.8' N	139° 23.0' E	4km	M: 2.7
178	25 05 10	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.4	36° 58.2' N	139° 23.1' E	4km	M: 2.0
179	25 10 15	石川県能登地方 石川県 1 輪島市鳳至町=0.8	37° 20.0' N	136° 46.0' E	8km	M: 3.1
180	25 11 32	徳島県南部 徳島県 1 那賀町上那賀*=0.5	33° 48.2' N	134° 19.9' E	14km	M: 2.5
181	25 12 14	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.6 和歌山市男野芝丁=0.5	34° 11.3' N	135° 10.5' E	4km	M: 2.4
182	25 13 46	伊予灘 愛媛県 山口県 大分県 1 伊方町湊浦*=1.2 八幡浜市五反田*=0.6 八幡浜市保内町*=0.6 1 周防大島町久賀*=0.7 1 国東市田深*=0.5	33° 35.1' N	132° 10.4' E	52km	M: 3.4
183	25 15 23	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.7	36° 57.5' N	139° 22.2' E	3km	M: 2.4
184	25 16 17	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.8	36° 57.9' N	139° 22.4' E	4km	M: 2.3
185	25 22 19	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.0	36° 57.9' N	139° 22.0' E	3km	M: 2.1
186	26 00 32	新潟県中越地方 新潟県 1 新潟南区白根*=0.8	37° 43.4' N	139° 05.6' E	11km	M: 2.3
187	26 03 14	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=2.4 1 鹿児島十島村口之島出張所*=1.2	29° 54.4' N	129° 59.6' E	10km	M: 3.1
188	26 08 11	静岡県中部 静岡県 2 静岡駿河区曲金=1.5 1 藤枝市岡部町岡部*=1.0 静岡駿河区用宗*=0.8 藤枝市岡出山*=0.7 島田市元島田=0.6	34° 58.5' N	138° 12.8' E	21km	M: 3.4

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震源地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
						島田市金谷代官町*0.6 焼津市宗高*0.6 吉田町住吉*0.5 静岡清水区千歳町=0.5
189	26 08 15	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*1.0	36° 57.9' N	139° 22.5' E	4km	M: 2.1
190	26 09 05	紀伊水道 和歌山県 1 みなべ町芝*0.7	33° 40.0' N	135° 10.2' E	39km	M: 3.2
191	26 09 07	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*1.5	36° 58.4' N	139° 23.3' E	4km	M: 2.1
192	26 09 16	三重県北部 愛知県 滋賀県 1 一宮市千秋=0.8 知多市緑町*0.6 1 甲賀市土山町*0.9 滋賀日野町河原*0.6 甲賀市水口町=0.5 東近江市市上二俣町*0.5 東近江市市子川原町*0.5	34° 58.5' N	136° 32.5' E	40km	M: 3.2
193	26 09 42	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*2.0	36° 58.5' N	139° 23.2' E	4km	M: 2.2
194	26 10 01	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*1.2	36° 58.1' N	139° 23.0' E	5km	M: 2.0
195	26 12 42	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.5	36° 58.7' N	139° 22.1' E	4km	M: 1.6
196	26 20 05	伊予灘 愛媛県 1 伊方町湊浦*0.8	33° 35.0' N	132° 10.4' E	51km	M: 2.8
197	27 01 31	宮古島近海 沖縄県 2 宮古島市平良池間=2.0 宮古島市平良狩俣*2.0 宮古島市平良下里=1.9 宮古島市城辺福北=1.9 宮古島市城辺福西*1.8 宮古島市上野支所*1.8 宮古島市上野新里=1.7 宮古島市平良西里*1.7 宮古島市伊良部前里添=1.6 1 宮古島市下地島空港*1.2 石垣市平久保=1.0 多良間村塩川=0.6	25° 08.1' N	125° 35.1' E	31km	M: 4.9
198	27 05 56	鹿児島湾 鹿児島県 宮崎県 2 霧島市福山町牧之原*1.8 霧島市国分中央*1.6 1 鹿児島市桜島赤水新島*0.9 1 都城市菖蒲原=1.1 都城市姫城町*0.5	31° 39.7' N	130° 45.5' E	5km	M: 2.8
199	27 10 11	青森県東方沖 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.9 階上町道仏*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.6	41° 34.7' N	142° 06.0' E	53km	M: 3.7
200	27 14 06	日向灘 宮崎県 2 宮崎美郷町田代*1.7 国富町本庄*1.7 宮崎市松橋*1.6 1 宮崎市霧島=1.4 宮崎市高岡町内山*1.4 高鍋町上江*1.2 小林市真方=1.1 高原町西麓*1.1 川南町川南*1.0 都城市山之口町花木*1.0 高千穂町三田井=1.0 小林市野尻町東麓*1.0 西都市上の宮*1.0 綾町南俣健康センター*0.9 綾町役場*0.9 日南市北郷町郷之原*0.9 新富町上富田=0.8 木城町高城*0.8 宮崎市清武町船引*0.7 日南市南郷町南郷*0.7 西都市聖陵町*0.7 日南市吾田東*0.6 都城市菖蒲原=0.6 三股町五本松*0.6 門川町平城東*0.6 都城市山田町山田*0.6 鹿児島県 1 始良市蒲生町北*0.7	31° 46.7' N	131° 55.3' E	29km	M: 4.2
201	27 18 41	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.6	36° 58.7' N	139° 23.0' E	5km	M: 1.6
202	28 01 38	駿河湾南方沖 静岡県 2 伊豆市中伊豆グラウンド=1.5 1 牧之原市静波*1.2 御前崎市御前崎=1.0 南伊豆町入間*0.9 松崎町江奈*0.9 西伊豆町字久須*0.9 焼津市宗高*0.9 藤枝市岡部町岡部*0.9 袋井市浅名*0.9 東伊豆町奈良本*0.9 西伊豆町一色*0.8 牧之原市鬼女新田=0.7 島田市川根町家山=0.7 島田市金谷代官町*0.7 河津町田中*0.6 富士宮市野中*0.6 静岡菊川市堀之内*0.6 東京都 1 神津島村金長=0.9 神津島村役場*0.8 新島村大原=0.7 新島村式根島=0.7 新島村本村*0.5	34° 21.8' N	138° 22.6' E	38km	M: 3.9
203	28 07 31	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能*0.6	37° 09.3' N	136° 41.6' E	8km	M: 2.4
204	28 15 34	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*1.7	36° 57.5' N	139° 22.6' E	3km	M: 2.6
205	29 08 58	石川県能登地方 石川県 3 穴水町大町*2.7 2 七尾市中島町中島*2.3 志賀町富来領家町=2.0 志賀町香能*1.9 七尾市能登島向田町*1.7 輪島市門前町走出*1.6	37° 11.5' N	136° 48.1' E	11km	M: 4.0

令和7年1月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 七尾市本府中町=1.4 七尾市垣吉町*=1.2 七尾市袖ヶ江町*=1.1 志賀町末吉千古*=0.8 輪島市鳳至町=0.7 中能登町末坂*=0.6 中能登町井田*=0.5 白山市別宮町*=0.5 富山県 1 氷見市加納*=0.8 富山市新桜町*=0.6 立山町吉峰=0.5				
206	29 19 25	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.1	36° 58.0' N	139° 22.9' E	4km	M: 2.1
207	30 01 22	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=0.8	36° 01.5' N	137° 33.0' E	6km	M: 2.1
208	30 17 18	茨城県北部 福島県 2 白河市表郷*=1.5 1 浅川町浅川*=1.4 石川町長久保*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 白河市東*=1.1 玉川村小高*=1.1 白河市新白河*=1.0 大熊町大川原*=0.9 田村市都路町*=0.8 いわき市三和町=0.8 浪江町幾世橋=0.6 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.2 水戸市内原町*=1.1 笠間市石井*=1.0 水戸市千波町*=0.8 大子町池田*=0.8 常陸大宮市北町*=0.8 笠間市笠間*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 石岡市柿岡=0.7 城里町石塚*=0.6 水戸市金町=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 笠間市下郷*=0.5 東海村東海*=0.5 水戸市栗崎町*=0.5 栃木県 1 高根沢町石末*=1.0 宇都宮市中里町*=0.8 栃木那珂川町馬頭*=0.8 栃木那珂川町小川*=0.8 茂木町茂木*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.7 宇都宮市明保野町=0.5	36° 37.2' N	140° 29.3' E	79km	M: 3.6
209	30 18 21	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.1	36° 58.0' N	139° 22.5' E	3km	M: 2.7
210	30 21 00	父島近海 東京都 3 小笠原村母島=3.0 2 小笠原村父島三日月山=1.6 1 小笠原村父島西町=0.8	26° 29.7' N	142° 08.7' E	45km	M: 4.5
211	30 22 42	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=1.2 一関市大東町=0.8 一関市室根町*=0.7 住田町世田米*=0.7 陸前高田市高田町*=0.6 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.1 石巻市北上町*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.8 石巻市桃生町*=0.7 気仙沼市赤岩=0.5	38° 37.3' N	141° 54.0' E	47km	M: 3.5
212	31 05 28	長野県南部 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*=0.9 長野県 1 伊那市高遠町荊口=0.8 大鹿村大河原*=0.5	35° 42.4' N	138° 10.4' E	14km	M: 3.1
213	31 15 43	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.5	36° 57.8' N	139° 22.4' E	3km	M: 2.4
214	31 19 42	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*=0.6 青森南部町苦米地*=0.6 八戸市湊町=0.5 岩手県 1 九戸村伊保内*=0.9 軽米町軽米*=0.6	40° 20.5' N	142° 02.3' E	52km	M: 3.6
215	31 23 24	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間*=0.7	30° 29.1' N	131° 05.7' E	15km	M: 3.0

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 〈令和6年（2024年）2月～令和7年（2024年）1月〉

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
2月	189	64	23	7						283	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (2月中：震度4：3回、震度3：12回、震度2：34回、震度1：95回) 千葉県東方沖の地震活動 (2月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：6回)
3月	122	58	16	8	2					206	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (3月中：震度3：4回、震度2：17回、震度1：49回) 千葉県東方沖の地震活動 (3月中：震度4：3回、震度3：4回、震度2：12回、震度1：16回)
4月	160	56	20	4	2		1			243	2日 岩手県沿岸北部（震度5弱） 8日 大隅半島東方沖（震度5弱） 17日 豊後水道（震度6弱） (4月中：震度6弱：1回、震度4：1回、震度3：2回、震度2：15回、震度1：47回) 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (4月中：震度3：4回、震度2：9回、震度1：32回)
5月	86	33	12	2						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (5月中：震度3：2回、震度2：6回、震度1：20回) 豊後水道の地震活動 (5月中：震度3：2回、震度2：1回、震度1：10回)
6月	96	43	14	3		1				157	3日 石川県能登地方（震度5強） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (6月中：震度5強：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：5回、震度1：27回) トカラ列島近海（小宝島付近）の地震活動 (6月中：震度3：3回、震度2：4回、震度1：9回)
7月	89	25	15	4						133	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (7月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：16回)
8月	106	28	10	2	2		1			149	8日 日向灘（震度6弱） (8月中：震度6弱：1回、震度3：3回、震度2：5回、震度1：16回) 9日 神奈川県西部（震度5弱） 19日 茨城県北部（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (8月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：13回)
9月	98	30	6	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (9月中：震度2：4回、震度1：14回)
10月	98	34	11							143	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (10月中：震度2：6回、震度1：8回) 和歌山県北部の地震活動 (10月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：7回)
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、震度1：88回)
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 (12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回)
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） (1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、震度1：6回) 23日 福島県会津（震度5弱） (1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、震度1：53回) 「令和6年能登半島地震」の地震活動 (1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回)
2025年計	136	60	15	2	2	0	0	0	0	215	
過去1年計	1454	540	169	40	9	1	2	0	0	2215	(令和6年2月～令和7年1月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和6年（2024年）2月～令和7年（2025年）1月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
2月	466	77	14	1		558	92	12日 硫黄島近海（M6.5）
3月	329	69	8			406	77	
4月	908	217	41	13	1	1180	272	2日 岩手県沿岸北部（M6.0） 3日08時58分 台湾付近（M7.7） 3日09時11分 台湾付近（M6.6） 3日09時35分 台湾付近（M6.3） 3日10時39分 台湾付近（M6.0） 3日11時14分 台湾付近（M6.0） 4日 福島県沖（M6.3） 17日 豊後水道（M6.6） 22日 台湾付近（M6.2） 23日03時26分 台湾付近（M6.7） 23日03時32分 台湾付近（M6.5） 23日05時49分 台湾付近（M6.0） 23日09時04分 台湾付近（M6.3） 27日 小笠原諸島西方沖（M6.7）
5月	430	82	5	1		518	88	10日 台湾付近（M6.5）
6月	318	84	9	1		412	94	3日 石川県能登地方（M6.0）
7月	356	89	15	1		461	105	8日 小笠原諸島西方沖（M6.4）
8月	397	82	6	2	1	488	91	8日 日向灘（M7.1） 10日 オホーツク海南部（M6.7） 16日 台湾付近（M6.1）
9月※	329	79	12			420	91	
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2025年計	458	113	21	2	0	594	136	
過去1年計	5329	1227	171	27	2	6756	1427	（令和6年2月～令和7年1月）

※ 2024年9月中の回数には、9月24日の鳥島近海の地震（M5.8）を含む。この地震は震源決定精度がやや劣るものである。

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年1月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～令和7年1月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1												1

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf

1. 令和7年1月13日21時19分 日向灘の地震

本地震についての詳細は p.69～p.73 を参照。

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年1月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は82回であった。

令和7年1月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	最大長周期地震動階級	予測最大震度	予測最大長周期地震動階級	警報発表までの経過時間 (秒)
令和7年1月13日21時19分	日向灘	6.6	5弱	2	5強	2	6.1

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（警報）で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度5弱以上または長周期地震動階級3以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	最大長周期地震動階級	予測最大震度	予測最大長周期地震動階級
令和7年1月23日02時49分	福島県会津	5.2	5弱	---	4	---

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値を示す。

平成19年10月～令和7年1月に発表した緊急地震速報の月別回数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)												1(82)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和7年1月13日 21時19分 日向灘の地震

本地震における緊急地震速報の詳細についてはp.74～p.77を参照。

